

---

久留米市  
セーフコミュニティに関する実態調査  
報告書

---



令和 3 年 10 月  
久留米市

## <目次>

第1章	調査の概要	1
1.	調査の目的	1
2.	調査対象	1
3.	調査期間	1
4.	回収結果	1
5.	集計・分析上の注意	1
第2章	調査結果	2
1.	調査回答者の属性調査の概要	2
2.	調査結果の詳細	6
(1)	過去1年間のケガの状況	6
(2)	ケガの原因	8
(3)	ケガをしたときの状況	10
(4)	ケガをした場所	12
(5)	ケガをした状況・きっかけ	17
(6)	ケガをした部位	19
(7)	ケガの種類	23
(8)	同居している一番下の子ども	25
(9)	同居している一番下の子どもの出生順位	25
(10)	子どもが過去1年間に経験した自宅でのケガや事故	26
(11)	子どもが過去1年間に医療機関に受診した自宅でのケガや事故	28
(12)	家庭内の安全対策で知っている・実践しているもの	30
(13)	現在取り組んでいる、今後取り組みたい安全・安心の取り組み	32
(14)	反射材の着用状況	34
(15)	反射材を着用していない理由	36
(16)	運転免許証の返納したほうがいいと思う状態	38
(17)	児童虐待を見聞きした経験	40
(18)	現在の子育ての関与状況	42
(19)	子育ての困難さを感じることの有無	44
(20)	子育てに関する相談相手	47
(21)	児童虐待をしているのではないかと思った経験	51
(22)	児童虐待を防ぐために有効だと思うこと	55
(23)	久留米市作成「転倒予防パンフレット」の認知状況	58
(24)	「ヒートショック」の対策で実践していること	60
(25)	高齢者虐待を見聞きした経験	63
(26)	高齢者の虐待を見聞きしたときの対応（相談または通報）	65
(27)	この5年間にDVを受けた又は見聞きした経験	67
(28)	DVについて知っていること	70
(29)	この5年間に自分が配偶者や恋人に対してDVをしていると思った経験	73
(30)	自分がした行為について感じること	75
(31)	久留米市でのDV防止啓発活動で知っているもの	76
(32)	DV防止啓発活動を知った媒体	79
(33)	DV防止や早期発見のために有効だと思うこと	81

(34)	犯罪被害の不安 .....	84
(35)	不安に感じる犯罪 .....	86
(36)	地域で行われている防犯活動の認知度 .....	88
(37)	防犯活動への参加状況 .....	91
(38)	防犯活動に参加していない理由 .....	93
(39)	自殺について思うこと .....	95
(40)	こころの病を感じたときに利用したい専門窓口 .....	98
(41)	医療機関や相談窓口を利用しない理由 .....	102
(42)	家族や知人のこころの病を知ったときの対応 .....	105
(43)	自殺願望又は自殺未遂の経験 .....	108
(44)	自殺したいと思った原因 .....	111
(45)	自殺を思いとどまった要因 .....	114
(46)	「ゲートキーパー」の認知状況 .....	117
(47)	ハザードマップの認知状況 .....	120
(48)	災害による危険が高まった場合に自分又は家族がとる行動 .....	122
(49)	避難情報の取得媒体 .....	125
(50)	「避難行動要支援者名簿」の認知状況 .....	128
(51)	新型コロナウイルス感染症の発生・感染拡大による生活への影響 .....	130
(52)	子育てに関する相談窓口の認知状況 .....	136
(53)	配偶者や恋人からの暴力に関する相談窓口の認知状況 .....	138

第3章	調査票 .....	140
-----	-----------	-----

## 第1章 調査の概要

### 1. 調査の目的

ケガや事故の予防を目的とした市民、関係機関、団体との協働による「セーフコミュニティ」活動に取り組むことにより、「みんなが安全に安心して暮らせるまちづくり」を目指している。本調査は、本市のセーフコミュニティの取り組みの基礎資料として、市民の経験や考えなどを把握する目的で、実施したものである。

### 2. 調査対象

市内に居住する 15 歳以上の男女 2,500 人

[対象者抽出方法] 住民基本台帳からの層化二段無作為抽出

### 3. 調査期間

[調査開始] 令和 3 年 6 月 16 日 [調査期限] 令和 3 年 6 月 30 日

### 4. 回収結果

設定標本数 (人)	有効回収数 (人)	有効回収率 (%)
2,500	1,275	51.0%

※郵送での有効回収数 983 人、電子申請での有効回収数 292 人となっている。

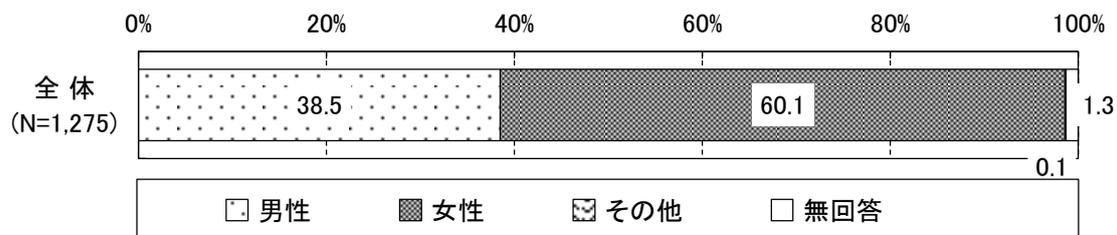
### 5. 集計・分析上の注意

- 図表中の「N」はサンプル数（回答者数）を示す。
- 図表中の値は、原則として回答数を 100 とした場合の構成比 (%) で示した。端数処理（小数点第 2 位を四捨五入）のため、その合計が必ずしも 100.0%にならない場合がある。なお、複数回答（2 つ以上の選択肢を回答）は原則として 100%を超える。
- 年代別等のクロス集計は、上段が実数、下段が構成比を示しており、回答に年代等不明（無回答）がある場合、各項目のサンプル数の合計が全体サンプル数と合致しない場合がある。なお、全体の割合に比べて 5%以上高い実数と割合は、無回答を除き強調している。
- 文中の【属性別特徴】【設問間別特徴】は、各属性の傾向を読み取るため、全体の割合より 5 ポイント以上高く、各属性の標本数が 30 サンプル以上の場合に原則言及している。各属性の標本数が 30 サンプル未満である場合、統計的な傾向を読みとるには困難であることから、割合に言及していないことがある。
- 報告書中で【参考結果】平成 26 年度実施」と記載があるものは、平成 26 年度に実施した調査結果を掲載している。調査対象は市内に居住する満 20 歳以上の男女 2,500 人で、有効回収数 1,400 人、有効回収率 56.0%であった。

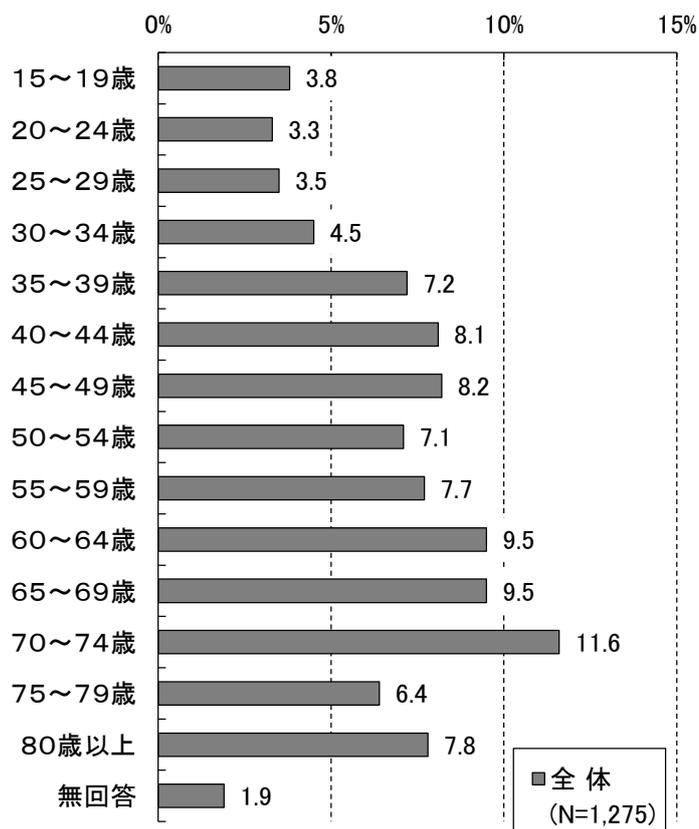
## 第2章 調査結果

### 1. 調査回答者の属性調査の概要

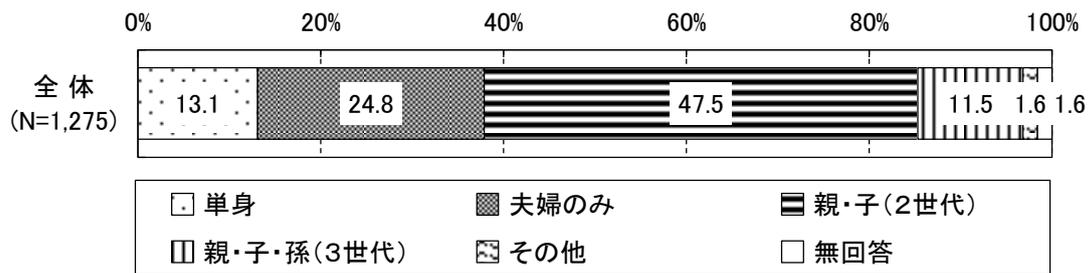
#### (1) 性別



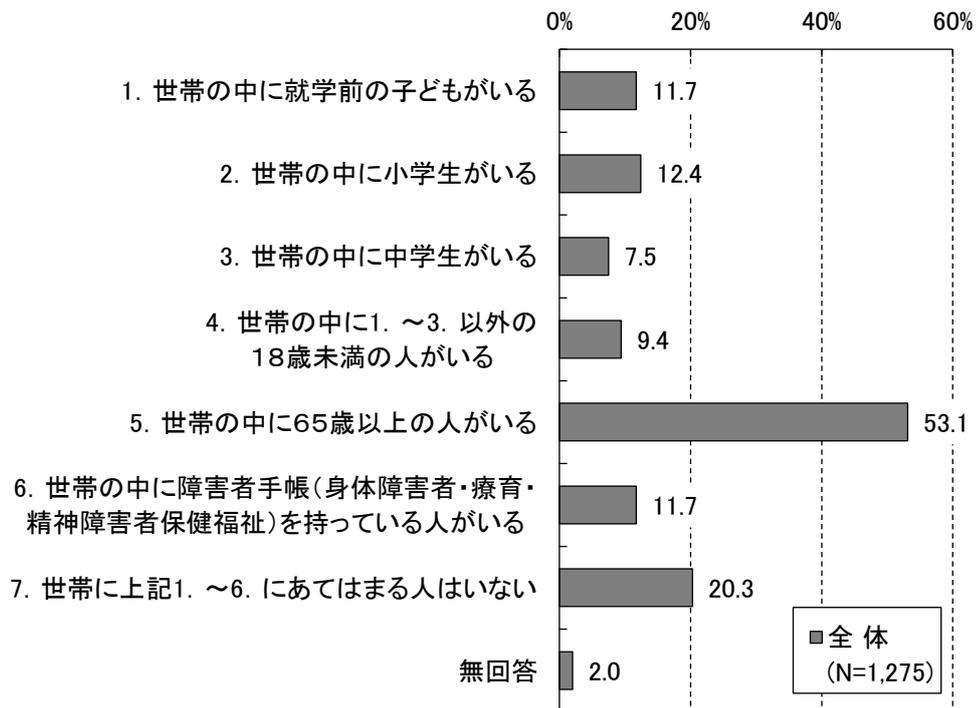
#### (2) 年齢



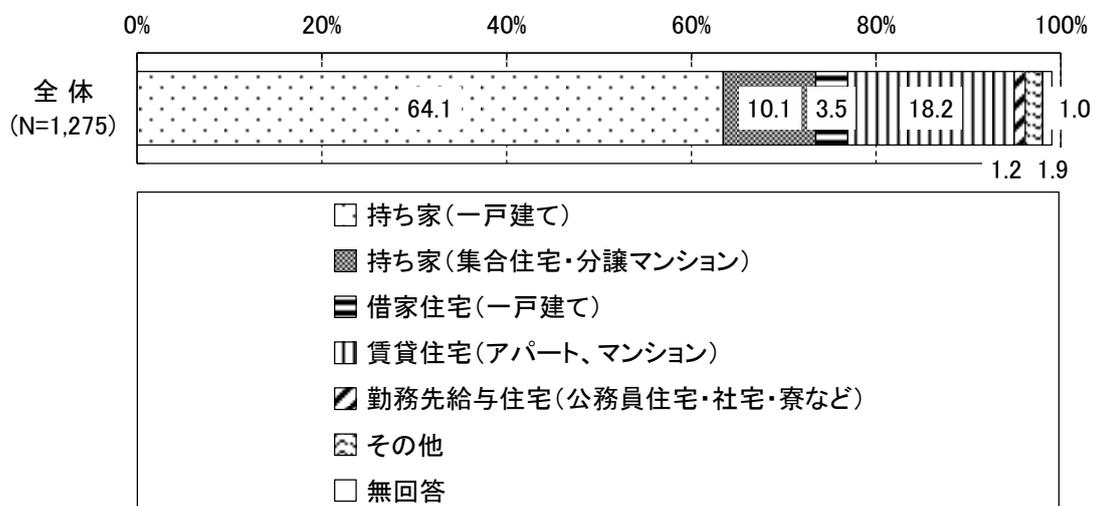
(3) 家族構成



(4) 同居している家族

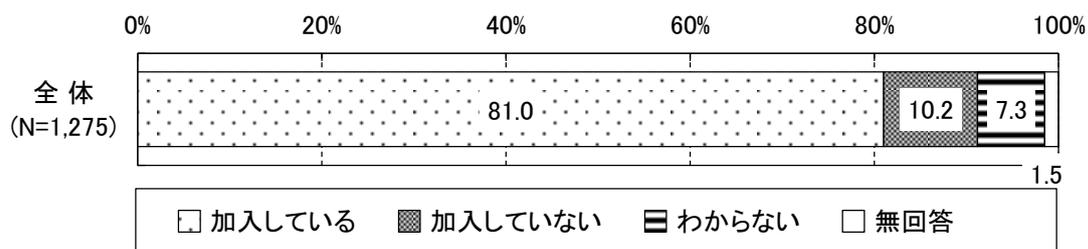


(5) 住居形態

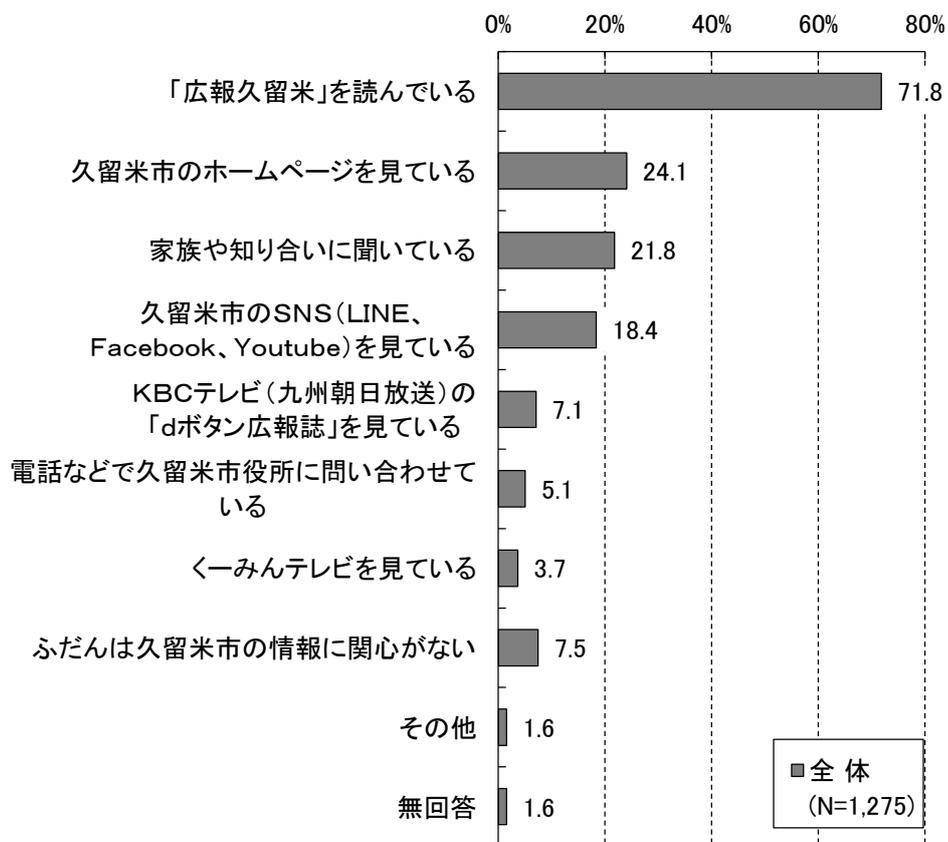


## 回答者属性

### (6) 自治会の加入状況

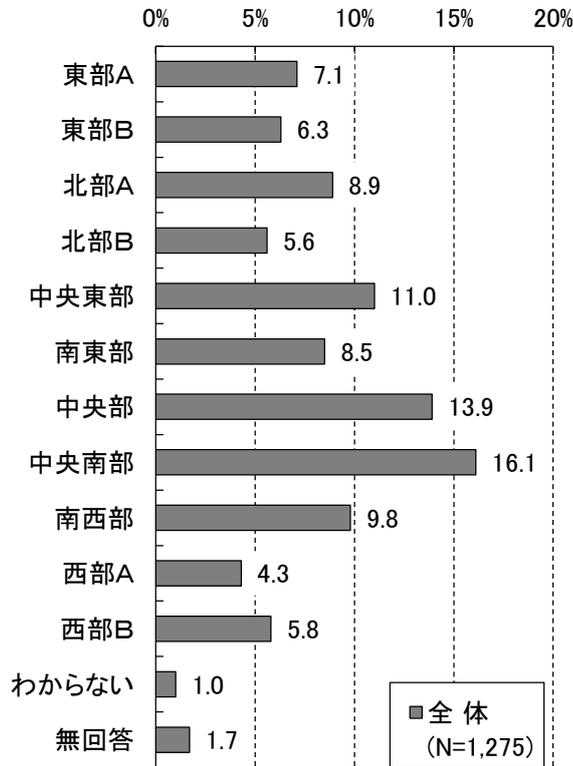


### (7) 久留米市からの情報の入手方法



(8) 地域区分

地域別の特徴をみるために、市全体を合計11のブロックに区分し分析を行っている。



各ブロックに対応する地域は以下の通り。

東部A	サンプル数	山川	山本	草野	善導寺	大橋		
	91 7.1	30 2.4	16 1.3	9 0.7	30 2.4	6 0.5		
東部B	サンプル数	船越	水分	柴刈	川会	竹野	水縄	田主丸
	80 6.3	4 0.3	5 0.4	6 0.5	9 0.7	4 0.3	6 0.5	46 3.6
北部A	サンプル数	小森野	合川	宮ノ陣				
	113 8.9	17 1.3	57 4.5	39 3.1				
北部B	サンプル数	北野	弓削	大城	金島			
	72 5.6	49 3.8	4 0.3	12 0.9	7 0.5			
中央東部	サンプル数	西国分	東国分	御井				
	140 11.0	61 4.8	40 3.1	39 3.1				
南東部	サンプル数	上津	高良内	青峰				
	108 8.5	58 4.5	38 3.0	12 0.9				
中央部	サンプル数	荘島	日吉	篠山	京町	南薫	長門石	
	177 13.9	24 1.9	34 2.7	37 2.9	16 1.3	49 3.8	17 1.3	
中央南部	サンプル数	鳥飼	金丸	南	津福			
	205 16.1	33 2.6	56 4.4	58 4.5	58 4.5			
南西部	サンプル数	荒木	大善寺	安武				
	125 9.8	62 4.9	35 2.7	28 2.2				
西部A	サンプル数	城島	下田	青木	浮島	江上		
	55 4.3	37 2.9	3 0.2	3 0.2	4 0.3	8 0.6		
西部B	サンプル数	犬塚	三瀧	西牟田				
	74 5.8	10 0.8	54 4.2	10 0.8				

# 1 「主なケガ」について

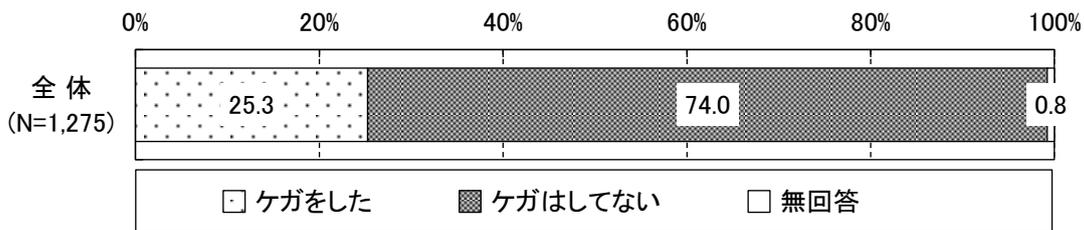
## 2. 調査結果の詳細

### (1) 過去1年間のケガの状況

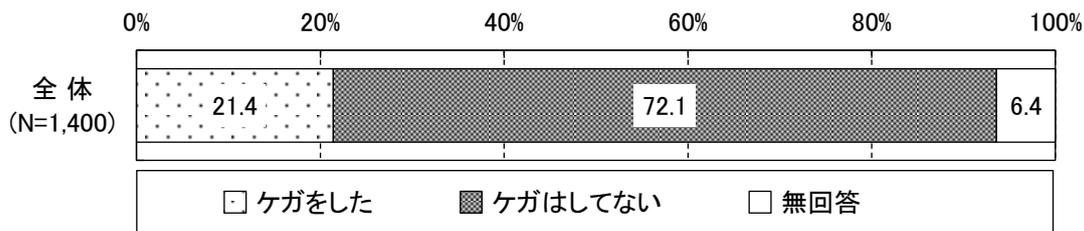
問1. あなたは、過去1年間(令和2年4月以降)にケガをしましたか。(○はひとつ)(ケガとは、骨折、捻挫、打撲、切り傷などです。病院にかからないようなケガも対象とします。)

過去1年間で「ケガをした」人は3割弱

●ケガの状況について、「ケガはしてない」が74.0%で最も高い。



#### 【参考結果】平成26年度実施



#### 【属性別特徴】

- 「ケガをした」の割合を性別・年代別で見ると、男性・35～39歳、女性・30～39歳、女性・50～54歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「ケガをした」の割合をブロック別で見ると、南西部が全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	ケガをした	ケガはしてない	無回答
全体		1,275 100.0	322 25.3	943 74.0	10 0.8
性別	男性	491 100.0	105 21.4	383 78.0	3 0.6
	女性	766 100.0	210 27.4	550 71.8	6 0.8
15～19歳	男性	21 100.0	5 23.8	16 76.2	0 0.0
	女性	27 100.0	7 25.9	20 74.1	0 0.0
20～24歳	男性	18 100.0	4 22.2	14 77.8	0 0.0
	女性	24 100.0	<b>10</b> <b>41.7</b>	14 58.3	0 0.0
25～29歳	男性	17 100.0	<b>6</b> <b>35.3</b>	11 64.7	0 0.0
	女性	28 100.0	8 28.6	20 71.4	0 0.0
30～34歳	男性	19 100.0	2 10.5	<b>17</b> <b>89.5</b>	0 0.0
	女性	38 100.0	<b>14</b> <b>36.8</b>	23 60.5	1 2.6
35～39歳	男性	33 100.0	<b>10</b> <b>30.3</b>	23 69.7	0 0.0
	女性	59 100.0	<b>24</b> <b>40.7</b>	35 59.3	0 0.0
40～44歳	男性	32 100.0	9 28.1	23 71.9	0 0.0
	女性	71 100.0	18 25.4	53 74.6	0 0.0
45～49歳	男性	43 100.0	7 16.3	<b>36</b> <b>83.7</b>	0 0.0
	女性	61 100.0	14 23.0	47 77.0	0 0.0
50～54歳	男性	40 100.0	9 22.5	31 77.5	0 0.0
	女性	50 100.0	<b>20</b> <b>40.0</b>	29 58.0	1 2.0
55～59歳	男性	35 100.0	8 22.9	27 77.1	0 0.0
	女性	63 100.0	17 27.0	46 73.0	0 0.0
60～64歳	男性	56 100.0	11 19.6	43 76.8	2 3.6
	女性	65 100.0	11 16.9	<b>53</b> <b>81.5</b>	1 1.5
65～69歳	男性	46 100.0	8 17.4	<b>38</b> <b>82.6</b>	0 0.0
	女性	75 100.0	22 29.3	53 70.7	0 0.0
70～74歳	男性	61 100.0	9 14.8	<b>52</b> <b>85.2</b>	0 0.0
	女性	87 100.0	16 18.4	<b>71</b> <b>81.6</b>	0 0.0
75～79歳	男性	29 100.0	5 17.2	<b>23</b> <b>79.3</b>	1 3.4
	女性	53 100.0	8 15.1	<b>43</b> <b>81.1</b>	2 3.8
80歳以上	男性	36 100.0	9 25.0	27 75.0	0 0.0
	女性	62 100.0	18 29.0	43 69.4	1 1.6

◆表 ブロック別◆

		サンプル数	ケガをした	ケガはしてない	無回答
全体		1,275 100.0	322 25.3	943 74.0	10 0.8
ブロック別	東部 A	91 100.0	26 28.6	65 71.4	0 0.0
	東部 B	80 100.0	17 21.3	61 76.3	2 2.5
	北部 A	113 100.0	24 21.2	89 78.8	0 0.0
	北部 B	72 100.0	20 27.8	52 72.2	0 0.0
	中央東部	140 100.0	38 27.1	100 71.4	2 1.4
	南東部	108 100.0	27 25.0	79 73.1	2 1.9
	中央部	177 100.0	36 20.3	<b>140</b> <b>79.1</b>	1 0.6
	中央南部	205 100.0	57 27.8	146 71.2	2 1.0
	南西部	125 100.0	<b>38</b> <b>30.4</b>	86 68.8	1 0.8
	西部 A	55 100.0	12 21.8	43 78.2	0 0.0
	西部 B	74 100.0	11 14.9	<b>63</b> <b>85.1</b>	0 0.0

# 1 「主なケガ」について

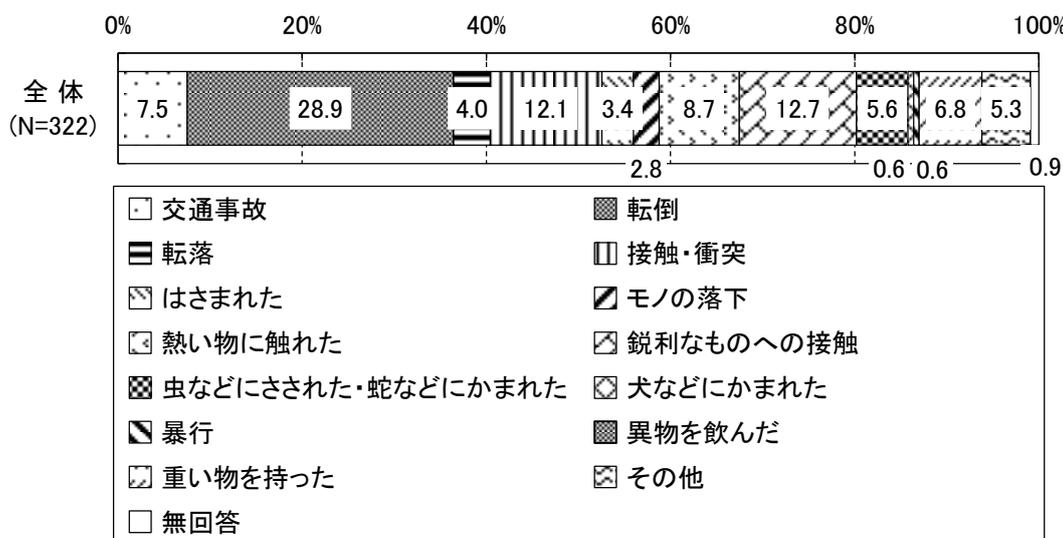
## (2) ケガの原因

【問1で「ケガをした」と回答された方にお聞きします。】

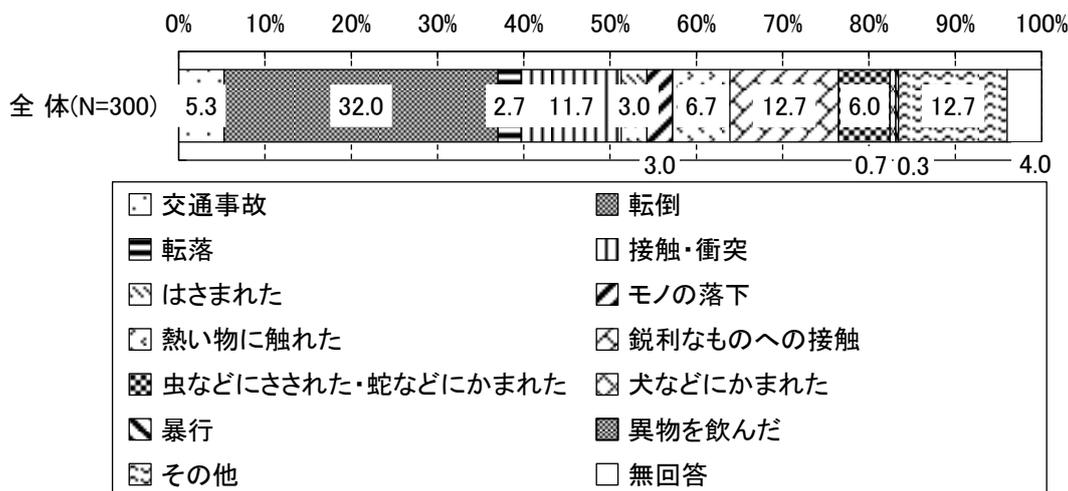
問1-1. ケガの原因は何でしたか。(〇はひとつ)

ケガの原因は、3割弱が「転倒」

- ケガの原因について、「転倒」が28.9%で最も高い。
- その他の内訳について、「運動中」などの意見がみられた。



### 【参考結果】平成26年度実施



### 【属性別特徴】

- 「転倒」の割合を性別・年代別でみると、男性・15～19歳、男性・65～69歳、男性・75歳以上、女性・65歳以上が、全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	交通事故	転倒	転落	接触・衝突	はさまれた	モノの落下	熱い物に触れた	鋭利なものへの接触	虫などにかまれた・蛇などにかまれた	犬などにかまれた	暴行	異物を飲んだ	重い物を持った	その他	無回答
全体		322 100.0	24 7.5	93 28.9	13 4.0	39 12.1	11 3.4	9 2.8	28 8.7	41 12.7	18 5.6	2 0.6	2 0.6	0 0.0	22 6.8	17 5.3	3 0.9
性別	男性	105 100.0	14 13.3	25 23.8	4 3.8	15 14.3	6 5.7	1 1.0	5 4.8	15 14.3	5 4.8	1 1.0	0 0.0	0 0.0	9 8.6	4 3.8	1 1.0
	女性	210 100.0	9 4.3	65 31.0	9 4.3	24 11.4	5 2.4	8 3.8	23 11.0	26 12.4	11 5.2	1 0.5	2 1.0	0 0.0	13 6.2	12 5.7	2 1.0
15～19歳	男性	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	女性	7 100.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0
20～24歳	男性	4 100.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	10 100.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0
25～29歳	男性	6 100.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
30～34歳	男性	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	女性	14 100.0	3 21.4	4 28.6	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	2 14.3	4 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
35～39歳	男性	10 100.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	24 100.0	0 0.0	8 33.3	1 4.2	4 16.7	0 0.0	1 4.2	3 12.5	2 8.3	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	3 12.5	0 0.0
40～44歳	男性	9 100.0	0 0.0	3 33.3	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1
	女性	18 100.0	1 5.6	3 16.7	1 5.6	0 0.0	0 0.0	1 5.6	6 33.3	2 11.1	3 16.7	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
45～49歳	男性	7 100.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	14 100.0	0 0.0	3 21.4	2 14.3	0 0.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	2 14.3	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	0 0.0
50～54歳	男性	9 100.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0
	女性	20 100.0	2 10.0	3 15.0	0 0.0	4 20.0	3 15.0	0 0.0	0 0.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 25.0	1 5.0	2 10.0
55～59歳	男性	8 100.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0
	女性	17 100.0	0 0.0	5 29.4	0 0.0	6 35.3	0 0.0	1 5.9	3 17.6	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0
60～64歳	男性	11 100.0	3 27.3	2 18.2	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	女性	11 100.0	0 0.0	2 18.2	0 0.0	2 18.2	1 9.1	0 0.0	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0
65～69歳	男性	8 100.0	0 0.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	22 100.0	1 4.5	10 45.5	2 9.1	0 0.0	0 0.0	2 9.1	2 9.1	3 13.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5
70～74歳	男性	9 100.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	女性	16 100.0	0 0.0	9 56.3	1 6.3	1 6.3	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3	0 0.0	2 12.5	0 0.0	0 0.0
75～79歳	男性	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	女性	8 100.0	0 0.0	5 62.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0
80歳以上	男性	9 100.0	1 11.1	6 66.7	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	女性	18 100.0	1 5.6	10 55.6	1 5.6	1 11.1	2 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0	1 5.6

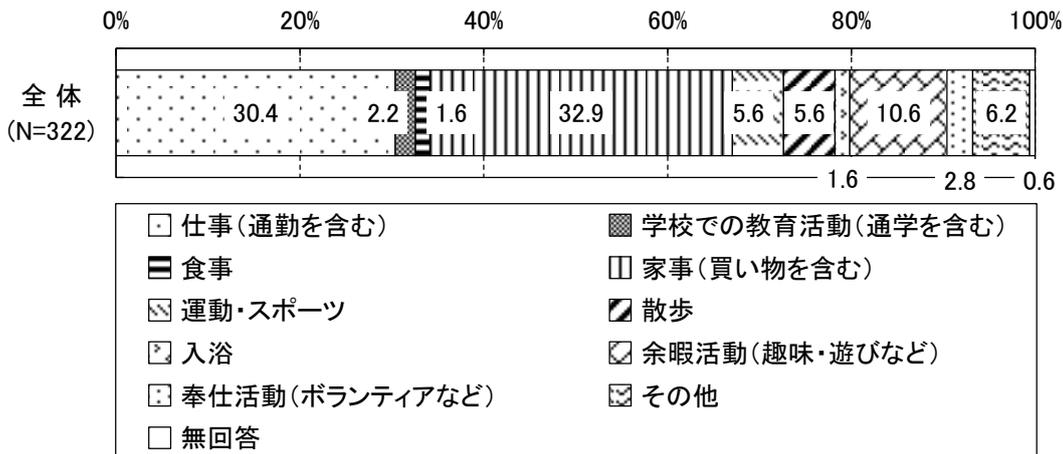
# 1 「主なケガ」について

## (3) ケガをしたときの状況

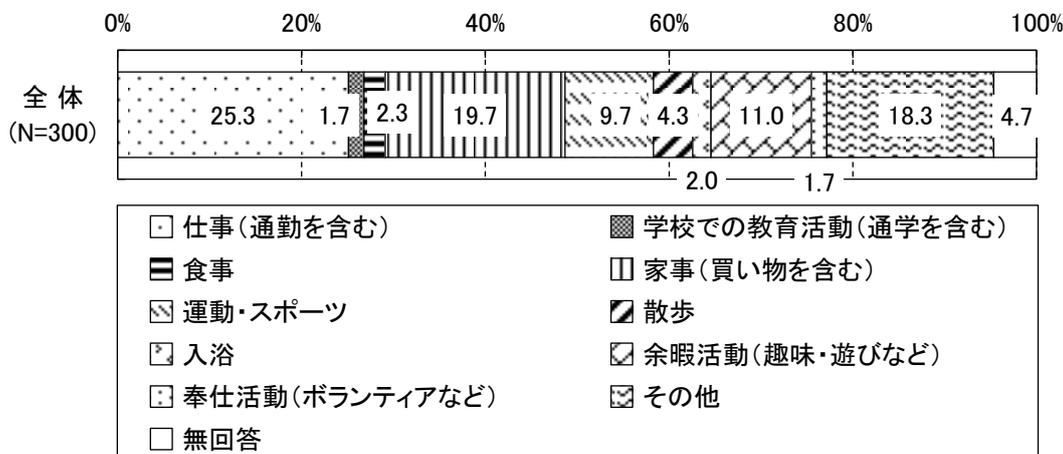
問 1-2. ケガをした時は何をしていましたか。(〇はひとつ)

ケガをしたときの状況は、「家事（買い物を含む）」をしていた人が3割強

- ケガをしたときの状況について、「家事（買い物を含む）」が32.9%で最も高い。
- その他の内訳について、「育児（子守り）中」などの意見がみられた。



### 【参考結果】平成26年度実施



### 【属性別特徴】

- 男性では、「仕事（通勤を含む）」の割合が最も高い。
- 女性では、「家事（買い物を含む）」の割合が最も高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	仕事 (通勤を含む)	学校での教育活動 (通学を含む)	食事	家事 (買い物を含む)	運動・スポーツ	散歩	入浴	余暇活動 (趣味・遊びなど)	奉仕活動 (ボランティアなど)	その他	無回答
全体		322 100.0	98 30.4	7 2.2	5 1.6	106 32.9	18 5.6	18 5.6	5 1.6	34 10.6	9 2.8	20 6.2	2 0.6
性別	男性	105 100.0	38 36.2	4 3.8	1 1.0	18 17.1	8 7.6	6 5.7	3 2.9	17 16.2	3 2.9	7 6.7	0 0.0
	女性	210 100.0	58 27.6	3 1.4	4 1.9	86 41.0	9 4.3	11 5.2	2 1.0	17 8.1	6 2.9	12 5.7	2 1.0
15～19歳	男性	5 100.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	7 100.0	1 14.3	3 42.9	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0
20～24歳	男性	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	女性	10 100.0	6 60.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
25～29歳	男性	6 100.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	8 100.0	4 50.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
30～34歳	男性	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	14 100.0	5 35.7	0 0.0	0 0.0	8 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
35～39歳	男性	10 100.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
	女性	24 100.0	8 33.3	0 0.0	0 0.0	12 50.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0	1 4.2	0 0.0	1 4.2	0 0.0
40～44歳	男性	9 100.0	8 88.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	18 100.0	6 33.3	0 0.0	0 0.0	9 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0	1 5.6	0 0.0
45～49歳	男性	7 100.0	3 42.9	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	14 100.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1	8 57.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0
50～54歳	男性	9 100.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	2 22.2	0 0.0
	女性	20 100.0	8 40.0	0 0.0	1 5.0	8 40.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0
55～59歳	男性	8 100.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0
	女性	17 100.0	3 17.6	0 0.0	0 0.0	9 52.9	1 5.9	1 5.9	0 0.0	1 5.9	1 5.9	1 5.9	0 0.0
60～64歳	男性	11 100.0	2 18.2	0 0.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0	1 9.1	2 18.2	0 0.0	2 18.2	0 0.0
	女性	11 100.0	4 36.4	0 0.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0
65～69歳	男性	8 100.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	5 62.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
	女性	22 100.0	3 13.6	0 0.0	0 0.0	12 54.5	1 4.5	2 9.1	0 0.0	3 13.6	0 0.0	1 4.5	0 0.0
70～74歳	男性	9 100.0	5 55.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	女性	16 100.0	5 31.3	0 0.0	0 0.0	3 18.8	0 0.0	1 6.3	0 0.0	2 12.5	2 12.5	2 12.5	1 6.3
75～79歳	男性	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 62.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
80歳以上	男性	9 100.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	4 44.4	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	18 100.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	6 33.3	0 0.0	3 16.7	0 0.0	3 16.7	1 5.6	3 16.7	1 5.6

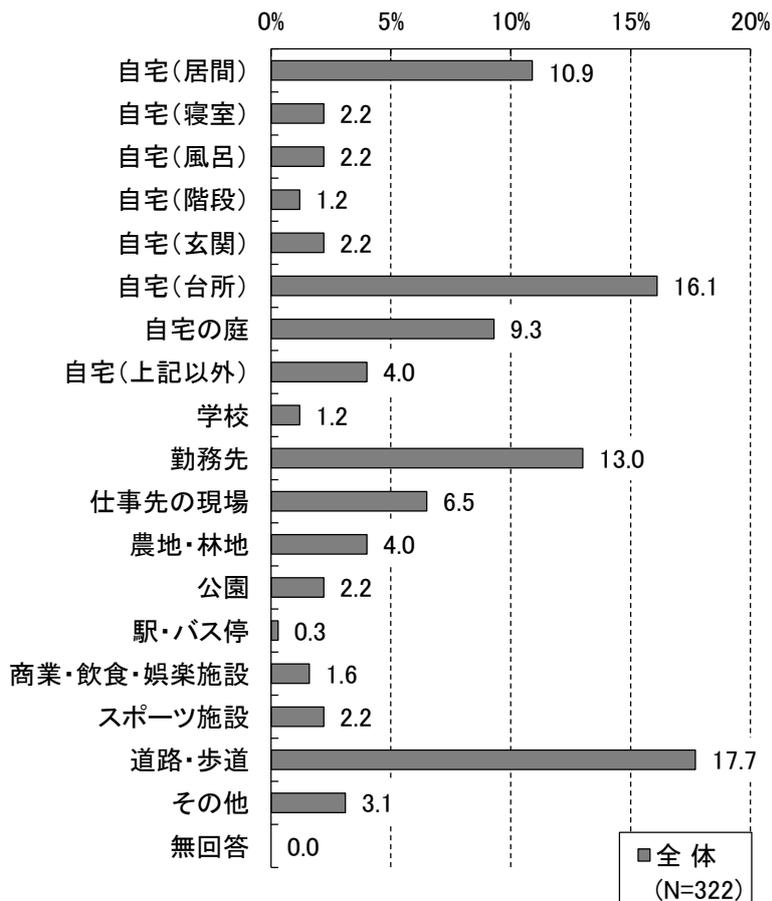
# 1 「主なケガ」について

## (4) ケガをした場所

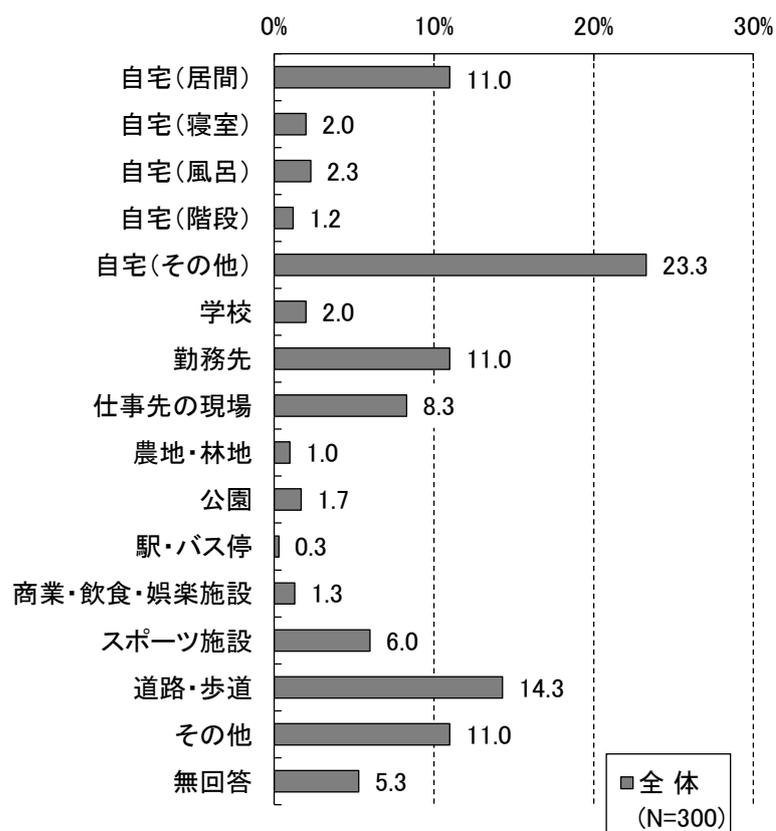
問 1-3. ケガをした場所はどこでしたか。(○はひとつ)

ケガをした場所は、「自宅」が5割弱、「道路・歩道」が2割弱

●ケガをした場所について、「道路・歩道」が17.7%で最も高いが、「自宅」の様々な場所をあわせると「自宅」が48.1%と1番高く、3番目に「勤務先」が13.0%と続く。



## 【参考結果】平成26年度実施



## 【属性別特徴】

- 男性では、「道路・歩道」の割合が最も高い。
- 女性では、「自宅（台所）」の割合が最も高い。
- 「道路・歩道」の割合を性別・年代別で見ると、男性・20～24歳、男性・35～39歳、男性・45～49歳、男性・55～64歳、女性・70歳以上が、全体の割合に比べて高い。
- 「自宅（台所）」の割合を性別・年代別で見ると、男性・45～49歳、男性・80歳以上、女性・30～34歳、女性・45～49歳、女性・55～69歳が、全体の割合に比べて高い。

# 1 「主なケガ」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	自宅 (居間)	自宅 (寝室)	自宅 (風呂)	自宅 (階段)	自宅 (玄関)	自宅 (台所)	自宅の 庭	自宅 (1 〜 7 以外)	学校	勤務先
全体		322 100.0	35 10.9	7 2.2	7 2.2	4 1.2	7 2.2	52 16.1	30 9.3	13 4.0	4 1.2	42 13.0
性別	男性	105 100.0	7 6.7	2 1.9	3 2.9	0 0.0	0 0.0	10 9.5	10 9.5	6 5.7	1 1.0	15 14.3
	女性	210 100.0	26 12.4	5 2.4	4 1.9	4 1.9	6 2.9	42 20.0	19 9.0	7 3.3	3 1.4	26 12.4
15~19歳	男性	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	女性	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 42.9	1 14.3
20~24歳	男性	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0
	女性	10 100.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0
25~29歳	男性	6 100.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0
	女性	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0
30~34歳	男性	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0
	女性	14 100.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 35.7	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1
35~39歳	男性	10 100.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
	女性	24 100.0	3 12.5	0 0.0	0 0.0	1 4.2	1 4.2	5 20.8	3 12.5	0 0.0	0 0.0	1 4.2
40~44歳	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3
	女性	18 100.0	4 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1	3 16.7	2 11.1	0 0.0	0 0.0	4 22.2
45~49歳	男性	7 100.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3
	女性	14 100.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	6 42.9	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1
50~54歳	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	3 33.3	2 22.2	0 0.0	1 11.1
	女性	20 100.0	3 15.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	4 20.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	6 30.0
55~59歳	男性	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5
	女性	17 100.0	3 17.6	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 23.5	1 5.9	1 5.9	0 0.0	2 11.8
60~64歳	男性	11 100.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	11 100.0	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1	1 9.1	0 0.0	2 18.2
65~69歳	男性	8 100.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	0 0.0	1 12.5
	女性	22 100.0	2 9.1	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	6 27.3	3 13.6	0 0.0	0 0.0	1 4.5
70~74歳	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0
	女性	16 100.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	2 12.5	3 18.8	1 6.3	0 0.0	1 6.3
75~79歳	男性	5 100.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	8 100.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
80歳以上	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	18 100.0	3 16.7	1 5.6	0 0.0	1 5.6	1 5.6	3 16.7	2 11.1	2 11.1	0 0.0	0 0.0

1 「主なケガ」について

		サンプル数	仕事先の現場	農地・林地	公園	駅・バス停	・商業・娯楽・施設	・飲食	スポーツ施設	道路・歩道	その他	無回答
全体		322 100.0	21 6.5	13 4.0	7 2.2	1 0.3	5 1.6	7 2.2	57 17.7	10 3.1	0 0.0	
性別	男性	105 100.0	10 9.5	10 9.5	2 1.9	1 1.0	0 0.0	3 3.8	4 19.0	20 19.0	4 3.8	0 0.0
	女性	210 100.0	10 4.8	3 1.4	5 2.4	0 0.0	5 2.4	3 1.4	36 17.1	6 2.9	0 0.0	
性別・年代別	15～19歳	男性	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0
		女性	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0
	20～24歳	男性	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
		女性	10 100.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	男性	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0
		女性	8 100.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30～34歳	男性	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		女性	14 100.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	0 0.0	0 0.0
	35～39歳	男性	10 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	1 10.0	0 0.0
		女性	24 100.0	3 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	1 4.2	3 12.5	2 8.3	0 0.0
	40～44歳	男性	9 100.0	2 22.2	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		女性	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1	1 5.6	0 0.0
	45～49歳	男性	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0
		女性	14 100.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	0 0.0	0 0.0
	50～54歳	男性	9 100.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0
		女性	20 100.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0	0 0.0
	55～59歳	男性	8 100.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0
		女性	17 100.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 17.6	1 5.9	0 0.0
	60～64歳	男性	11 100.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0
		女性	11 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	65～69歳	男性	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0
		女性	22 100.0	1 4.5	1 4.5	0 0.0	0 0.0	2 9.1	1 4.5	4 18.2	0 0.0	0 0.0
	70～74歳	男性	9 100.0	3 33.3	3 33.3	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		女性	16 100.0	1 6.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 25.0	1 6.3	0 0.0
	75～79歳	男性	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
		女性	8 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 37.5	0 0.0	0 0.0
80歳以上	男性	9 100.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	
	女性	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 27.8	0 0.0	0 0.0	

# 1 「主なケガ」について

## 【設問間別特徴】

- 「道路・歩道」の割合を住居形態別で見ると、持ち家（集合住宅・分譲マンション）、賃貸住宅（アパート、マンション）が、全体の割合に比べて高い。

◆表 住居形態別◆

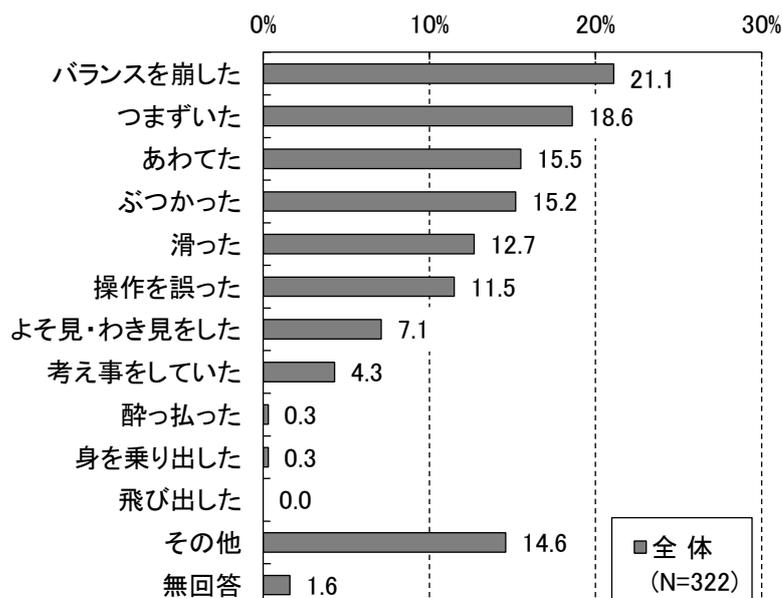
		サンプル数	自宅（居間）	自宅（寝室）	自宅（風呂）	自宅（階段）	自宅（玄関）	自宅（台所）	自宅の庭	自宅（1〜7以外）	学校	勤務先
全体		322 100.0	35 10.9	7 2.2	7 2.2	4 1.2	7 2.2	52 16.1	30 9.3	13 4.0	4 1.2	42 13.0
住居形態別	持ち家（一戸建て）	195 100.0	19 9.7	4 2.1	3 1.5	3 1.5	5 2.6	33 16.9	27 13.8	10 5.1	2 1.0	23 11.8
	持ち家（集合住宅・分譲マンション）	33 100.0	4 12.1	1 3.0	1 3.0	0 0.0	1 3.0	4 12.1	0 0.0	1 3.0	2 6.1	5 15.2
	借家住宅（一戸建て）	13 100.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7	2 15.4	1 7.7	0 0.0	3 23.1
	賃貸住宅（アパート、マンション）	66 100.0	8 12.1	2 3.0	1 1.5	0 0.0	1 1.5	13 19.7	0 0.0	1 1.5	0 0.0	9 13.6
	勤務先給与住宅（公務員住宅・社宅・寮など）	4 100.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	（集約）	322 100.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		サンプル数	仕事先の現場	農地・林地	公園	駅・バス停	娯楽施設 商業施設 飲食・	スポーツ施設	道路・歩道	その他	無回答	
全体		322 100.0	21 6.5	13 4.0	7 2.2	1 0.3	5 1.6	7 2.2	57 17.7	10 3.1	0 0.0	
住居形態別	持ち家（一戸建て）	195 100.0	11 5.6	11 5.6	4 2.1	0 0.0	1 0.5	4 2.1	28 14.4	7 3.6	0 0.0	
	持ち家（集合住宅・分譲マンション）	33 100.0	1 3.0	0 0.0	1 3.0	0 0.0	1 6.1	1 3.0	8 24.2	1 3.0	0 0.0	
	借家住宅（一戸建て）	13 100.0	2 15.4	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	
	賃貸住宅（アパート、マンション）	66 100.0	6 9.1	1 1.5	1 1.5	0 0.0	2 3.0	2 3.0	17 25.8	2 3.0	0 0.0	
	勤務先給与住宅（公務員住宅・社宅・寮など）	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	
	（集約）	322 100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	

## (5) ケガをした状況・きっかけ

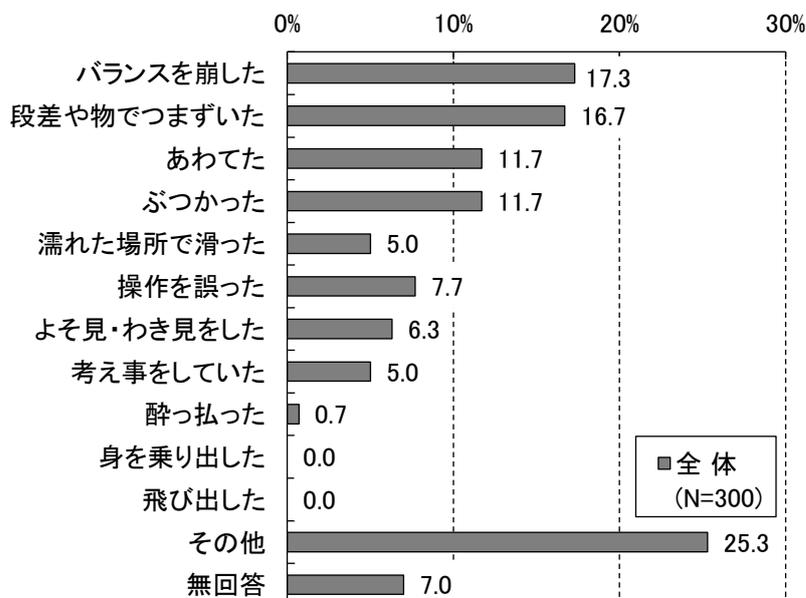
問 1-4. ケガをした状況・きっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

ケガをしたきっかけは、「バランスを崩した」人が 2 割強

- ケガをした状況について、「バランスを崩した」が 21.1%で最も高い。
- その他の内訳について、「仕事」や「無理な動きをした」などの意見がみられた。



## 【参考結果】平成 26 年度実施



# 1 「主なケガ」について

## 【属性別特徴】

- 「バランスを崩した」の割合を性別・年代別で見ると、男性・15～19歳、男性・50～54歳、男性・65～74歳、女性・20～24歳、女性・55～59歳、女性・65～69歳、女性・80歳以上が、全体の割合に比べて高い。
- 「つまずいた」の割合を性別・年代別で見ると、男性・15～19歳、男性・60～69歳、男性・80歳以上、女性・15～19歳、女性・35～39歳、女性・65歳以上が、全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	バランスを崩した	つまずいた	あわてた	ぶつかった	滑った	操作を誤った	たよ見・わき見をした	考え事をしてた	酔っ払った	身を乗り出した	飛び出した	その他	無回答
全体		322 100.0	68 21.1	60 18.6	50 15.5	49 15.2	41 12.7	37 11.5	23 7.1	14 4.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	47 14.6	5 1.6
性別	男性	105 100.0	26 24.8	17 16.2	10 9.5	10 19.0	20 19.0	14 13.3	5 4.8	3 2.9	0 0.0	1 1.0	0 0.0	12 11.4	2 1.9
	女性	210 100.0	42 20.0	40 19.0	39 18.6	29 13.8	21 10.0	23 11.0	17 8.1	10 4.8	1 0.5	0 0.0	0 0.0	32 15.2	3 1.4
15～19歳	男性	5 100.0	4 80.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	7 100.0	1 14.3	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
20～24歳	男性	4 100.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	10 100.0	3 30.0	1 10.0	4 40.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
25～29歳	男性	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0
	女性	8 100.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	3 37.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0
30～34歳	男性	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	14 100.0	3 21.4	1 7.1	3 21.4	4 28.6	1 7.1	2 14.3	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0
35～39歳	男性	10 100.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	5 50.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0
	女性	24 100.0	4 16.7	7 29.2	4 16.7	3 12.5	4 16.7	2 8.3	2 8.3	2 8.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 20.8	0 0.0
40～44歳	男性	9 100.0	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0	4 44.4	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0
	女性	18 100.0	0 0.0	1 5.6	4 22.2	1 5.6	2 11.1	2 11.1	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 27.8	0 0.0
45～49歳	男性	7 100.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	3 42.9	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0
	女性	14 100.0	1 7.1	1 7.1	3 21.4	1 7.1	1 7.1	2 14.3	2 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 28.6	0 0.0
50～54歳	男性	9 100.0	4 44.4	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0
	女性	20 100.0	2 10.0	2 10.0	6 30.0	6 30.0	0 0.0	3 15.0	2 10.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 10.0	0 0.0
55～59歳	男性	8 100.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0
	女性	17 100.0	6 35.3	1 5.9	4 23.5	6 35.3	2 11.8	0 0.0	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11.8	0.0
60～64歳	男性	11 100.0	2 18.2	3 27.3	1 9.1	3 27.3	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	女性	11 100.0	2 18.2	2 18.2	1 9.1	2 18.2	2 18.2	0 0.0	1 9.1	3 27.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 27.3	0 0.0
65～69歳	男性	8 100.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	22 100.0	7 31.8	6 27.3	4 18.2	1 4.5	3 13.6	3 13.6	2 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 13.6	0 0.0
70～74歳	男性	9 100.0	5 55.6	2 22.2	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1
	女性	16 100.0	3 18.8	5 31.3	2 12.5	1 6.3	2 12.5	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 25.0	1 6.3
75～79歳	男性	5 100.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	女性	8 100.0	2 25.0	5 62.5	0 0.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
80歳以上	男性	9 100.0	2 22.2	4 44.4	1 11.1	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1
	女性	18 100.0	8 44.4	6 33.3	2 11.1	0 0.0	2 11.1	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1

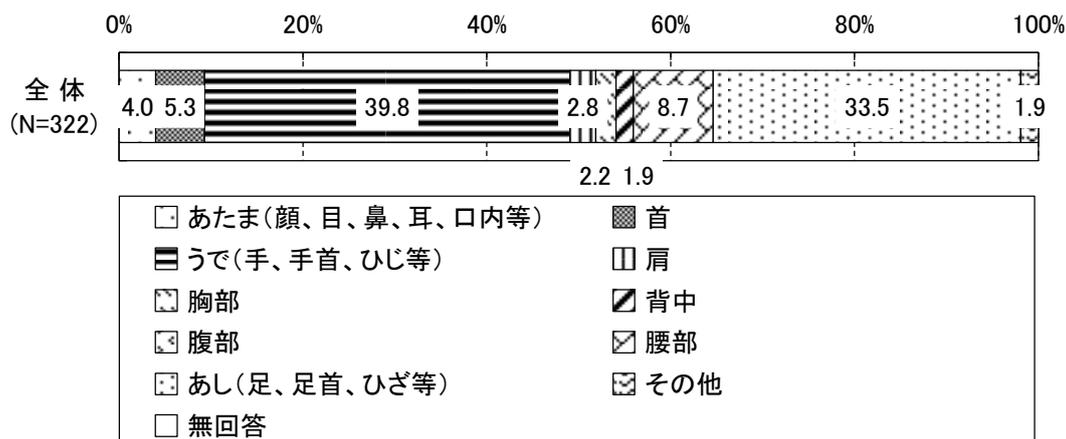
(6) ケガをした部位

問 1-5. ケガをした部位（からだの場所）はどこですか。（○はひとつ）

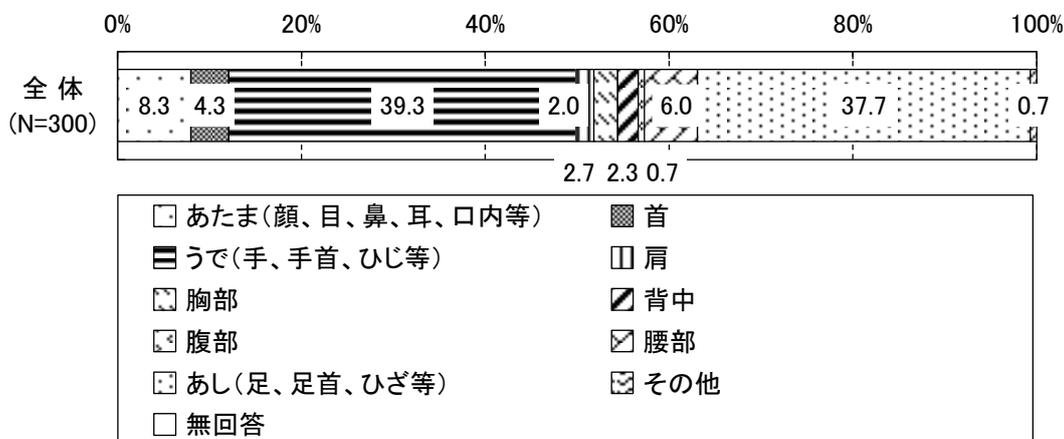
※一番ひどく、傷の深かった部位や骨折、出血した部位を選んでください。

ケガをした部位は、「うで」が4割弱、「あし」が3割強

●ケガをした部位について、「うで」が39.8%で最も高く、「あし」が33.5%と続く。



【参考結果】平成26年度実施



【属性別特徴】

- 「うで」の割合を性別・年代別で見ると、男性・20～24歳、男性・30～34歳、男性・40～44歳、男性・70～74歳、女性・25～34歳、女性・40～44歳、女性・50～54歳、女性・60～64歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「あし」の割合を性別・年代別で見ると、男性・15～19歳、男性・60～69歳、男性・80歳以上、女性・15～24歳、女性・35～49歳、女性・55～59歳、女性・75～79歳が、全体の割合に比べて高い。

# 1 「主なケガ」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	口内等 (目、鼻、耳、顔)	首 あたま (顔)	首 うで (手、手)	肩	胸部	背中	腹部	腰部	首、あし びび等 (足、足)	その他	無回答
全体		322 100.0	13 4.0	17 5.3	128 39.8	9 2.8	7 2.2	6 1.9	0 0.0	28 8.7	108 33.5	6 1.9	0 0.0
性別	男性	105 100.0	5 4.8	8 7.6	37 35.2	5 4.8	3 2.9	3 2.9	0 0.0	10 9.5	33 31.4	1 1.0	0 0.0
	女性	210 100.0	6 2.9	8 3.8	89 42.4	4 1.9	3 1.4	3 1.4	0 0.0	18 8.6	74 35.2	5 2.4	0 0.0
15~19歳	男性	5 100.0	0 0.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0
	女性	7 100.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 42.9	0 0.0	0 0.0
20~24歳	男性	4 100.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
	女性	10 100.0	0 0.0	0 0.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	4 40.0	0 0.0	0 0.0
25~29歳	男性	6 100.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
	女性	8 100.0	1 12.5	0 0.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	0 0.0	0 0.0
30~34歳	男性	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	14 100.0	0 0.0	3 21.4	8 57.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 21.4	0 0.0	0 0.0
35~39歳	男性	10 100.0	0 0.0	3 30.0	3 30.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0
	女性	24 100.0	0 0.0	0 0.0	9 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	13 54.2	1 4.2	0 0.0
40~44歳	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	5 55.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	2 22.2	0 0.0	0 0.0
	女性	18 100.0	0 0.0	0 0.0	9 50.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 27.8	7 38.9	0 0.0	0 0.0
45~49歳	男性	7 100.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 28.6	0 0.0	0 0.0
	女性	14 100.0	1 7.1	0 0.0	5 35.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	6 42.9	1 7.1	0 0.0
50~54歳	男性	9 100.0	1 11.1	0 0.0	4 44.4	0 0.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0
	女性	20 100.0	0 0.0	1 5.0	10 50.0	1 5.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0	1 5.0	6 30.0	0 0.0	0 0.0
55~59歳	男性	8 100.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0
	女性	17 100.0	0 0.0	0 0.0	6 35.3	1 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 29.4	9 52.9	0 0.0	0 0.0
60~64歳	男性	11 100.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	6 54.5	0 0.0	0 0.0
	女性	11 100.0	1 9.1	0 0.0	5 45.5	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1	0 0.0
65~69歳	男性	8 100.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0
	女性	22 100.0	0 0.0	1 4.5	9 40.9	0 0.0	0 0.0	1 4.5	0 0.0	3 13.6	7 31.8	1 4.5	0 0.0
70~74歳	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	5 55.6	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0
	女性	16 100.0	0 0.0	1 6.3	7 43.8	0 0.0	1 6.3	1 6.3	0 0.0	3 18.8	3 18.8	0 0.0	0 0.0
75~79歳	男性	5 100.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	女性	8 100.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	0 0.0
80歳以上	男性	9 100.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 55.6	0 0.0	0 0.0
	女性	18 100.0	2 11.1	1 5.6	5 27.8	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 22.2	4 22.2	1 5.6	0 0.0

## 【設問間別特徴】

- 「うで（手、手首、ひじ等）」の割合をケガの原因別でみると、鋭利なものへの接触が全体の割合に比べて高い。
- 「あし（足、足首、ひざ等）」の割合をケガの原因別でみると、転倒、接触・衝突が、全体の割合に比べて高い。
- 「うで（手、手首、ひじ等）」の割合をケガの種類別でみると、ヤケド、刺し傷・切り傷が、全体の割合に比べて高い。
- 「あし（足、足首、ひざ等）」の割合をケガの種類別でみると、打撲、すり傷・ひっかき傷が、全体の割合に比べて高い。

◆表 ケガの原因別◆

	サンプル数	鼻、 あたま （耳、 顔、 口内等）	首	うで （手、 手首、 ひじ等）	肩	胸部	背中	腹部	腰部	ひざ あし （足、 足首、 ひざ等）	その他	無回答
全 体	322 100.0	13 4.0	17 5.3	128 39.8	9 2.8	7 2.2	6 1.9	0 0.0	28 8.7	108 33.5	6 1.9	0 0.0
ケガの 原因別	交通事故	24 100.0	2 8.3	12 50.0	1 4.2	4 16.7	1 4.2	0 0.0	0 0.0	1 4.2	3 12.5	0 0.0
	転倒	93 100.0	5 5.4	1 1.1	24 25.8	2 2.2	4 4.3	1 1.1	0 0.0	8 8.6	47 50.5	1 1.1
	転落	13 100.0	1 7.7	1 7.7	2 15.4	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	3 23.1	4 30.8	0 0.0
	接触・衝突	39 100.0	2 5.1	0 0.0	15 38.5	0 0.0	1 2.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	21 53.8	0 0.0
	はさまれた	11 100.0	0 0.0	1 9.1	9 81.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	モノの落下	9 100.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 77.8	0 0.0
	熱い物に触れた	28 100.0	1 3.6	0 0.0	23 82.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 14.3	0 0.0
	鋭利なものへの接触	41 100.0	1 2.4	1 2.4	33 80.5	0 0.0	0 0.0	1 2.4	0 0.0	0 0.0	2 4.9	3 7.3
	虫などにさされた・ 蛇などにかまれた	18 100.0	0 0.0	1 5.6	9 50.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	7 38.9	0 0.0
	犬などにかまれた	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	暴行	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	異物を飲んだ	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	重い物を持った	22 100.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	1 4.5	0 0.0	2 9.1	0 0.0	13 59.1	5 22.7	0 0.0
	その他	17 100.0	1 5.9	0 0.0	2 11.8	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 17.6	7 41.2	2 11.8

# 1 「主なケガ」について

◆表 ケガの種類別◆

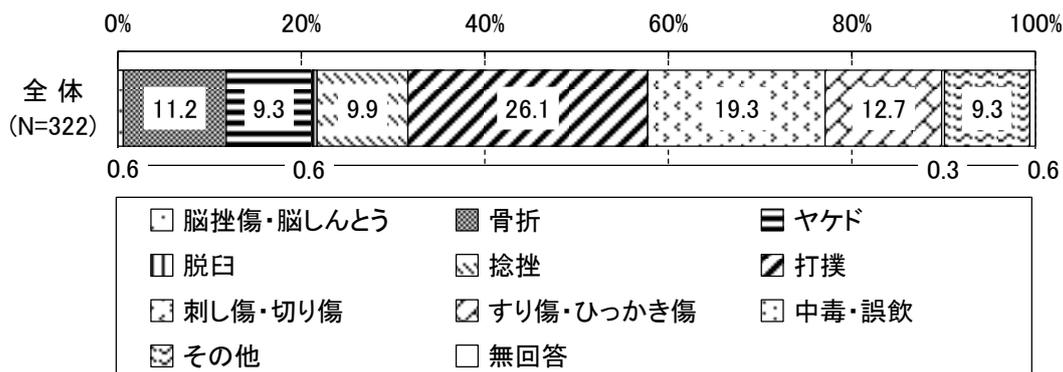
	サンプル数	鼻、あたま（顔、目、耳、口内等）	首	うで（手、手首、ひじ等）	肩	胸部	背中	腹部	腰部	あし（足、足首、ひざ等）	その他	無回答	
全体	322 100.0	13 4.0	17 5.3	128 39.8	9 2.8	7 2.2	6 1.9	0 0.0	28 8.7	108 33.5	6 1.9	0 0.0	
ケガの種類別	脳挫傷・脳しんとう	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
	骨折	36 100.0	1 2.8	0 0.0	11 30.6	0 0.0	3 8.3	2 5.6	0 0.0	8 22.2	10 27.8	1 2.8	0 0.0
	ヤケド	30 100.0	0 0.0	0 0.0	25 83.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 16.7	0 0.0	0 0.0
	脱臼	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	捻挫	32 100.0	0 0.0	9 28.1	9 28.1	1 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 9.4	10 31.3	0 0.0	0 0.0
	打撲	84 100.0	4 4.8	4 4.8	18 21.4	3 3.6	4 4.8	1 1.2	0 0.0	8 9.5	42 50.0	0 0.0	0 0.0
	刺し傷・切り傷	62 100.0	4 6.5	1 1.6	43 69.4	0 0.0	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	9 14.5	4 6.5	0 0.0
	すり傷・ひっかき傷	41 100.0	2 4.9	1 2.4	15 36.6	0 0.0	0 0.0	2 4.9	0 0.0	0 0.0	21 51.2	0 0.0	0 0.0
	中毒・誤飲	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	その他	30 100.0	0 0.0	1 3.3	6 20.0	3 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 30.0	10 33.3	1 3.3	0 0.0

(7) ケガの種類

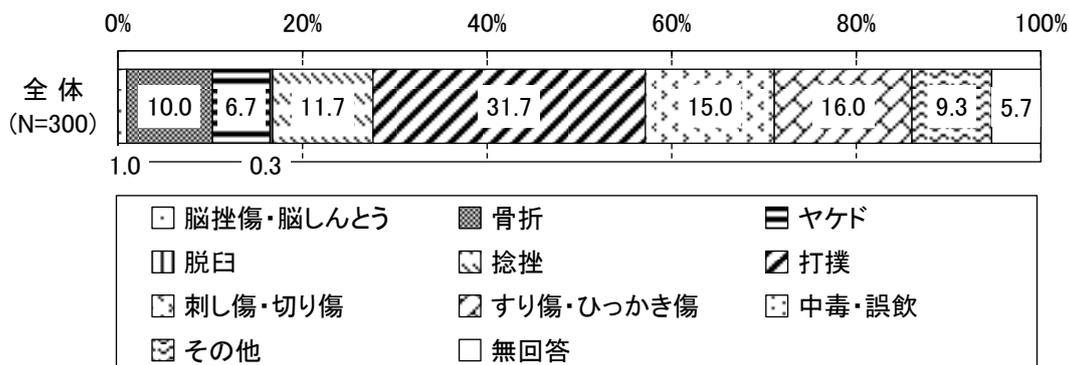
問 1-6. どのようなケガでしたか。(〇はひとつ)

ケガの種類は、「打撲」が3割弱

- ケガの種類について、「打撲」が26.1%で最も高く、「刺し傷・切り傷」が19.3%と続く。
- その他の内訳について、「ぎっくり腰」や「腰痛」、「虫刺され」などの意見が多くみられた。



【参考結果】平成 26 年度実施



【属性別特徴】

- 「打撲」の割合を性別・年代別で見ると、男性・25～29歳、男性・55～59歳、男性・65～69歳、男性・80歳以上、女性・55～59歳、女性・70～79歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「刺し傷・切り傷」の割合を性別・年代別で見ると、男性・20～24歳、男性・30～34歳、男性・45～49歳、男性・65～69歳、女性・15～19歳、女性・30～34歳、女性・50～54歳、女性・60～64歳が、全体の割合に比べて高い。

# 1 「主なケガ」について

◆表 性別・年代別◆

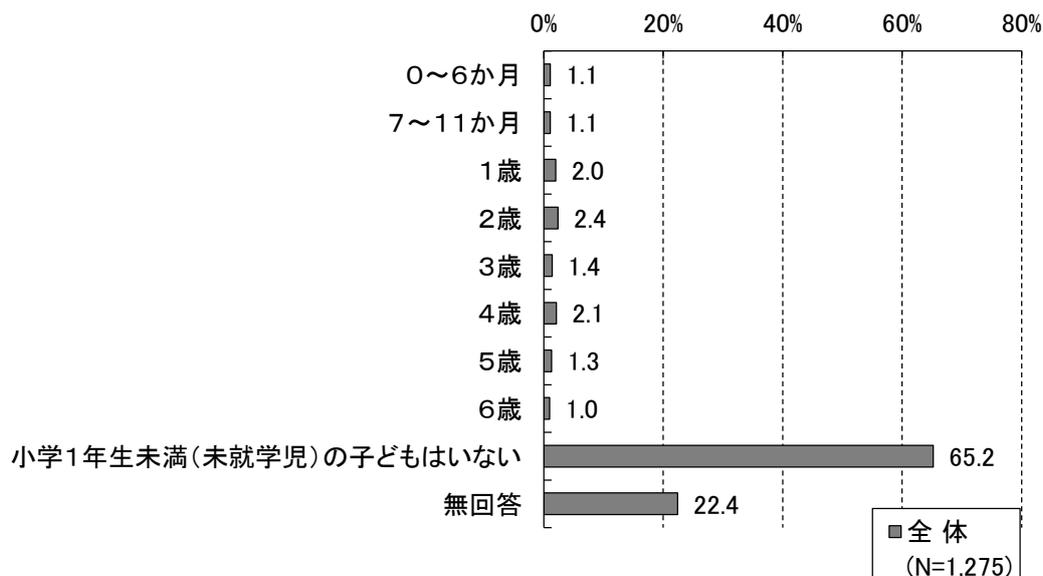
		サンプル数	脳挫傷・脳しんとう	骨折	ヤケド	脱臼	捻挫	打撲	刺し傷・切り傷	すり傷・ひっかき傷	中毒・誤飲	その他	無回答
全体		322 100.0	2 0.6	36 11.2	30 9.3	2 0.6	32 9.9	84 26.1	62 19.3	41 12.7	1 0.3	30 9.3	2 0.6
性別	男性	105 100.0	0 0.0	8 7.6	5 4.8	1 1.0	13 12.4	27 25.7	23 21.9	18 17.1	1 1.0	9 8.6	0 0.0
	女性	210 100.0	1 0.5	27 12.9	23 11.0	1 0.5	19 9.0	57 27.1	38 18.1	22 10.5	0 0.0	21 10.0	1 0.5
15～19歳	男性	5 100.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	7 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 42.9	2 28.6	0 0.0	2 28.6	0 0.0
20～24歳	男性	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	10 100.0	0 0.0	1 10.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	3 30.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	0 0.0
25～29歳	男性	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0
	女性	8 100.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	12.5 12.5	0 0.0
30～34歳	男性	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	女性	14 100.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	0 0.0	4 28.6	2 14.3	4 28.6	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
35～39歳	男性	10 100.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	3 30.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	24 100.0	0 0.0	2 8.3	3 12.5	0 0.0	3 12.5	7 29.2	3 12.5	3 12.5	0 0.0	3 12.5	0 0.0
40～44歳	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	2 22.2	2 22.2	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0
	女性	18 100.0	0 0.0	1 5.6	6 33.3	0 0.0	2 11.1	2 11.1	3 16.7	2 11.1	0 0.0	2 11.1	0 0.0
45～49歳	男性	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	14 100.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	2 14.3	4 28.6	3 21.4	1 7.1	0 0.0	2 14.3	0 0.0
50～54歳	男性	9 100.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	2 22.2	1 11.1	0 0.0	3 33.3	0 0.0
	女性	20 100.0	0 0.0	4 20.0	0 0.0	0 0.0	2 10.0	6 30.0	5 25.0	0 0.0	0 0.0	3 15.0	0 0.0
55～59歳	男性	8 100.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	2 25.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	17 100.0	0 0.0	1 5.9	3 17.6	0 0.0	1 5.9	8 47.1	2 11.8	1 5.9	0 0.0	1 5.9	0 0.0
60～64歳	男性	11 100.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	3 27.3	3 27.3	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	女性	11 100.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	2 18.2	5 45.5	1 9.1	0 0.0	1 9.1	0 0.0
65～69歳	男性	8 100.0	0 0.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0	3 37.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	22 100.0	0 0.0	4 18.2	3 13.6	0 0.0	3 13.6	5 22.7	5 22.7	1 4.5	0 0.0	4.5 4.5	0 0.0
70～74歳	男性	9 100.0	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	2 22.2	3 33.3	0 0.0	2 22.2	0 0.0
	女性	16 100.0	0 0.0	5 31.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 50.0	0 0.0	2 12.5	0 0.0	1 6.3	0 0.0
75～79歳	男性	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	女性	8 100.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 50.0	0 0.0	2 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
80歳以上	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	5 55.6	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	18 100.0	0 0.0	5 27.8	0 0.0	1 5.6	0 0.0	4 22.2	3 16.7	3 16.7	0 0.0	1 5.6	1 5.6

(8) 同居している一番下の子ども

問 2. あなたが同居している家族（令和3年4月1日時点の月年齢、2人以上いる場合は年齢が一番下の子）について、該当するものを選んでください。（○はひとつ）

同居している未就学児の子どもが「いない」は7割弱

●未就学児の子どもについて、「いない」が65.2%で最も高く、「2歳」が2.4%と続く。



(9) 同居している一番下の子どもの出生順位

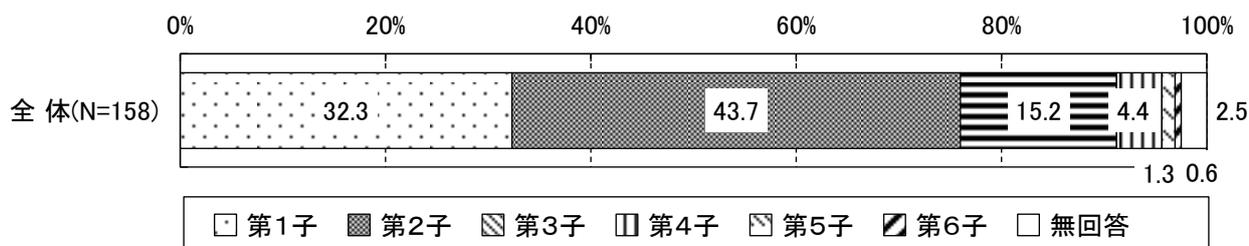
【問2で「1」～「8」と回答された方にお聞きします。】

問 2-1. お子さんは第何子ですか。（数字を記入してください）

子どもは「第2子」が4割強

●子どもの出生順位について、「第2子」が43.7%で最も高く、「第1子」が32.3%と続く。

●出生順位の平均は第2子である。



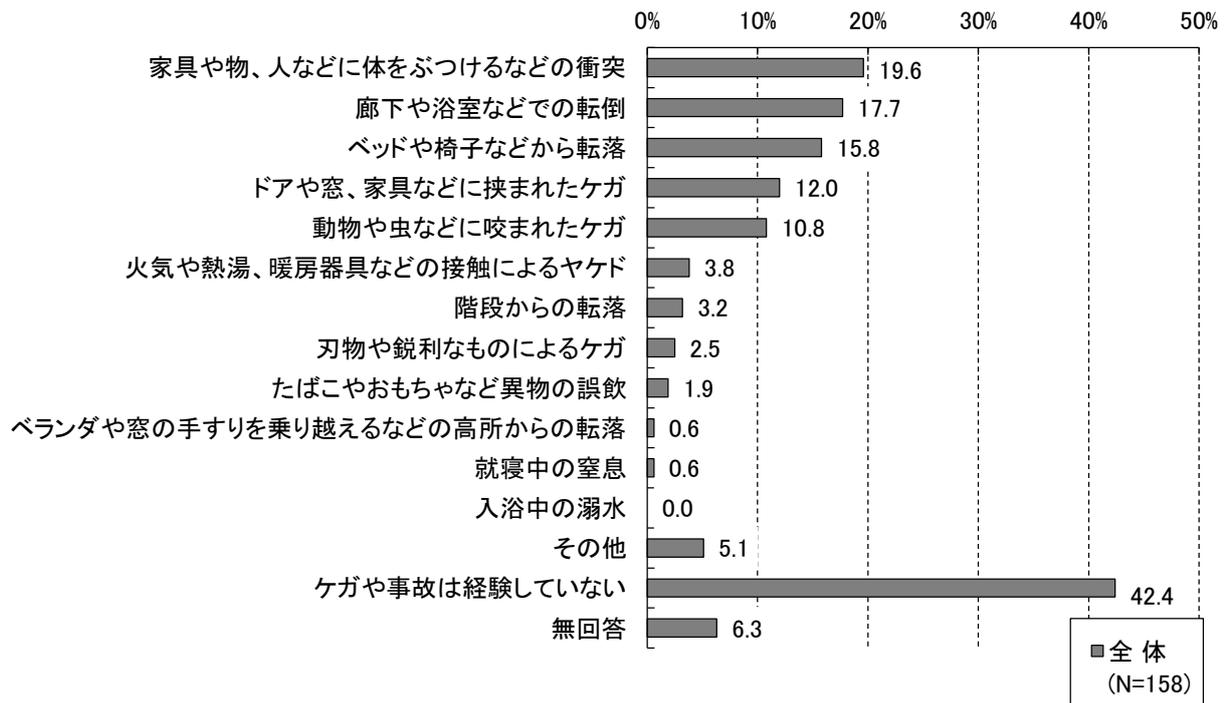
## 1 「主なケガ」について

### (10) 子どもが過去1年間に経験した自宅でのケガや事故

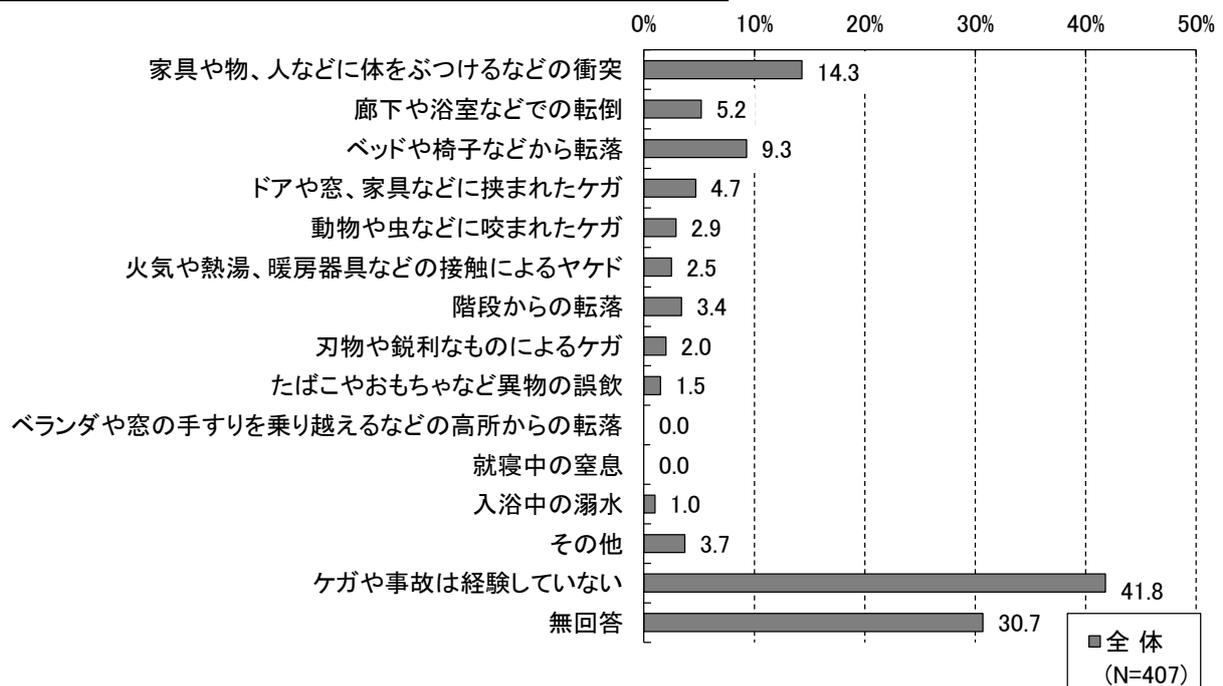
問 2-2-1. お子さんの過去1年間（令和2年4月以降）の自宅でのケガや事故の状況について、該当するものを選んでください。（あてはまるものすべてに○）

自宅で何らかのケガや事故を子どもが「経験した」は5割弱

- 子どもが経験した自宅でのケガや事故について、「していない」が42.4%で最も高く、「家具や物、人などに体をぶつけるなどの衝突」が19.6%と続く。



【参考結果】平成26年度実施（12歳未満の子どもを対象）



## 【設問間別特徴】

◆表 同居している末子の年齢別◆

	サンプル数	家具や物、人などに体をぶつけるなどの衝突	廊下や浴室などでの転倒	ベッドや椅子などから転落	ドアや窓、家具などに挟まれたケガ	動物や虫などに咬まれたケガ	火気や熱湯、暖房器具などの接触によるヤケド	階段からの転落	刃物や鋭利なものによるケガ	誤飲	たばこやおもちやなど異物の誤飲	越えるなどの高所からの転落	ベランダや窓の手すりを乗り越える	就寝中の窒息	入浴中の溺水	その他	ケガや事故は経験していない	無回答	
全体	158 100.0	31 19.6	28 17.7	25 15.8	19 12.0	17 10.8	6 3.8	5 3.2	4 2.5	3 1.9	1 0.6	1 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 5.1	67 42.4	10 6.3	
同居している末子の年齢別	0~6か月	14 100.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 71.4	1 7.1	
	7~11か月	14 100.0	3 21.4	1 7.1	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 50.0	1 7.1	
	1歳	25 100.0	6 24.0	8 32.0	9 36.0	6 24.0	1 4.0	0 0.0	2 8.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	5 20.0	2 8.0	
	2歳	31 100.0	10 32.3	10 32.3	8 25.8	4 12.9	5 16.1	2 6.5	1 3.2	2 6.5	1 3.2	1 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 6.5	7 22.6	2 6.5
	3歳	18 100.0	3 16.7	3 16.7	4 22.2	3 16.7	4 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.1	9 50.0	1 5.6
	4歳	27 100.0	7 25.9	2 7.4	1 3.7	1 7.4	2 11.1	3 11.1	1 3.7	1 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	12 44.4	1 3.7
	5歳	16 100.0	0 0.0	3 18.8	1 6.3	1 6.3	2 12.5	1 6.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 12.5	9 56.3	1 6.3
	6歳	13 100.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	8 61.5	1 7.7

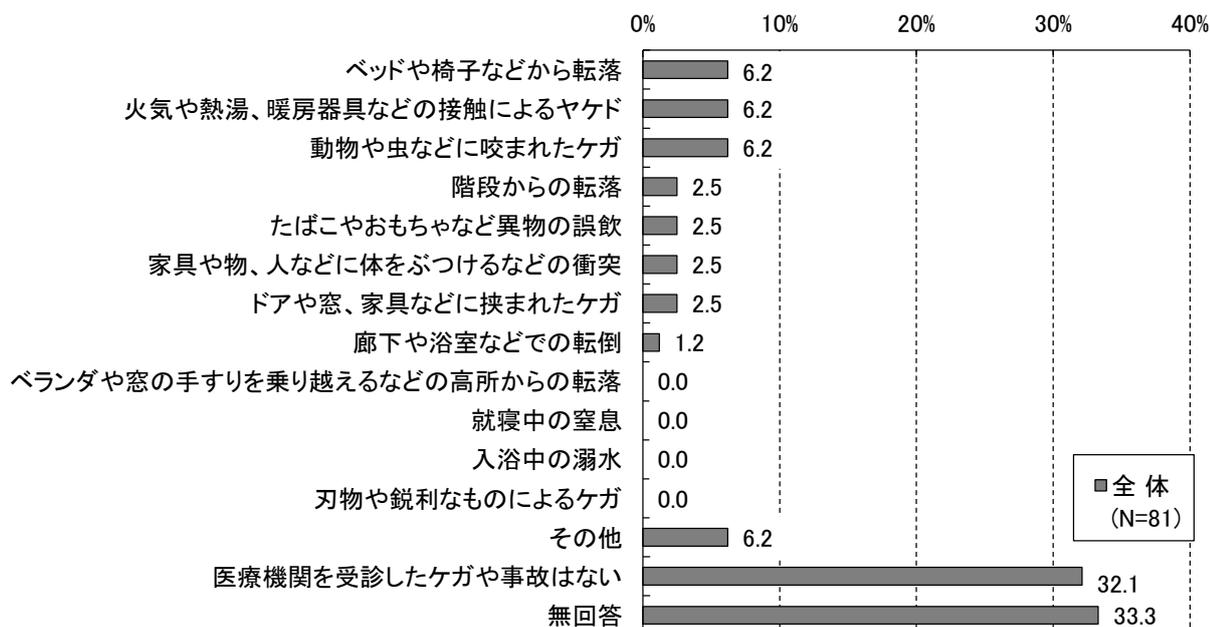
## 1 「主なケガ」について

### (11) 子どもが過去1年間に医療機関に受診した自宅でのケガや事故

問 2-2-2. お子さんの過去1年間（令和2年4月以降）の自宅でのケガや事故の状況について、該当するものを選んでください。（あてはまるものすべてに○）

自宅で何らかのケガや事故で子どもが医療機関を受診したことが「ある」は3割強

- 子どもが医療機関に受診した自宅でのケガや事故について、「ない」が32.1%で最も高い。
- その他の内訳について、「脱臼」などの意見がみられた。



※問 2-2-1 で「ケガや事故は経験していない」・「無回答」であった人を除いて集計しています。

## 【設問間別特徴】

◆表 同居している末子の年齢別◆

	サンプル数	ベッドや椅子などから転落	火気や熱湯、暖房器具などの接触によるヤケド	動物や虫などに咬まれたケガ	階段からの転落	誤飲	たばこやおもちゃなど異物の	家具や物、人などに体をぶつけるなどの衝突	ドアや窓、家具などに挟まれたケガ	廊下や浴室などでの転倒	越えるなどの高所からの転落	ベランダや窓の手すりを乗り越える	就寝中の窒息	入浴中の溺水	刃物や鋭利なものによるケガ	その他	医療機関を受診したケガや事故はない	無回答	
全体	81 100.0	5 6.2	5 6.2	5 6.2	2 2.5	2 2.5	2 2.5	2 2.5	2 2.5	1 1.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 6.2	26 32.1	27 33.3	
同居している末子の年齢別	0~6か月	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	
	7~11か月	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	
	1歳	18 100.0	2 11.1	0 0.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	1 5.6	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 33.3	6 33.3	7 38.9
	2歳	22 100.0	1 4.5	1 4.5	1 4.5	0 0.0	1 4.5	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	7 31.8	9 40.9
	3歳	8 100.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	3 37.5
	4歳	14 100.0	0 0.0	3 21.4	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 35.7	3 21.4
	5歳	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	2 33.3
	6歳	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0

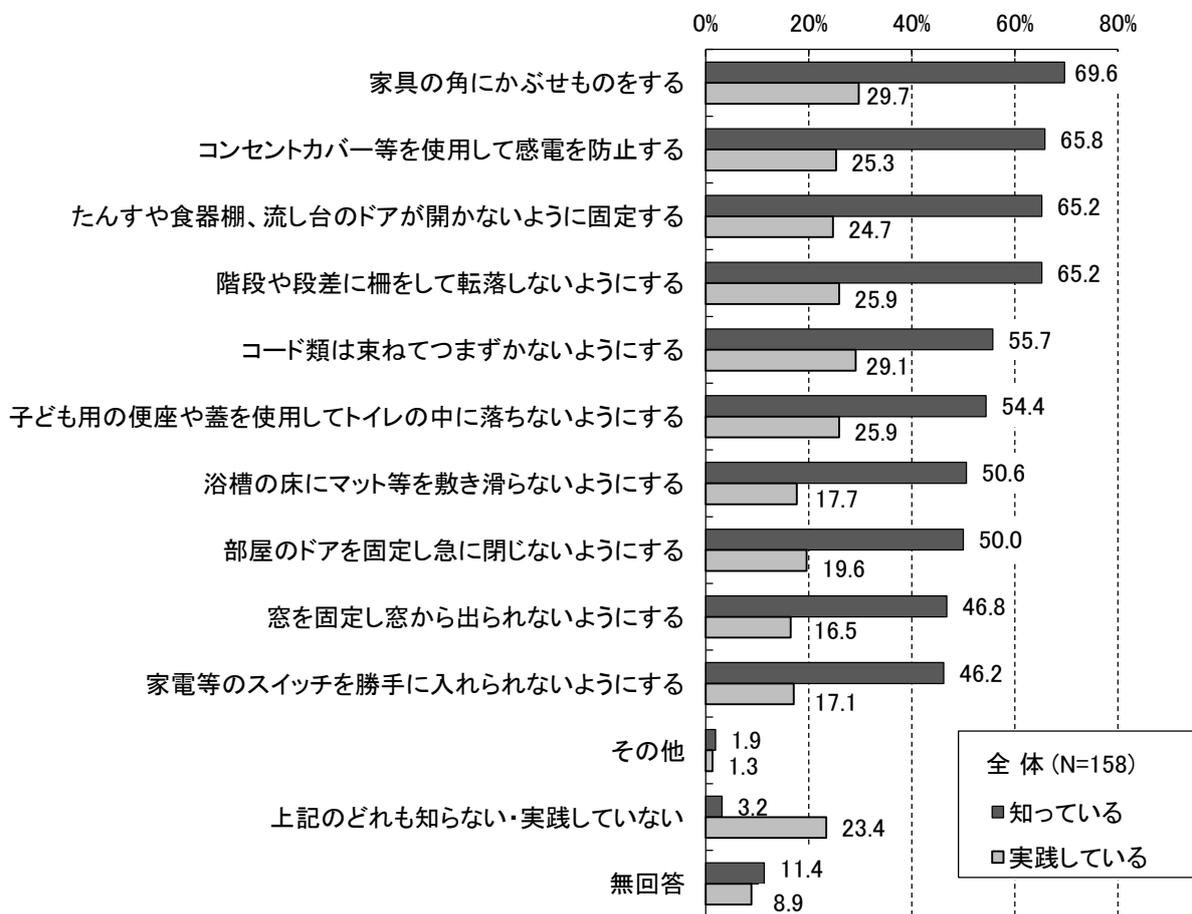
# 1 「主なケガ」について

## (12) 家庭内の安全対策で知っている・実践しているもの

問 2-3. 家庭内の安全対策について、あなたに該当するものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)

安全対策で知っているものは、「家具の角にかぶせものをする」が7割弱  
 安全対策で実践しているものは、「家具の角にかぶせものをする」が3割弱

- 家庭内の安全対策で知っているものについて、「家具の角にかぶせものをする」が69.6%で最も高く、「コンセントカバー等を使用して感電を防止する」が65.8%と続く。
- 家庭内の安全対策で実践しているものについて、「家具の角にかぶせものをする」が29.7%で最も高く、「コード類は束ねてつまづかないようにする」が29.1%と続く。



【設問間別特徴】[安全対策で知っているもの]

◆表 同居している末子の年齢別◆

	サンプル数	家具の角にかぶせものをする	コンセントカバー等を使用し て感電を防止する	たんすや食器棚、流し台のド アが開かないように固定する	階段や段差に柵をして転落し ないようにする	コード類は束ねてつまずかな いようにする	子ども用の便座や蓋を使用し てトイレの中に落ちないように する	浴槽の床にマット等を敷き滑 らないようにする	部屋のドアを固定し急に閉じ ないようにする	窓を固定し窓から出られない ようにする	家電等のスイッチを勝手に入 れられないようにする	その他	上記のどれも知らない	無回答	
全体	158 100.0	110 69.6	104 65.8	103 65.2	103 65.2	88 55.7	86 54.4	80 50.6	79 50.0	74 46.8	73 46.2	3 1.9	5 3.2	18 11.4	
同居している末子の年齢別	0~6か月	14 100.0	11 78.6	9 64.3	9 64.3	8 57.1	7 50.0	7 50.0	8 57.1	8 57.1	7 50.0	1 7.1	0 0.0	2 14.3	
	7~11か月	14 100.0	10 71.4	9 64.3	11 78.6	11 78.6	3 21.4	6 42.9	7 50.0	4 28.6	5 35.7	0 0.0	0 0.0	1 7.1	
	1歳	25 100.0	21 84.0	21 84.0	21 84.0	21 84.0	20 80.0	16 64.0	17 68.0	19 76.0	19 76.0	18 72.0	0 0.0	0 0.0	2 8.0
	2歳	31 100.0	23 74.2	22 71.0	23 74.2	21 67.7	16 51.6	20 64.5	18 58.1	14 45.2	11 35.5	14 45.2	0 0.0	1 3.2	4 12.9
	3歳	18 100.0	13 72.2	12 66.7	11 61.1	12 66.7	10 55.6	13 72.2	10 55.6	10 55.6	9 50.0	10 55.6	1 5.6	1 5.6	1 5.6
	4歳	27 100.0	14 51.9	14 51.9	13 48.1	13 48.1	14 51.9	10 37.0	9 33.3	10 37.0	10 37.0	9 33.3	0 0.0	2 7.4	3 11.1
	5歳	16 100.0	11 68.8	10 62.5	9 56.3	11 68.8	10 62.5	8 50.0	6 37.5	7 43.8	7 43.8	6 37.5	1 6.3	1 6.3	1 6.3
	6歳	13 100.0	7 53.8	7 53.8	6 46.2	6 46.2	7 53.8	6 46.2	6 46.2	7 53.8	5 38.5	5 38.5	0 0.0	0 0.0	4 30.8

【設問間別特徴】[安全対策で実践しているもの]

◆表 同居している末子の年齢別◆

	サンプル数	家具の角にかぶせものをする	コード類は束ねてつまずかな いようにする	たんすや食器棚、流し台のド アが開かないように固定する	階段や段差に柵をして転落し ないようにする	コンセントカバー等を使用し て感電を防止する	たんすや食器棚、流し台のド アが開かないように固定する	浴槽の床にマット等を敷き滑 らないようにする	部屋のドアを固定し急に閉じ ないようにする	窓を固定し窓から出られない ようにする	家電等のスイッチを勝手に入 れられないようにする	その他	上記のどれも実践していない	無回答	
全体	158 100.0	47 29.7	46 29.1	41 25.9	41 25.9	40 25.3	39 24.7	31 19.6	28 17.7	27 17.1	26 16.5	2 1.3	37 23.4	14 8.9	
同居している末子の年齢別	0~6か月	14 100.0	2 14.3	5 35.7	2 14.3	2 14.3	2 14.3	1 7.1	3 21.4	2 14.3	4 28.6	2 14.3	1 7.1	5 35.7	
	7~11か月	14 100.0	7 50.0	2 14.3	3 21.4	9 64.3	2 14.3	5 35.7	1 7.1	5 35.7	0 0.0	4 28.6	0 0.0	2 14.3	
	1歳	25 100.0	13 52.0	11 44.0	11 44.0	11 44.0	8 32.0	15 60.0	8 32.0	5 20.0	9 36.0	7 28.0	0 0.0	2 8.0	1 4.0
	2歳	31 100.0	12 38.7	10 32.3	14 45.2	8 25.8	12 38.7	9 29.0	7 22.6	5 16.1	9 29.0	7 22.6	0 0.0	6 19.4	2 6.5
	3歳	18 100.0	6 33.3	4 22.2	4 22.2	4 22.2	6 33.3	5 27.8	4 22.2	3 16.7	2 11.1	1 5.6	0 0.0	4 22.2	2 11.1
	4歳	27 100.0	2 7.4	5 18.5	2 7.4	4 14.8	4 14.8	2 7.4	4 14.8	3 11.1	3 11.1	2 7.4	3 11.1	8 29.6	5 18.5
	5歳	16 100.0	5 31.3	7 43.8	3 18.8	3 18.8	4 25.0	2 12.5	3 18.8	3 18.8	1 6.3	2 12.5	1 6.3	4 25.0	1 6.3
	6歳	13 100.0	0 0.0	2 15.4	2 15.4	0 0.0	2 15.4	0 0.0	1 7.7	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 46.2	2 15.4

## 2 「安全・安心の取り組み」について

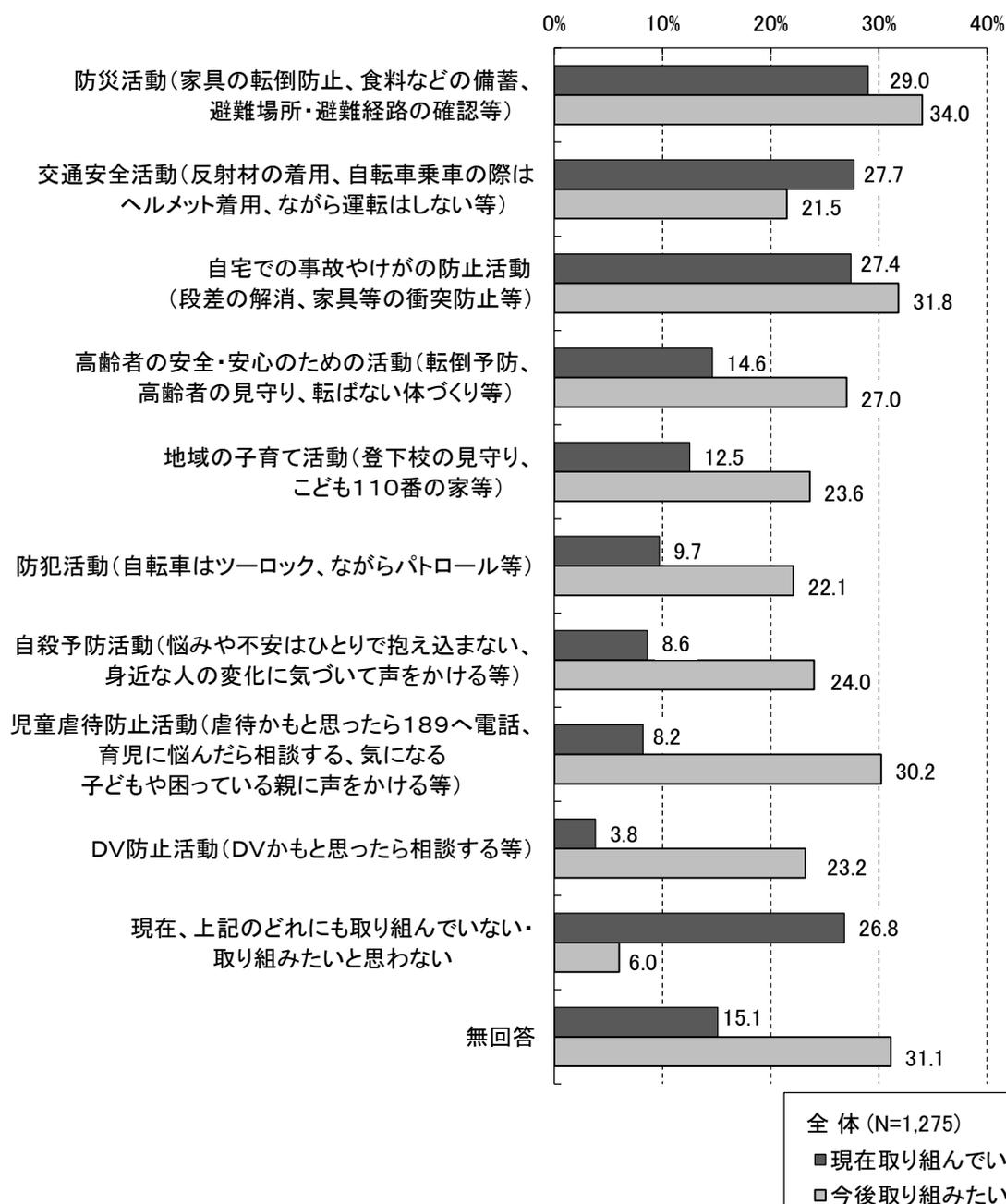
### (13) 現在取り組んでいる、今後取り組みたい安全・安心の取り組み

問 3-1. あなたの安全・安心の取り組みについて、該当するものを選んでください。(あてはまるものすべてに○)

現在、「防災活動」に取り組んでいる人は 3 割弱

今後、「防災活動」に取り組みたい人は 3 割強

- 現在取り組んでいる安全・安心の取り組みについて、「防災活動」が 29.0%で最も高く、「交通安全活動」が 27.7%と続く。
- 今後取り組みたい安全・安心の取り組みについて、「防災活動」が 34.0%で最も高く、「自宅での事故やけがの防止活動」が 31.8%と続く。



【属性別特徴】[現在取り組んでいるもの]

◆表 ブロック別◆

	サンプル数	の 確認等	防 災活 動(家 具の 転倒 防止 、食 路料 の備 蓄、 避 難場 所・ 避 難 経 路 料 等)	差 の 解 消、 家 具等 の衝 突防 止等	自 宅で の事 故や けが の防 止活 動 段	や ん だら ら相 談す る、 親に 声か ける 等)	思 つた ら1 89 へ電 話、 育 児も と 悩 む、 不安 はひ と 変 と	児 童 虐 待 防 止 活 動( 虐待 かも と 思 つた ら1 89 へ電 話、 育 児も と 悩 む、 不安 はひ と 変 と	ら 相 談す る等)	D V 防 止 活 動( D V かも と思 つた ら 相 談す る等)	い な い、 上 記 のど れに も取 り組 んで いな い	無 回 答	
全 体	1,275 100.0	370 29.0	353 27.7	349 27.4	186 14.6	159 12.5	124 9.7	110 8.6	105 8.2	48 3.8	342 26.8	192 15.1	
ブ ロ ッ ク 別	東部A	91 100.0	28 30.8	<b>30</b> <b>33.0</b>	24 26.4	<b>23</b> <b>25.3</b>	<b>25</b> <b>27.5</b>	9 9.9	8 8.8	7 7.7	3 3.3	18 19.8	20 22.0
	東部B	80 100.0	19 23.8	<b>28</b> <b>35.0</b>	19 23.8	<b>19</b> <b>23.8</b>	<b>21</b> <b>26.3</b>	7 8.8	10 12.5	<b>12</b> <b>15.0</b>	2 2.5	11 13.8	18 22.5
	北部A	113 100.0	35 31.0	30 26.5	36 31.9	17 15.0	16 14.2	13 11.5	10 8.8	6 5.3	5 4.4	31 27.4	11 9.7
	北部B	72 100.0	15 20.8	13 18.1	15 20.8	4 5.6	5 6.9	5 6.9	8 11.1	7 9.7	3 4.2	<b>27</b> <b>37.5</b>	14 19.4
	中央東部	140 100.0	40 28.6	39 27.9	41 29.3	12 8.6	12 8.6	11 7.9	9 6.4	14 10.0	4 2.9	35 25.0	25 17.9
	南東部	108 100.0	32 29.6	29 26.9	24 22.2	20 18.5	8 7.4	7 6.5	<b>15</b> <b>13.9</b>	7 6.5	4 3.7	32 29.6	12 11.1
	中央部	177 100.0	58 32.8	47 26.6	46 26.0	18 10.2	15 8.5	19 10.7	10 5.6	14 7.9	9 5.1	<b>61</b> <b>34.5</b>	17 9.6
	中央南部	205 100.0	62 30.2	<b>68</b> <b>33.2</b>	63 30.7	27 13.2	20 9.8	25 12.2	19 9.3	20 9.8	11 5.4	54 26.3	25 12.2
	南西部	125 100.0	38 30.4	27 21.6	37 29.6	20 16.0	19 15.2	14 11.2	8 6.4	4 3.2	3 2.4	28 22.4	17 13.6
	西部A	55 100.0	12 21.8	11 20.0	15 27.3	10 18.2	9 16.4	5 9.1	3 5.5	4 7.3	1 1.8	15 27.3	13 23.6
	西部B	74 100.0	20 27.0	20 27.0	17 23.0	9 12.2	4 5.4	7 9.5	6 8.1	5 6.8	2 2.7	21 28.4	14 18.9

【属性別特徴】[今後取り組みたいもの]

◆表 ブロック別◆

	サンプル数	の 確認等	防 災活 動(家 具の 転倒 防止 、食 路料 の備 蓄、 避 難場 所・ 避 難 経 路 料 等)	差 の 解 消、 家 具等 の衝 突防 止等	自 宅で の事 故や けが の防 止活 動 段	や ん だら ら相 談す る、 親に 声か ける 等)	思 つた ら1 89 へ電 話、 育 児も と 悩 む、 不安 はひ と 変 と	児 童 虐 待 防 止 活 動( 虐待 かも と 思 つた ら1 89 へ電 話、 育 児も と 悩 む、 不安 はひ と 変 と	ら 相 談す る等)	D V 防 止 活 動( D V かも と思 つた ら 相 談す る等)	い な い、 上 記 のど れに も取 り組 みた いな い	無 回 答	
全 体	1,275 100.0	433 34.0	405 31.8	385 30.2	344 27.0	306 24.0	301 23.6	296 23.2	282 22.1	274 21.5	76 6.0	397 31.1	
ブ ロ ッ ク 別	東部A	91 100.0	32 35.2	<b>36</b> <b>39.6</b>	30 33.0	20 22.0	23 25.3	18 19.8	20 22.0	16 17.6	2 2.2	29 31.9	
	東部B	80 100.0	29 36.3	<b>31</b> <b>38.8</b>	21 26.3	18 22.5	17 21.3	16 20.0	15 18.8	16 20.0	4 5.0	23 28.8	
	北部A	113 100.0	35 31.0	34 30.1	36 31.9	31 27.4	26 23.0	<b>33</b> <b>29.2</b>	28 24.8	28 24.8	8 7.1	33 29.2	
	北部B	72 100.0	22 30.6	19 26.4	21 29.2	18 25.0	11 15.3	10 13.9	6 8.3	9 12.5	7 9.4	26 36.1	
	中央東部	140 100.0	54 38.6	44 31.4	33 23.6	36 25.7	31 22.1	30 21.4	28 20.0	32 22.9	9 6.4	40 28.6	
	南東部	108 100.0	31 28.7	37 34.3	33 30.6	33 30.6	28 25.9	28 25.9	29 26.9	<b>31</b> <b>28.7</b>	23 21.3	9 8.3	34 31.5
	中央部	177 100.0	66 37.3	55 31.1	55 31.1	54 30.5	50 28.2	46 26.0	48 27.1	42 23.7	39 22.0	8 4.5	52 29.4
	中央南部	205 100.0	65 31.7	60 29.3	<b>74</b> <b>36.1</b>	62 30.2	49 23.9	57 27.8	51 24.9	48 23.4	46 22.4	18 8.8	57 27.8
	南西部	125 100.0	47 37.6	39 31.2	41 32.8	32 25.6	32 23.2	30 24.0	31 24.8	26 20.8	31 24.8	4 3.2	42 33.6
	西部A	55 100.0	15 27.3	13 23.6	12 21.8	9 16.4	10 18.2	6 10.9	6 10.9	6 10.9	7 12.7	3 5.5	23 41.8
	西部B	74 100.0	25 33.8	25 33.8	21 28.4	20 27.0	20 27.0	17 23.0	17 23.0	18 24.3	10 13.5	3 4.1	24 32.4

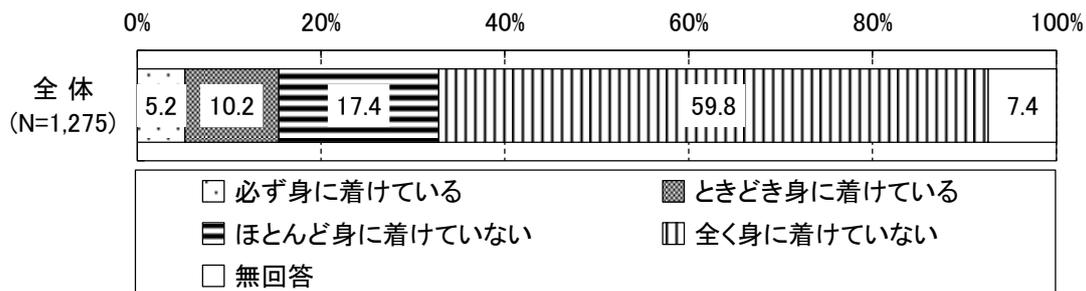
### 3 「交通安全」について

#### (14) 反射材の着用状況

問 4. あなたは、夜間外出するとき、反射材（反射バンドや反射タスキなど）を身につけていますか。（○はひとつ）

反射材を「全く身につけていない」人は6割弱

●反射材の着用状況について、「全く身につけていない」が59.8%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

- 「全く身につけていない」の割合を性別・年代別で見ると、男性・35～64歳、女性・30～44歳、女性・50～54歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「全く身につけていない」の割合を自治会の加入状況別で見ると、自治会に加入していない人が全体の割合に比べて高い。
- 「全く身につけていない」の割合をブロック別で見ると、中央東部、中央部が、全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	必ず身に着けている	ときどき身に着けている	ほとんど身に着けていない	全く身に着けていない	無回答
全体		1,275 100.0	66 5.2	130 10.2	222 17.4	763 59.8	94 7.4
性別	男性	491 100.0	26 5.3	53 10.8	95 19.3	297 60.5	20 4.1
	女性	766 100.0	38 5.0	75 9.8	125 16.3	459 59.9	69 9.0
15~19歳	男性	21 100.0	2 9.5	5 23.8	7 33.3	7 33.3	0 0.0
	女性	27 100.0	1 3.7	1 3.7	6 22.2	19 70.4	0 0.0
20~24歳	男性	18 100.0	1 5.6	2 11.1	1 5.6	14 77.8	0 0.0
	女性	24 100.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0	22 91.7	0 0.0
25~29歳	男性	17 100.0	2 11.8	2 11.8	3 17.6	10 58.8	0 0.0
	女性	28 100.0	1 3.6	1 3.6	2 7.1	24 85.7	0 0.0
30~34歳	男性	19 100.0	1 5.3	1 5.3	2 10.5	15 78.9	0 0.0
	女性	38 100.0	3 7.9	3 7.9	5 13.2	27 71.1	0 0.0
35~39歳	男性	33 100.0	1 3.0	4 12.1	3 9.1	25 75.8	0 0.0
	女性	59 100.0	2 3.4	4 6.8	12 20.3	41 69.5	0 0.0
40~44歳	男性	32 100.0	3 9.4	0 0.0	5 15.6	24 75.0	0 0.0
	女性	71 100.0	2 2.8	10 14.1	6 8.5	51 71.8	2 2.8
45~49歳	男性	43 100.0	1 2.3	3 7.0	7 16.3	32 74.4	0 0.0
	女性	61 100.0	3 4.9	11 18.0	12 19.7	35 57.4	0 0.0
50~54歳	男性	40 100.0	1 2.5	5 12.5	6 15.0	28 70.0	0 0.0
	女性	50 100.0	1 2.0	4 8.0	9 18.0	35 70.0	1 2.0
55~59歳	男性	35 100.0	1 2.9	5 14.3	5 14.3	23 65.7	1 2.9
	女性	63 100.0	3 4.8	8 12.7	12 19.0	37 58.7	3 4.8
60~64歳	男性	56 100.0	3 5.4	2 3.6	11 19.6	38 67.9	2 3.6
	女性	65 100.0	4 6.2	6 9.2	13 20.0	39 60.0	3 4.6
65~69歳	男性	46 100.0	0 0.0	6 13.0	10 21.7	28 60.9	2 4.3
	女性	75 100.0	2 2.7	7 9.3	15 20.0	45 60.0	6 8.0
70~74歳	男性	61 100.0	3 4.9	6 9.8	17 27.9	30 49.2	5 8.2
	女性	87 100.0	7 8.0	7 8.0	18 20.7	37 42.5	18 20.7
75~79歳	男性	29 100.0	5 17.2	8 27.6	3 10.3	10 34.5	3 10.3
	女性	53 100.0	3 5.7	6 11.3	6 11.3	21 39.6	17 32.1
80歳以上	男性	36 100.0	2 5.6	4 11.1	13 36.1	11 30.6	6 16.7
	女性	62 100.0	5 8.1	5 8.1	8 12.9	25 40.3	19 30.6

◆表 自治会の加入状況別◆

		サンプル数	必ず身に着けている	ときどき身に着けている	ほとんど身に着けていない	全く身に着けていない	無回答
全体		1,275 100.0	66 5.2	130 10.2	222 17.4	763 59.8	94 7.4
自治会の加入状況	加入している	1,033 100.0	59 5.7	112 10.8	190 18.4	592 57.3	80 7.7
	加入していない	130 100.0	4 3.1	10 7.7	12 9.2	98 75.4	6 4.6

◆表 ブロック別◆

		サンプル数	必ず身に着けている	ときどき身に着けている	ほとんど身に着けていない	全く身に着けていない	無回答
全体		1,275 100.0	66 5.2	130 10.2	222 17.4	763 59.8	94 7.4
ブロック別	東部A	91 100.0	3 3.3	20 22.0	11 12.1	50 54.9	7 7.7
	東部B	80 100.0	4 5.0	9 11.3	19 23.8	37 46.3	11 13.8
	北部A	113 100.0	6 5.3	9 8.0	25 22.1	70 61.9	3 2.7
	北部B	72 100.0	0 0.0	11 15.3	12 16.7	43 59.7	6 8.3
	中央東部	140 100.0	11 7.9	11 7.9	15 10.7	96 68.6	7 5.0
	南東部	108 100.0	6 5.6	10 9.3	21 19.4	65 60.2	6 5.6
	中央部	177 100.0	3 1.7	11 6.2	35 19.8	120 67.8	8 4.5
	中央南部	205 100.0	16 7.8	16 7.8	40 19.5	122 59.5	11 5.4
	南西部	125 100.0	9 7.2	11 8.8	15 12.0	75 60.0	15 12.0
	西部A	55 100.0	3 5.5	9 16.4	10 18.2	28 50.9	5 9.1
	西部B	74 100.0	4 5.4	9 12.2	13 17.6	38 51.4	10 13.5

### 3 「交通安全」について

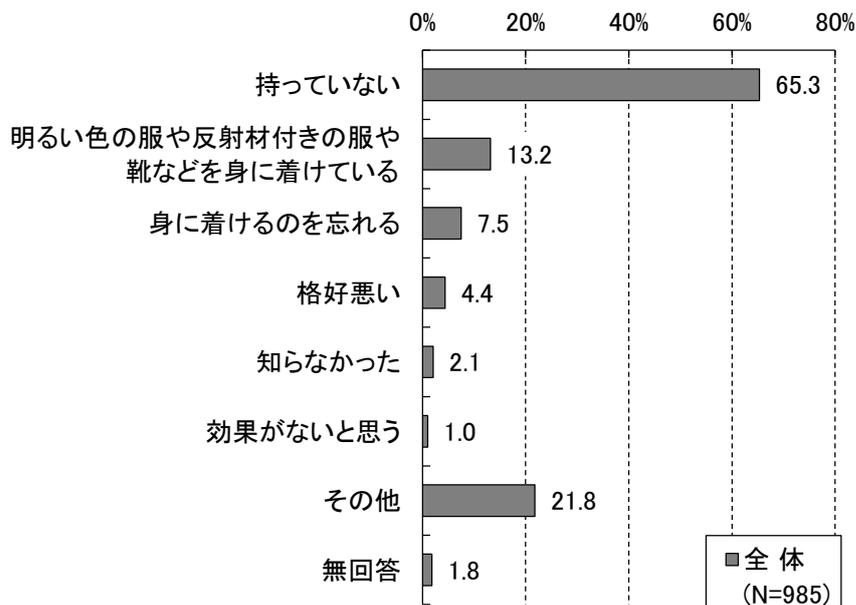
#### (15) 反射材を着用していない理由

【問4で「3」又は「4」と回答された方にお聞きします。】

問4-1. あなたが反射材を身に着けていない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

反射材を「持っていない」人は7割弱

- 反射材を着用していない理由について、「持っていない」が65.3%で最も高い。
- その他の内訳について、「夜間（1人で）外出しない」や「夜間の移動は車」、「ライトを持って外出」などの意見がみられた。



#### 【属性別特徴】

- 「持っていない」の割合を性別で見ると、男性が高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	持っていない	明るい色の服や靴などを身に付けている	身に着けるのを忘れる	格好悪い	知らなかった	効果がないと思う	その他	無回答
全体		985 100.0	643 65.3	130 13.2	74 7.5	43 4.4	21 2.1	10 1.0	215 21.8	18 1.8
性別	男性	392 100.0	<b>280</b> <b>71.4</b>	52 13.3	27 6.9	12 3.1	10 2.6	5 1.3	67 17.1	5 1.3
	女性	584 100.0	355 60.8	77 13.2	47 8.0	29 5.0	10 1.7	4 0.7	148 25.3	13 2.2
15~19歳	男性	14 100.0	9 64.3	2 14.3	<b>3</b> <b>21.4</b>	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	1 7.1
	女性	25 100.0	16 64.0	1 4.0	<b>5</b> <b>20.0</b>	<b>3</b> <b>12.0</b>	0 0.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0
20~24歳	男性	15 100.0	11 <b>73.3</b>	2 13.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	<b>1</b> <b>6.7</b>	2 13.3	0 0.0
	女性	22 100.0	<b>20</b> <b>90.9</b>	0 0.0	2 9.1	<b>3</b> <b>13.6</b>	0 0.0	1 4.5	2 9.1	0 0.0
25~29歳	男性	13 100.0	<b>12</b> <b>92.3</b>	1 7.7	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	26 100.0	18 69.2	<b>6</b> <b>23.1</b>	2 7.7	<b>3</b> <b>11.5</b>	1 3.8	0 0.0	2 7.7	1 3.8
30~34歳	男性	17 100.0	<b>13</b> <b>76.5</b>	1 5.9	1 5.9	0 0.0	0 0.0	<b>2</b> <b>11.8</b>	1 5.9	1 5.9
	女性	32 100.0	21 65.6	4 12.5	<b>4</b> <b>12.5</b>	<b>5</b> <b>15.6</b>	0 0.0	0 0.0	8 25.0	0 0.0
35~39歳	男性	28 100.0	<b>23</b> <b>82.1</b>	4 14.3	1 3.6	2 7.1	0 0.0	0 0.0	4 14.3	0 0.0
	女性	53 100.0	35 66.0	5 9.4	5 9.4	4 7.5	0 0.0	1 1.9	12 22.6	0 0.0
40~44歳	男性	29 100.0	<b>23</b> <b>79.3</b>	3 10.3	1 3.4	<b>3</b> <b>10.3</b>	2 6.9	0 0.0	4 13.8	0 0.0
	女性	57 100.0	34 59.6	9 15.8	7 12.3	4 7.0	0 0.0	0 0.0	10 17.5	2 3.5
45~49歳	男性	39 100.0	<b>28</b> <b>71.8</b>	6 15.4	4 10.3	2 5.1	2 5.1	2 5.1	7 17.9	0 0.0
	女性	47 100.0	22 46.8	<b>9</b> <b>19.1</b>	<b>9</b> <b>19.1</b>	4 8.5	0 0.0	1 2.1	12 25.5	1 2.1
50~54歳	男性	34 100.0	<b>27</b> <b>79.4</b>	2 5.9	0 0.0	2 5.9	1 2.9	0 0.0	7 20.6	0 0.0
	女性	44 100.0	25 56.8	7 15.9	4 9.1	1 2.3	1 2.3	0 0.0	<b>12</b> <b>27.3</b>	0 0.0
55~59歳	男性	28 100.0	<b>21</b> <b>75.0</b>	3 10.7	3 10.7	1 3.6	1 3.6	0 0.0	3 10.7	0 0.0
	女性	49 100.0	31 63.3	6 12.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	<b>15</b> <b>30.6</b>	0 0.0
60~64歳	男性	49 100.0	29 59.2	<b>12</b> <b>24.5</b>	4 8.2	0 0.0	1 2.0	0 0.0	8 16.3	0 0.0
	女性	52 100.0	33 63.5	9 17.3	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	<b>18</b> <b>34.6</b>	0 0.0
65~69歳	男性	38 100.0	<b>31</b> <b>81.6</b>	5 13.2	3 7.9	1 2.6	0 0.0	0 0.0	6 15.8	0 0.0
	女性	60 100.0	34 56.7	<b>13</b> <b>21.7</b>	3 5.0	1 1.7	1 1.7	0 0.0	<b>17</b> <b>28.3</b>	3 5.0
70~74歳	男性	47 100.0	31 66.0	5 10.6	1 2.1	0 0.0	2 4.3	0 0.0	<b>13</b> <b>27.7</b>	2 4.3
	女性	55 100.0	37 67.3	4 7.3	0 0.0	1 1.8	3 5.5	0 0.0	14 25.5	2 3.6
75~79歳	男性	13 100.0	5 38.5	2 15.4	<b>2</b> <b>15.4</b>	0 0.0	0 0.0	0 0.0	<b>6</b> <b>46.2</b>	1 7.7
	女性	27 100.0	15 55.6	1 3.7	3 11.1	0 0.0	<b>2</b> <b>7.4</b>	0 0.0	<b>8</b> <b>29.6</b>	2 7.4
80歳以上	男性	24 100.0	14 58.3	4 16.7	2 8.3	0 0.0	1 4.2	0 0.0	5 20.8	0 0.0
	女性	33 100.0	13 39.4	3 9.1	2 6.1	0 0.0	2 6.1	0 0.0	<b>16</b> <b>48.5</b>	2 6.1

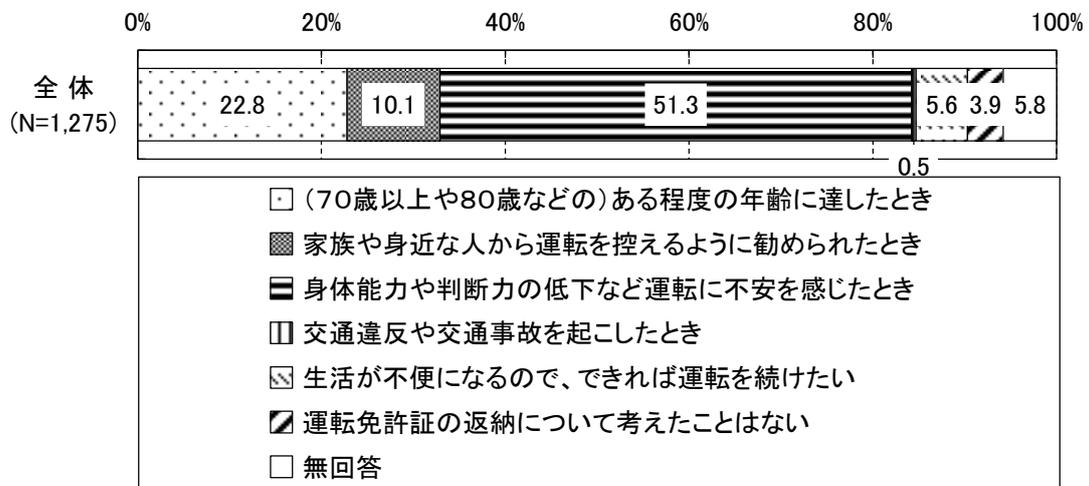
### 3 「交通安全」について

#### (16) 運転免許証の返納したほうがいいと思う状態

問5. あなたは、どのような状態になったら、運転免許証を返納したほうがいい（免許更新しないことを含む）と思いますか。（あなたの考えにもっとも近いものひとつに○）

「身体能力や判断力の低下など運転に不安を感じたとき」運転免許証を返納したほうがいいと思う人は5割強

●運転免許証の返納したほうがいいと思う状態について、「身体能力や判断力の低下など運転に不安を感じたとき」が51.3%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

●「身体能力や判断力の低下など運転に不安を感じたとき」の割合を性別・年代別で見ると、男性・50～59歳、男性・65～74歳、女性・40～59歳が、全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	たの(70歳以上や80歳など)ある程度の年齢に達し	き(家族や身近な人から運転を控えるように勧められたとき)	家(家族や身近な人から運転を控えるように勧められたとき)	ど(身体能力や判断力の低下など)	身体(運転に不安を感じたとき)	起(交通違反や交通事故を	交(生活が不便になるので、	生(運転免許証の返納について	考(考えたことはな	運(無回答
全体		1,275 100.0	291 22.8	129 10.1	654 51.3	6 0.5	71 5.6	50 3.9	74 5.8			
性別	男性	491 100.0	88 17.9	51 10.4	266 54.2	2 0.4	42 8.6	26 5.3	16 3.3			
	女性	766 100.0	201 26.2	76 9.9	380 49.6	4 0.5	27 3.5	23 3.0	55 7.2			
性別・年代別	15~19歳	男性	21 100.0	4 19.0	4 19.0	12 57.1	0 0.0	0 0.0	1 4.8	0 0.0		
		女性	27 100.0	8 29.6	2 7.4	14 51.9	0 0.0	0 0.0	2 7.4	1 3.7		
	20~24歳	男性	18 100.0	5 27.8	3 16.7	9 50.0	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0		
		女性	24 100.0	7 29.2	4 16.7	11 45.8	0 0.0	0 0.0	2 8.3	0 0.0		
	25~29歳	男性	17 100.0	2 11.8	5 29.4	9 52.9	0 0.0	1 5.9	0 0.0	0 0.0		
		女性	28 100.0	6 21.4	2 7.1	20 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	30~34歳	男性	19 100.0	5 26.3	3 15.8	9 47.4	0 0.0	0 0.0	2 10.5	0 0.0		
		女性	38 100.0	12 31.6	2 5.3	21 55.3	0 0.0	0 0.0	2 5.3	1 2.6		
	35~39歳	男性	33 100.0	7 21.2	5 15.2	16 48.5	0 0.0	2 6.1	2 6.1	1 3.0		
		女性	59 100.0	16 27.1	9 15.3	29 49.2	0 0.0	2 3.4	2 3.4	1 1.7		
	40~44歳	男性	32 100.0	7 21.9	4 12.5	17 53.1	0 0.0	0 0.0	3 9.4	1 3.1		
		女性	71 100.0	13 18.3	10 14.1	40 56.3	2 2.8	2 2.8	2 2.8	2 2.8		
	45~49歳	男性	43 100.0	11 25.6	4 9.3	24 55.8	0 0.0	4 9.3	0 0.0	0 0.0		
		女性	61 100.0	9 14.8	6 9.8	41 67.2	1 1.6	2 3.3	1 1.6	1 1.6		
	50~54歳	男性	40 100.0	5 12.5	7 17.5	23 57.5	0 0.0	2 5.0	1 2.5	2 5.0		
		女性	50 100.0	15 30.0	3 6.0	31 62.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0		
	55~59歳	男性	35 100.0	6 17.1	2 5.7	20 57.1	0 0.0	5 14.3	2 5.7	0 0.0		
		女性	63 100.0	18 28.6	5 7.9	36 57.1	1 1.6	1 1.6	1 1.6	1 1.6		
	60~64歳	男性	56 100.0	11 19.6	5 8.9	28 50.0	1 1.8	4 7.1	5 8.9	2 3.6		
		女性	65 100.0	19 29.2	10 15.4	32 49.2	0 0.0	2 3.1	1 1.5	1 1.5		
	65~69歳	男性	46 100.0	6 13.0	2 4.3	28 60.9	0 0.0	6 13.0	3 6.5	1 2.2		
		女性	75 100.0	25 33.3	6 8.0	36 48.0	0 0.0	1 1.3	4 5.3	3 4.0		
	70~74歳	男性	61 100.0	8 13.1	1 1.6	38 62.3	0 0.0	8 13.1	4 6.6	2 3.3		
		女性	87 100.0	24 27.6	4 4.6	40 46.0	0 0.0	6 6.9	2 2.3	11 12.6		
	75~79歳	男性	29 100.0	4 13.8	3 10.3	16 55.2	0 0.0	4 13.8	1 3.4	1 3.4		
		女性	53 100.0	9 17.0	3 5.7	17 32.1	0 0.0	7 13.2	0 0.0	17 32.1		
	80歳以上	男性	36 100.0	5 13.9	3 8.3	15 41.7	1 2.8	5 13.9	1 2.8	6 16.7		
		女性	62 100.0	18 29.0	10 16.1	11 17.7	0 0.0	3 4.8	4 6.5	16 25.8		

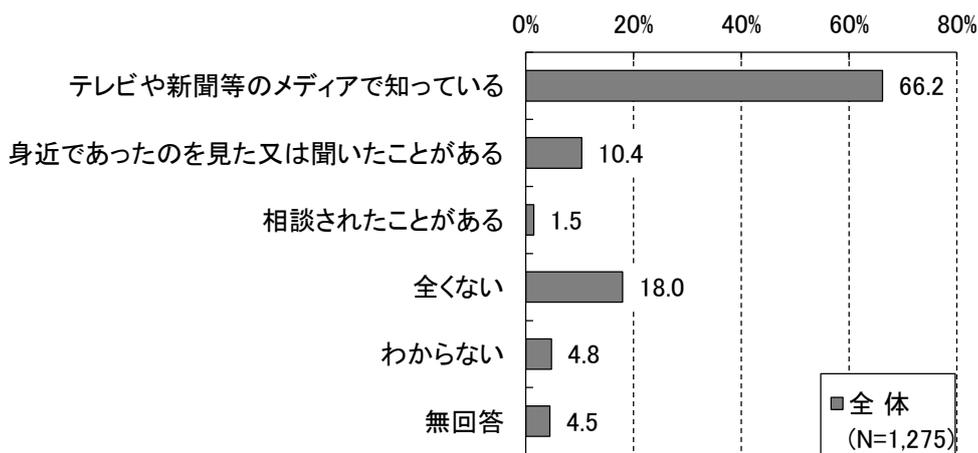
## 4 「児童虐待防止」について

### (17) 児童虐待を見聞きした経験

問 6. 下の表のような行為が児童虐待にあたります。あなたは、これまで児童虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。(あてはまるものすべてに○)

児童虐待について、8割弱の人は「見聞きしたことがある」

- 児童虐待を見聞きした経験について、「テレビや新聞等のメディアで知っている」が66.2%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

- 「テレビや新聞等のメディアで知っている」の割合を性別・年代別で見ると、男性・65～69歳、女性・30～39歳、女性・45～59歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「身近であったのを見た又は聞いたことがある」の割合を性別・年代別で見ると、女性・30～44歳、女性・50～59歳が、全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	テレビや新聞等のメディアで知っている	身近であったのを見た又は聞いたことがある	相談されたことがある	全くない	わからない	無回答
全体		1,275 100.0	844 66.2	132 10.4	19 1.5	229 18.0	61 4.8	58 4.5
性別	男性	491 100.0	324 66.0	39 7.9	8 1.6	99 20.2	27 5.5	16 3.3
	女性	766 100.0	509 66.4	93 12.1	10 1.3	128 16.7	32 4.2	40 5.2
15～19歳	男性	21 100.0	13 61.9	3 14.3	0 0.0	4 19.0	2 9.5	0 0.0
	女性	27 100.0	18 66.7	2 7.4	0 0.0	5 18.5	3 11.1	0 0.0
20～24歳	男性	18 100.0	12 66.7	0 0.0	1 5.6	5 27.8	1 5.6	0 0.0
	女性	24 100.0	18 75.0	2 8.3	0 0.0	3 12.5	1 4.2	0 0.0
25～29歳	男性	17 100.0	14 82.4	1 5.9	0 0.0	2 11.8	0 0.0	0 0.0
	女性	28 100.0	21 75.0	3 10.7	0 0.0	3 10.7	2 7.1	1 3.6
30～34歳	男性	19 100.0	14 73.7	1 5.3	1 5.3	4 21.1	1 5.3	0 0.0
	女性	38 100.0	28 73.7	8 21.1	1 2.6	2 5.3	1 2.6	0 0.0
35～39歳	男性	33 100.0	20 60.6	4 12.1	0 0.0	8 24.2	2 6.1	0 0.0
	女性	59 100.0	44 74.6	11 18.6	0 0.0	5 8.5	4 6.8	0 0.0
40～44歳	男性	32 100.0	22 68.8	4 12.5	1 3.1	5 15.6	3 9.4	0 0.0
	女性	71 100.0	48 67.6	13 18.3	2 2.8	13 18.3	0 0.0	1 1.4
45～49歳	男性	43 100.0	28 65.1	4 9.3	0 0.0	9 20.9	2 4.7	1 2.3
	女性	61 100.0	46 75.4	7 11.5	1 1.6	5 8.2	3 4.9	1 1.6
50～54歳	男性	40 100.0	28 70.0	3 7.5	1 2.5	7 17.5	2 5.0	0 0.0
	女性	50 100.0	37 74.0	11 22.0	2 4.0	6 12.0	2 4.0	0 0.0
55～59歳	男性	35 100.0	21 60.0	5 14.3	0 0.0	7 20.0	2 5.7	1 2.9
	女性	63 100.0	45 71.4	11 17.5	1 1.6	10 15.9	1 1.6	2 3.2
60～64歳	男性	56 100.0	35 62.5	5 8.9	1 1.8	14 25.0	3 5.4	1 1.8
	女性	65 100.0	46 70.8	8 12.3	1 1.5	12 18.5	3 4.6	0 0.0
65～69歳	男性	46 100.0	34 73.9	1 2.2	0 0.0	8 17.4	4 8.7	0 0.0
	女性	75 100.0	50 66.7	10 13.3	0 0.0	12 16.0	1 1.3	6 8.0
70～74歳	男性	61 100.0	38 62.3	4 6.6	0 0.0	16 26.2	2 3.3	3 4.9
	女性	87 100.0	43 49.4	5 5.7	1 1.1	25 28.7	7 8.0	9 10.3
75～79歳	男性	29 100.0	19 65.5	1 3.4	1 3.4	5 17.2	1 3.4	4 13.8
	女性	53 100.0	33 62.3	1 1.9	1 1.9	10 18.9	1 1.9	8 15.1
80歳以上	男性	36 100.0	24 66.7	3 8.3	2 5.6	4 11.1	1 2.8	5 13.9
	女性	62 100.0	32 51.6	0 0.0	0 0.0	16 25.8	3 4.8	11 17.7

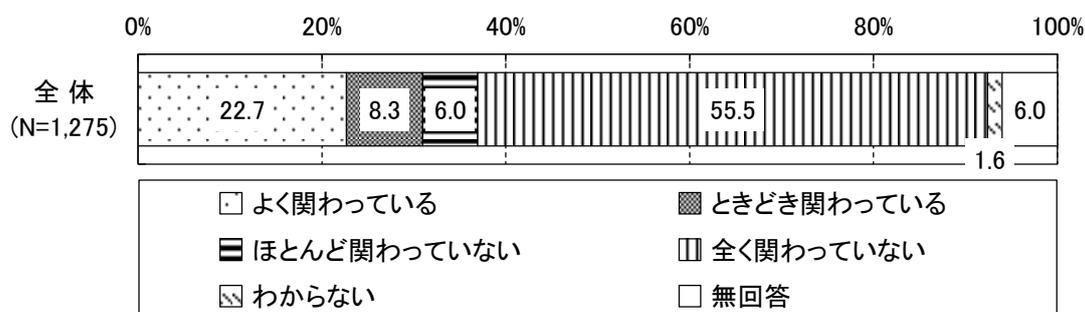
## 4 「児童虐待防止」について

### (18) 現在の子育ての関与状況

問7. あなたは、現在18歳未満の子どもの子育てに関わっていますか。(○はひとつ)

現在子育てに「全く関わっていない」人は6割弱

- 現在の子育ての関与状況について、「全く関わっていない」が55.5%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

- 「全く関わっていない」の割合を性別・年代別で見ると、男性・55～74歳、女性・50歳～74歳、女性・80歳以上が、全体の割合に比べて高い。
- 「よく関わっている」の割合を性別・年代別で見ると、男性・35～44歳、女性・30～54歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「全く関わっていない」の割合をブロック別で見ると、南東部、中央部が、全体の割合に比べて高い。
- 「よく関わっている」の割合をブロック別で見ると、中央東部が全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	よく関わっている	ときどき関わっている	ほとんど関わっていない	全く関わっていない	わからない	無回答
全体		1,275 100.0	289 22.7	106 8.3	76 6.0	707 55.5	20 1.6	77 6.0
性別	男性	491 100.0	85 17.3	49 10.0	35 7.1	284 57.8	11 2.2	27 5.5
	女性	766 100.0	201 26.2	56 7.3	40 5.2	414 54.0	8 1.0	47 6.1
15～19歳	男性	21 100.0	2 9.5	2 9.5	1 4.8	12 57.1	4 19.0	0 0.0
	女性	27 100.0	3 11.1	0 0.0	3 11.1	21 77.8	0 0.0	0 0.0
20～24歳	男性	18 100.0	0 0.0	1 5.6	1 5.6	15 83.3	1 5.6	0 0.0
	女性	24 100.0	4 16.7	1 4.2	2 8.3	17 70.8	0 0.0	0 0.0
25～29歳	男性	17 100.0	8 47.1	1 5.9	1 5.9	7 41.2	0 0.0	0 0.0
	女性	28 100.0	13 46.4	0 0.0	0 0.0	13 46.4	1 3.6	1 3.6
30～34歳	男性	19 100.0	7 36.8	0 0.0	0 0.0	12 63.2	0 0.0	0 0.0
	女性	38 100.0	18 47.4	2 5.3	2 5.3	15 39.5	1 2.6	0 0.0
35～39歳	男性	33 100.0	16 48.5	7 21.2	0 0.0	8 24.2	2 6.1	0 0.0
	女性	59 100.0	40 67.8	1 1.7	0 0.0	17 28.8	1 1.7	0 0.0
40～44歳	男性	32 100.0	17 53.1	3 9.4	1 3.1	11 34.4	0 0.0	0 0.0
	女性	71 100.0	54 76.1	3 4.2	0 0.0	13 18.3	0 0.0	1 1.4
45～49歳	男性	43 100.0	11 25.6	6 14.0	4 9.3	22 51.2	0 0.0	0 0.0
	女性	61 100.0	36 59.0	0 0.0	3 4.9	22 36.1	0 0.0	0 0.0
50～54歳	男性	40 100.0	9 22.5	5 12.5	5 12.5	22 55.0	1 2.5	1 2.5
	女性	50 100.0	14 28.0	2 4.0	0 0.0	34 68.0	0 0.0	0 0.0
55～59歳	男性	35 100.0	3 8.6	1 2.9	1 2.9	28 80.0	1 2.9	1 2.9
	女性	63 100.0	5 7.9	8 12.7	3 4.8	45 71.4	0 0.0	2 3.2
60～64歳	男性	56 100.0	2 3.6	5 8.9	6 10.7	39 69.6	1 1.8	3 5.4
	女性	65 100.0	5 7.7	12 18.5	6 9.2	40 61.5	1 1.5	1 1.5
65～69歳	男性	46 100.0	1 2.2	5 10.9	3 6.5	33 71.7	0 0.0	4 8.7
	女性	75 100.0	3 4.0	12 16.0	6 8.0	47 62.7	0 0.0	7 9.3
70～74歳	男性	61 100.0	4 6.6	8 13.1	5 8.2	37 60.7	0 0.0	7 11.5
	女性	87 100.0	5 5.7	10 11.5	6 6.9	56 64.4	3 3.4	7 8.0
75～79歳	男性	29 100.0	2 6.9	3 10.3	4 13.8	17 58.6	0 0.0	3 10.3
	女性	53 100.0	1 1.9	2 3.8	6 11.3	32 60.4	0 0.0	12 22.6
80歳以上	男性	36 100.0	2 5.6	2 5.6	5 13.9	18 50.0	1 2.8	8 22.2
	女性	62 100.0	0 0.0	2 3.2	3 4.8	41 66.1	1 1.6	15 24.2

◆表 ブロック別◆

		サンプル数	よく関わっている	ときどき関わっている	ほとんど関わっていない	全く関わっていない	わからない	無回答
全体		1,275 100.0	289 22.7	106 8.3	76 6.0	707 55.5	20 1.6	77 6.0
ブロック別	東部A	91 100.0	17 18.7	9 9.9	11 12.1	45 49.5	0 0.0	9 9.9
	東部B	80 100.0	14 17.5	10 12.5	5 6.3	40 50.0	1 1.3	10 12.5
	北部A	113 100.0	31 27.4	9 8.0	6 5.3	62 54.9	3 2.7	2 1.8
	北部B	72 100.0	15 20.8	7 9.7	2 2.8	41 56.9	1 1.4	6 8.3
	中央東部	140 100.0	45 32.1	7 5.0	5 3.6	76 54.3	0 0.0	7 5.0
	南東部	108 100.0	20 18.5	9 8.3	6 5.6	66 61.1	1 0.9	6 5.6
	中央部	177 100.0	38 21.5	15 8.5	6 3.4	111 62.7	1 0.6	6 3.4
	中央南部	205 100.0	50 24.4	25 12.2	12 5.9	103 50.2	7 3.4	8 3.9
	南西部	125 100.0	26 20.8	6 4.8	7 5.6	74 59.2	3 2.4	9 7.2
	西部A	55 100.0	10 18.2	2 3.6	7 12.7	31 56.4	1 1.8	4 7.3
	西部B	74 100.0	17 23.0	4 5.4	6 8.1	41 55.4	0 0.0	6 8.1

#### 4 「児童虐待防止」について

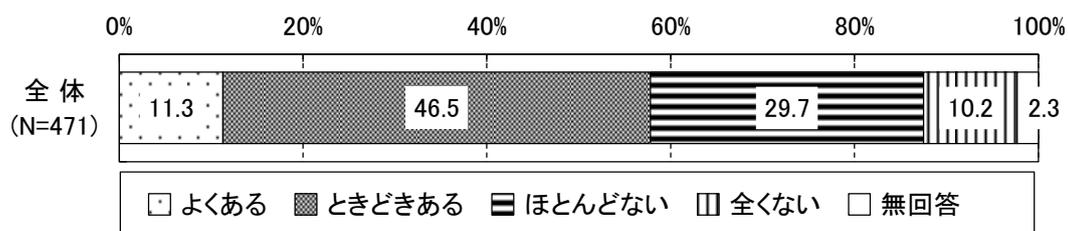
##### (19) 子育ての困難さを感じることの有無

【問7で「1」～「3」のいずれかに回答された方にお聞きします。】

問7-1. あなたは、子育てに困難を感じるがありますか。(○はひとつ)

子育てに困難を感じるものが「ときどきある」人は5割弱

●子育ての困難さを感じることの有無について、「ときどきある」が46.5%で最も高い。



##### 【属性別特徴】

●「ときどきある」の割合を性別・年代別で見ると、男性・35～44歳、男性・55～59歳、男性・75～79歳、女性・25～29歳、女性・35～49歳、女性・60～64歳が、全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	よくある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答
全体		471 100.0	53 11.3	219 46.5	140 29.7	48 10.2	11 2.3
性別	男性	169 100.0	20 11.8	73 43.2	54 32.0	20 11.8	2 1.2
	女性	297 100.0	33 11.1	145 48.8	82 27.6	28 9.4	9 3.0
15～19歳	男性	5 100.0	1 20.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	1 20.0
	女性	6 100.0	0 0.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	0 0.0
20～24歳	男性	2 100.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	7 100.0	0 0.0	3 42.9	3 42.9	1 14.3	0 0.0
25～29歳	男性	10 100.0	2 20.0	4 40.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0
	女性	13 100.0	2 15.4	8 61.5	1 7.7	2 15.4	0 0.0
30～34歳	男性	7 100.0	2 28.6	2 28.6	3 42.9	0 0.0	0 0.0
	女性	22 100.0	4 18.2	10 45.5	6 27.3	2 9.1	0 0.0
35～39歳	男性	23 100.0	2 8.7	15 65.2	5 21.7	1 4.3	0 0.0
	女性	41 100.0	5 12.2	28 68.3	6 14.6	2 4.9	0 0.0
40～44歳	男性	21 100.0	4 19.0	12 57.1	4 19.0	1 4.8	0 0.0
	女性	57 100.0	7 12.3	31 54.4	16 28.1	3 5.3	0 0.0
45～49歳	男性	21 100.0	2 9.5	7 33.3	12 57.1	0 0.0	0 0.0
	女性	39 100.0	4 10.3	22 56.4	11 28.2	2 5.1	0 0.0
50～54歳	男性	16 100.0	1 6.3	8 50.0	4 25.0	3 18.8	0 0.0
	女性	16 100.0	4 25.0	5 31.3	4 25.0	3 18.8	0 0.0
55～59歳	男性	5 100.0	0 0.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0
	女性	16 100.0	2 12.5	7 43.8	4 25.0	2 12.5	1 6.3
60～64歳	男性	13 100.0	0 0.0	3 23.1	5 38.5	4 30.8	1 7.7
	女性	23 100.0	1 4.3	13 56.5	7 30.4	1 4.3	1 4.3
65～69歳	男性	9 100.0	0 0.0	4 44.4	4 44.4	1 11.1	0 0.0
	女性	21 100.0	2 9.5	5 23.8	9 42.9	4 19.0	1 4.8
70～74歳	男性	17 100.0	2 11.8	6 35.3	8 47.1	1 5.9	0 0.0
	女性	21 100.0	2 9.5	8 38.1	5 23.8	3 14.3	3 14.3
75～79歳	男性	9 100.0	1 11.1	5 55.6	2 22.2	1 11.1	0 0.0
	女性	9 100.0	0 0.0	1 11.1	5 55.6	0 0.0	3 33.3
80歳以上	男性	9 100.0	1 11.1	1 11.1	3 33.3	4 44.4	0 0.0
	女性	5 100.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0

#### 4 「児童虐待防止」について

##### 【設問間別特徴】

- 子育ての困難さが「ときどきある」の割合を同居している末子の年齢別でみると、0～11か月、2歳、4歳が、全体の割合に比べて高い。
- 子育ての困難さが「よくある」の割合を同居している末子の年齢別でみると、7か月～3歳が、全体の割合に比べて高い。

◆表 同居している末子の年齢別◆

		サンプル数	よくある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答
全体		471 100.0	53 11.3	219 46.5	140 29.7	48 10.2	11 2.3
同居している末子の年齢別	0～6か月	13 100.0	0 0.0	8 61.5	4 30.8	1 7.7	0 0.0
	7～11か月	13 100.0	3 23.1	7 53.8	2 15.4	1 7.7	0 0.0
	1歳	23 100.0	5 21.7	8 34.8	9 39.1	1 4.3	0 0.0
	2歳	29 100.0	6 20.7	15 51.7	6 20.7	2 6.9	0 0.0
	3歳	18 100.0	3 16.7	8 44.4	6 33.3	1 5.6	0 0.0
	4歳	26 100.0	3 11.5	15 57.7	8 30.8	0 0.0	0 0.0
	5歳	14 100.0	1 7.1	5 35.7	5 35.7	3 21.4	0 0.0
	6歳	13 100.0	0 0.0	6 46.2	5 38.5	2 15.4	0 0.0
	小学1年生未満（未就学児）の子どもはいない	269 100.0	30 11.2	130 48.3	76 28.3	28 10.4	5 1.9

◆表 子育てに関する相談窓口の認知状況別◆

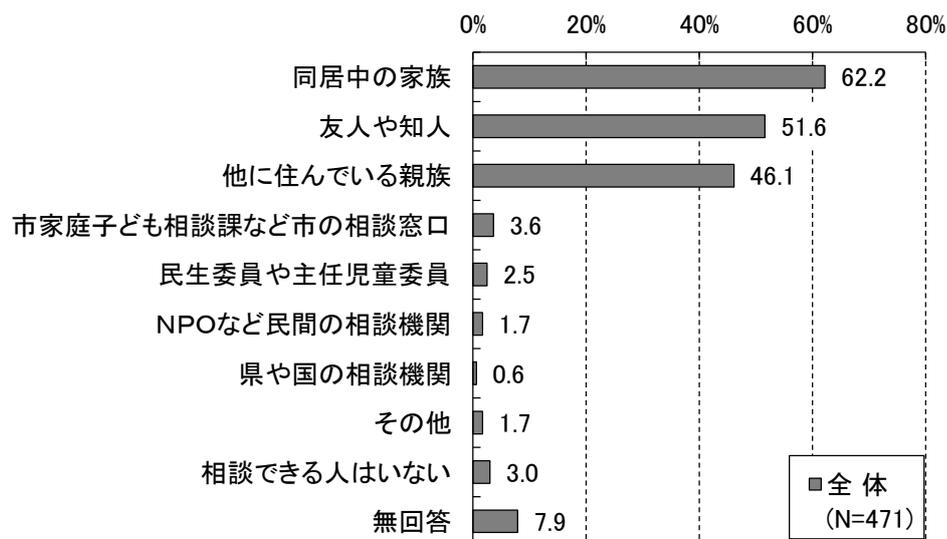
		サンプル数	よくある	ときどきある	ほとんどない	全くない	無回答
全体		471 100.0	53 11.3	219 46.5	140 29.7	48 10.2	11 2.3
子育てに関する相談窓口の認知状況別	知っている	349 100.0	41 11.7	165 47.3	101 28.9	33 9.5	9 2.6
	知らなかった	113 100.0	10 8.8	51 45.1	35 31.0	15 13.3	2 1.8

## (20) 子育てに関する相談相手

問 7-2. あなたは、子育てに関して、相談できる人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関して「同居中の家族」に相談している人は6割強

- 子育てに関しての相談できる相手について、「同居中の家族」が62.2%で最も高く、「友人や知人」が51.6%と続く。



## 【属性別特徴】

- 「友人や知人」、「他に住んでいる親族」の割合を性別で見ると、女性が高い。

#### 4 「児童虐待防止」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	同居中の家族	友人や知人	他に住んでいる親族	市家庭子ども相談窓口	委員	民生委員や主任児童	談話機関	NPOなど民間の相談機関	県や国の相談機関	その他	相談できる人はいない	無回答
全体		471 100.0	293 62.2	243 51.6	217 46.1	17 3.6	12 2.5	8 1.7	3 0.6	8 1.7	14 3.0	37 7.9		
性別	男性	169 100.0	111 65.7	67 39.6	60 35.5	5 3.0	4 2.4	0 0.0	1 0.6	2 1.2	5 3.0	12 7.1		
	女性	297 100.0	181 60.9	173 58.2	154 51.9	11 3.7	8 2.7	7 2.4	2 0.7	6 2.0	9 3.0	24 8.1		
15～19歳	男性	5 100.0	3 60.0	4 80.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	6 100.0	5 83.3	1 16.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7		
20～24歳	男性	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	7 100.0	4 57.1	4 57.1	5 71.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0		
25～29歳	男性	10 100.0	7 70.0	6 60.0	5 50.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	13 100.0	12 92.3	11 84.6	11 84.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0		
30～34歳	男性	7 100.0	6 85.7	3 42.9	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	22 100.0	13 59.1	12 54.5	13 59.1	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.5	3 13.6	1 4.5		
35～39歳	男性	23 100.0	18 78.3	15 65.2	11 47.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 4.3	1 0.0		
	女性	41 100.0	38 92.7	29 70.7	30 73.2	1 2.4	1 2.4	1 2.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
40～44歳	男性	21 100.0	19 90.5	10 47.6	11 52.4	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	57 100.0	37 64.9	43 75.4	35 61.4	1 1.8	0 0.0	2 3.5	1 1.8	2 3.5	2 3.5	1 1.8		
45～49歳	男性	21 100.0	16 76.2	10 47.6	8 38.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	39 100.0	29 74.4	26 66.7	22 56.4	0 0.0	0 0.0	2 5.1	0 0.0	0 0.0	1 2.6	0 0.0		
50～54歳	男性	16 100.0	12 75.0	7 43.8	7 43.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0		
	女性	16 100.0	10 62.5	13 81.3	10 62.5	2 12.5	2 12.5	1 6.3	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0		
55～59歳	男性	5 100.0	4 80.0	2 40.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	16 100.0	7 43.8	9 56.3	5 31.3	1 6.3	1 6.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	1 6.3		
60～64歳	男性	13 100.0	7 53.8	2 15.4	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	3 23.1		
	女性	23 100.0	8 34.8	9 39.1	6 26.1	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 17.4		
65～69歳	男性	9 100.0	5 55.6	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	2 22.2		
	女性	21 100.0	7 33.3	8 38.1	8 38.1	2 9.5	2 9.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 23.8		
70～74歳	男性	17 100.0	6 35.3	3 17.6	5 29.4	1 5.9	1 5.9	0 0.0	0 0.0	1 5.9	1 5.9	2 11.8		
	女性	21 100.0	7 33.3	4 19.0	4 19.0	2 9.5	1 4.8	1 4.8	1 4.8	0 0.0	2 9.5	4 19.0		
75～79歳	男性	9 100.0	4 44.4	0 0.0	2 22.2	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2	1 11.1		
	女性	9 100.0	3 33.3	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 44.4		
80歳以上	男性	9 100.0	2 22.2	3 33.3	0 0.0	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 44.4		
	女性	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0		

## 【設問間別特徴】

- 「相談できる人はいない」の割合を同居している末子の年齢別でみると、1歳、3歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「友人や知人」の割合を子育ての困難さを感じるかの有無別でみると、子育ての困難を感じたことがときどきある人が、全体の割合に比べて高い。
- 「相談できる人はいない」の割合を子育ての困難さを感じるかの有無別でみると、子育ての困難を感じたことがよくある人が、全体の割合に比べて高い。
- 「同居中の家族」の割合を児童虐待をしているのではと思った経験別でみると、児童虐待をしていると思った経験がほとんどなかった人が、全体の割合に比べて高い。
- 「友人や知人」の割合を児童虐待をしているのではと思った経験別でみると、児童虐待をしていると思った経験がよくあった、ときどきあった、わからない人が、全体の割合に比べて高い。
- 「相談できる人はいない」の割合を児童虐待をしているのではと思った経験別でみると、児童虐待をしていると思った経験がよくあった、わからない人が、全体の割合に比べて高い。

◆表 同居している末子の年齢別◆

	サンプル数	同居中の家族	友人や知人	他に住んでいる親族	市家庭子ども相談窓口	民生委員や主任児童委員	談話機関	NPOなど民間の相談機関	県や国の相談機関	その他	相談できる人はいない	無回答
全体	471 100.0	293 62.2	243 51.6	217 46.1	17 3.6	12 2.5	8 1.7	3 0.6	8 1.7	14 3.0	37 7.9	
同居している末子の年齢別	0～6か月	13 100.0	13 100.0	9 69.2	11 84.6	0 0.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	7～11か月	13 100.0	11 84.6	6 46.2	9 69.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0
	1歳	23 100.0	16 69.6	14 60.9	14 60.9	1 4.3	1 4.3	1 4.3	0 0.0	0 0.0	2 8.7	0 0.0
	2歳	29 100.0	26 89.7	19 65.5	19 65.5	2 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.4	1 3.4	0 0.0
	3歳	18 100.0	14 77.8	9 50.0	7 38.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 16.7	0 0.0
	4歳	26 100.0	21 80.8	18 69.2	17 65.4	1 3.8	0 0.0	1 3.8	0 0.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0
	5歳	14 100.0	12 85.7	8 57.1	7 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0
	6歳	13 100.0	11 84.6	9 69.2	7 53.8	0 0.0	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	小学1年生未満（未就学児）の子どもはいない	269 100.0	160 59.5	137 50.9	118 43.9	12 4.5	6 2.2	4 1.5	3 1.1	3 1.1	6 2.2	13 4.8

◆表 子育ての困難さを感じるかの有無別◆

	サンプル数	同居中の家族	友人や知人	他に住んでいる親族	市家庭子ども相談窓口	民生委員や主任児童委員	談話機関	NPOなど民間の相談機関	県や国の相談機関	その他	相談できる人はいない	無回答
全体	471 100.0	293 62.2	243 51.6	217 46.1	17 3.6	12 2.5	8 1.7	3 0.6	8 1.7	14 3.0	37 7.9	
感じるか の困難さを 有無別	よくある	53 100.0	28 52.8	28 52.8	24 45.3	7 13.2	4 7.5	2 3.8	0 0.0	3 5.7	5 9.4	2 3.8
	ときどきある	219 100.0	143 65.3	130 59.4	113 51.6	4 1.8	5 2.3	5 2.3	1 0.5	4 1.8	4 1.8	4 1.8
	ほとんどない	140 100.0	94 67.1	70 50.0	62 44.3	5 3.6	3 2.1	1 0.7	1 0.7	0 0.0	4 2.9	15 10.7
	全くない	48 100.0	27 56.3	13 27.1	18 37.5	1 2.1	0 0.0	0 0.0	1 2.1	1 2.1	1 2.1	7 14.6

#### 4 「児童虐待防止」について

◆表 児童虐待をしているのではと思った経験別◆

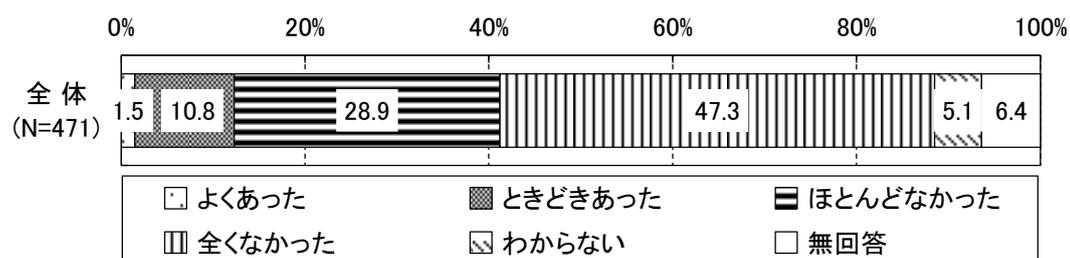
	サンプル数	同居中の家族	友人や知人	他に住んでいる親族	市家庭子ども相談窓口	民生委員や主任児童委員	NPOなど民間の相談機関	県や国の相談機関	その他	相談できる人はいない	無回答
全体	471 100.0	293 62.2	243 51.6	217 46.1	17 3.6	12 2.5	8 1.7	3 0.6	8 1.7	14 3.0	37 7.9
児童虐待をしているのでは と思った経験別	よくあった	7 100.0	4 57.1	5 71.4	6 85.7	1 14.3	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 14.3	1 0.0
	ときどきあった	51 100.0	32 62.7	31 60.8	29 56.9	3 5.9	3 5.9	2 3.9	0 0.0	4 7.8	0 2.0
	ほとんどなかった	136 100.0	94 69.1	75 55.1	65 47.8	5 3.7	3 2.2	1 0.7	1 0.7	1 2.9	4 2.2
	全くなかった	223 100.0	146 65.5	116 52.0	107 48.0	7 3.1	5 2.2	3 1.3	1 0.4	2 0.9	6 2.7
	わからない	24 100.0	15 62.5	14 58.3	8 33.3	1 4.2	0 0.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0	3 12.5
	無回答	30 100.0	2 6.7	2 6.7	2 6.7	0 0.0	1 3.3	0 0.0	0 0.0	1 3.3	0 0.0

## (21) 児童虐待をしているのではないかと思った経験

問 7-3. あなたは、これまで自分が問 6 の表に当てはまるような児童虐待をしているのではないかと  
 思うことがありましたか。(○はひとつ)

児童虐待をしているのではないかと思う事が「全くなかった」人は5割弱

●児童虐待をしているのではないかと思った経験について、「全くなかった」が47.3%で最も高い。



## 【属性別特徴】

●「全くなかった」の割合を性別で見ると、男性が高い。

#### 4 「児童虐待防止」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	よくあつた	ときどきあつた	ほとんどなかつた	全くなかつた	わからない	無回答	
全体		471 100.0	7 1.5	51 10.8	136 28.9	223 47.3	24 5.1	30 6.4	
性別	男性	169 100.0	2 1.2	13 7.7	46 27.2	<b>95</b> <b>56.2</b>	4 2.4	9 5.3	
	女性	297 100.0	5 1.7	38 12.8	89 30.0	125 42.1	20 6.7	20 6.7	
性別・年代別	15～19歳	男性	5 100.0	0 0.0	<b>1</b> <b>20.0</b>	0 0.0	<b>4</b> <b>80.0</b>	0 0.0	0 0.0
		女性	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	<b>5</b> <b>83.3</b>	<b>1</b> <b>16.7</b>	0 0.0
	20～24歳	男性	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 <b>100.0</b>	0 0.0	0 0.0
		女性	7 100.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	<b>3</b> <b>42.9</b>	0 0.0
	25～29歳	男性	10 100.0	<b>1</b> <b>10.0</b>	0 0.0	0 0.0	<b>8</b> <b>80.0</b>	1 10.0	0 0.0
		女性	13 100.0	0 0.0	1 7.7	4 30.8	<b>7</b> <b>53.8</b>	1 7.7	0 0.0
	30～34歳	男性	7 100.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	<b>6</b> <b>85.7</b>	0 0.0	0 0.0
		女性	22 100.0	1 4.5	2 9.1	6 27.3	11 50.0	1 4.5	1 4.5
	35～39歳	男性	23 100.0	1 4.3	1 4.3	7 30.4	<b>14</b> <b>60.9</b>	0 0.0	0 0.0
		女性	41 100.0	1 2.4	<b>10</b> <b>24.4</b>	<b>18</b> <b>43.9</b>	10 24.4	1 2.4	1 2.4
	40～44歳	男性	21 100.0	0 0.0	<b>4</b> <b>19.0</b>	5 23.8	<b>11</b> <b>52.4</b>	1 4.8	0 0.0
		女性	57 100.0	1 1.8	<b>11</b> <b>19.3</b>	17 29.8	22 38.6	<b>6</b> <b>10.5</b>	0 0.0
	45～49歳	男性	21 100.0	0 0.0	0 0.0	<b>8</b> <b>38.1</b>	<b>12</b> <b>57.1</b>	1 4.8	0 0.0
		女性	39 100.0	0 0.0	5 12.8	12 30.8	20 51.3	2 5.1	0 0.0
	50～54歳	男性	16 100.0	0 0.0	2 12.5	4 25.0	<b>10</b> <b>62.5</b>	0 0.0	0 0.0
		女性	16 100.0	1 6.3	<b>3</b> <b>18.8</b>	4 25.0	8 50.0	0 0.0	0 0.0
	55～59歳	男性	5 100.0	0 0.0	0 0.0	<b>3</b> <b>60.0</b>	2 40.0	0 0.0	0 0.0
		女性	16 100.0	0 0.0	<b>3</b> <b>18.8</b>	<b>6</b> <b>37.5</b>	5 31.3	0 0.0	2 12.5
	60～64歳	男性	13 100.0	0 0.0	0 0.0	<b>6</b> <b>46.2</b>	3 23.1	1 7.7	3 23.1
		女性	23 100.0	0 0.0	2 8.7	5 21.7	12 52.2	1 4.3	3 13.0
	65～69歳	男性	9 100.0	0 0.0	<b>2</b> <b>22.2</b>	3 33.3	3 33.3	0 0.0	1 11.1
		女性	21 100.0	0 0.0	0 0.0	6 28.6	10 47.6	1 4.8	4 19.0
	70～74歳	男性	17 100.0	0 0.0	1 5.9	3 17.6	<b>10</b> <b>58.8</b>	0 0.0	3 17.6
		女性	21 100.0	1 4.8	0 0.0	7 33.3	8 38.1	1 4.8	4 19.0
	75～79歳	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	<b>4</b> <b>44.4</b>	<b>5</b> <b>55.6</b>	0 0.0	0 0.0
		女性	9 100.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	3 33.3	<b>1</b> <b>11.1</b>	3 33.3
	80歳以上	男性	9 100.0	0 0.0	0 0.0	3 33.3	4 44.4	0 0.0	2 22.2
		女性	5 100.0	0 0.0	0 0.0	<b>2</b> <b>40.0</b>	1 20.0	0 0.0	2 40.0

## 【設問間別特徴】

- 「全くなかった」の割合を同居している末子の年齢別でみると、0～1歳、5歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「ほとんどなかった」の割合を同居している末子の年齢別でみると、4歳、6歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「全くなかった」の割合を子育ての困難さを感じるかの有無別でみると、子育ての困難を感じたことがほとんどない、全くない人が、全体の割合に比べて高い。
- 「ほとんどなかった」の割合を子育ての困難さを感じるかの有無別でみると、子育ての困難を感じたことがときどきあった人が、全体の割合に比べて高い。
- 児童虐待をしているのではないかと思った経験の割合を、子育てに関する相談窓口の認知状況別にみても、大きく変わらない。

◆表 同居している末子の年齢別◆

	サンプル数	よくあった	ときどきあった	ほとんどなかった	全くなかった	わからない	無回答	
全体	471 100.0	7 1.5	51 10.8	136 28.9	223 47.3	24 5.1	30 6.4	
同居している末子の年齢別	0～6か月	13 100.0	0 0.0	1 7.7	2 15.4	<b>9</b> <b>69.2</b>	1 7.7	0 0.0
	7～11か月	13 100.0	0 0.0	2 15.4	2 15.4	<b>8</b> <b>61.5</b>	1 7.7	0 0.0
	1歳	23 100.0	0 0.0	2 8.7	4 17.4	<b>13</b> <b>56.5</b>	<b>4</b> <b>17.4</b>	0 0.0
	2歳	29 100.0	1 3.4	<b>6</b> <b>20.7</b>	9 31.0	13 44.8	0 0.0	0 0.0
	3歳	18 100.0	0 0.0	<b>6</b> <b>33.3</b>	4 22.2	4 22.2	<b>3</b> <b>16.7</b>	1 5.6
	4歳	26 100.0	1 3.8	1 3.8	<b>11</b> <b>42.3</b>	11 42.3	2 7.7	0 0.0
	5歳	14 100.0	0 0.0	2 14.3	4 28.6	<b>8</b> <b>57.1</b>	0 0.0	0 0.0
	6歳	13 100.0	0 0.0	2 15.4	<b>5</b> <b>38.5</b>	5 38.5	1 7.7	0 0.0
	小学1年生未満（未就学児）の子どもはいない	269 100.0	4 1.5	27 10.0	82 30.5	133 49.4	11 4.1	12 4.5

◆表 子育ての困難さを感じるかの有無別◆

	サンプル数	よくあった	ときどきあった	ほとんどなかった	全くなかった	わからない	無回答	
全体	471 100.0	7 1.5	51 10.8	136 28.9	223 47.3	24 5.1	30 6.4	
感じるか の困難さを 有無別を	よくある	53 100.0	3 5.7	<b>16</b> <b>30.2</b>	13 24.5	16 30.2	3 5.7	2 3.8
	ときどきある	219 100.0	4 1.8	29 13.2	<b>78</b> <b>35.6</b>	90 41.1	14 6.4	4 1.8
	ほとんどない	140 100.0	0 0.0	5 3.6	34 24.3	<b>84</b> <b>60.0</b>	6 4.3	11 7.9
	全くない	48 100.0	0 0.0	0 0.0	11 22.9	<b>31</b> <b>64.6</b>	1 2.1	5 10.4

#### 4 「児童虐待防止」について

◆表 子育てに関する相談窓口の認知状況別◆

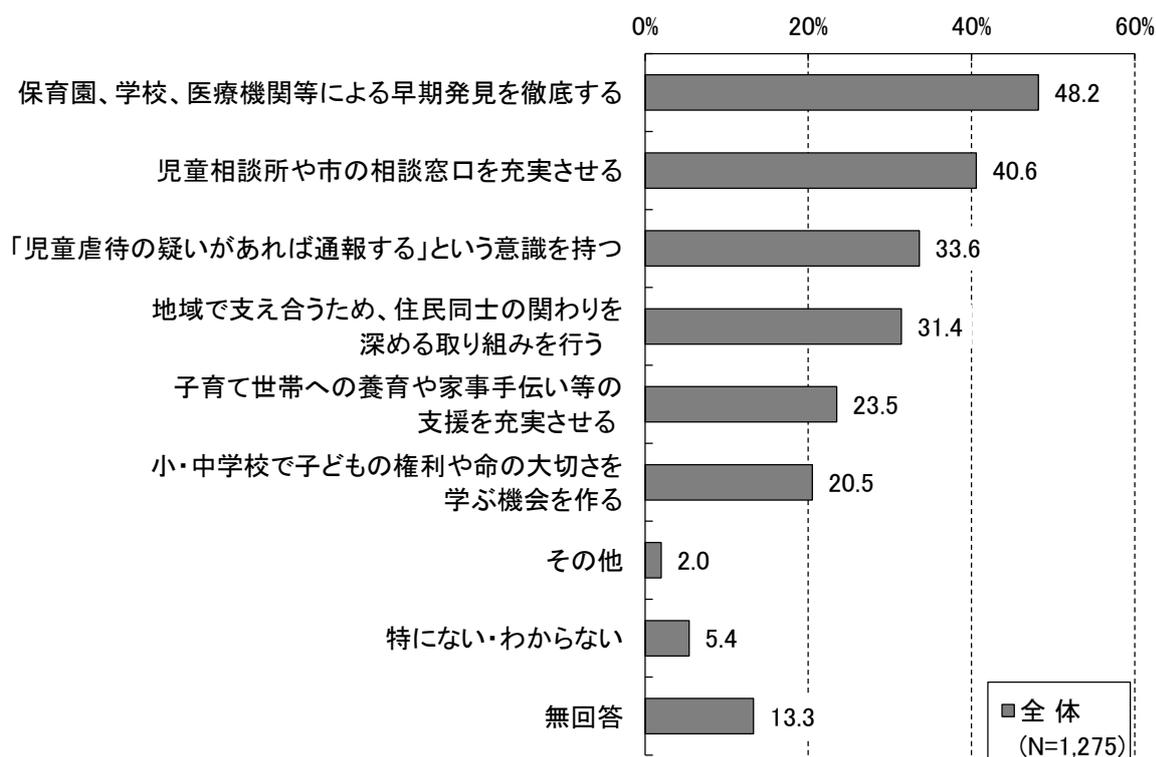
		サ ン プ ル 数	よ く あ っ た	と き ど き あ っ た	ほ と ん ど な か っ た	全 く な か っ た	わ か ら な い	無 回 答
全 体		471 100.0	7 1.5	51 10.8	136 28.9	223 47.3	24 5.1	30 6.4
子 育 て に 関 す る 相 談 窓 口 の 認 知 状 況 別	知っている	349 100.0	5 1.4	40 11.5	106 30.4	163 46.7	15 4.3	20 5.7
	知らなかった	113 100.0	2 1.8	10 8.8	29 25.7	56 49.6	9 8.0	7 6.2

## (22) 児童虐待を防ぐために有効だと思うこと

問8. 児童虐待を防ぐためには、どれが有効であると思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

「保育園、学校、医療機関等による早期発見を徹底する」ことが児童虐待を防ぐために有効だと思う人は5割弱

- 児童虐待を防ぐために有効だと思うことについて、「保育園、学校、医療機関等による早期発見を徹底する」が48.2%で最も高く、「児童相談所や市の相談窓口を充実させる」が40.6%と続く。



## 【属性別特徴】

- 「保育園、学校、医療機関等による早期発見を徹底する」の割合を性別・年代別で見ると、男性・40～54歳、女性・30～34歳、女性・40～54歳、女性・60～64歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「児童相談所や市の相談窓口を充実させる」の割合を性別・年代別で見ると、男性・50～54歳、男性・60～69歳、女性・30～34歳、女性・45～64歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「児童相談所や市の相談窓口を充実させる」の割合をブロック別で見ると、南東部、西部Bが、全体の割合に比べて高い。

#### 4 「児童虐待防止」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	よる保育園、学校、医療機関等に早期発見を徹底する	児童相談所や市の相談窓口を充実させる	「児童虐待の疑いがある」という意識を保持	「児童虐待の疑いがある」という意識を保持	地域で支え合うため、住民同士の関わりを深める取り組み	子育て世代への養育や家事の手伝い等の支援を充実させる	命の大切さを学ぶ機会を作る	小・中学校で子どもの権利や命の大切さを学ぶ機会を作る	その他	特になし・わからない	無回答
全体		1,275 100.0	614 48.2	518 40.6	428 33.6	400 31.4	299 23.5	261 20.5	25 2.0	69 5.4	169 13.3		
性別	男性	491 100.0	213 43.4	198 40.3	188 38.3	169 34.4	103 21.0	112 22.8	11 2.2	27 5.5	56 11.4		
	女性	766 100.0	395 51.6	315 41.1	235 30.7	226 29.5	195 25.5	144 18.8	14 1.8	42 5.5	107 14.0		
15～19歳	男性	21 100.0	9 42.9	6 28.6	7 33.3	3 14.3	4 19.0	10 47.6	0 0.0	2 9.5	0 0.0		
	女性	27 100.0	17 63.0	12 44.4	10 37.0	6 22.2	8 29.6	8 29.6	0 0.0	0 0.0	2 7.4		
20～24歳	男性	18 100.0	11 61.1	8 44.4	6 33.3	8 44.4	7 38.9	5 27.8	0 0.0	1 5.6	0 0.0		
	女性	24 100.0	16 66.7	12 50.0	7 29.2	8 33.3	8 33.3	4 16.7	1 4.2	1 4.2	0 0.0		
25～29歳	男性	17 100.0	7 41.2	4 23.5	4 23.5	12 70.6	6 35.3	4 23.5	1 5.9	0 0.0	0 0.0		
	女性	28 100.0	17 60.7	10 35.7	10 35.7	11 39.3	14 50.0	7 25.0	1 3.6	0 0.0	0 0.0		
30～34歳	男性	19 100.0	6 31.6	8 42.1	4 21.1	4 21.1	5 26.3	2 10.5	1 5.3	3 15.8	2 10.5		
	女性	38 100.0	21 55.3	20 52.6	13 34.2	11 28.9	13 34.2	3 7.9	1 2.6	2 5.3	2 5.3		
35～39歳	男性	33 100.0	16 48.5	11 33.3	14 42.4	8 24.2	13 39.4	4 12.1	1 3.0	3 9.1	3 9.1		
	女性	59 100.0	27 45.8	19 32.2	16 27.1	19 32.2	32 54.2	13 22.0	2 3.4	4 6.8	3 5.1		
40～44歳	男性	32 100.0	20 62.5	14 43.8	13 40.6	8 25.0	4 12.5	9 28.1	1 3.1	0 0.0	3 9.4		
	女性	71 100.0	48 67.6	23 32.4	16 22.5	23 32.4	30 42.3	20 28.2	1 1.4	6 8.5	2 2.8		
45～49歳	男性	43 100.0	23 53.5	16 37.2	15 34.9	14 32.6	9 20.9	12 27.9	2 4.7	4 9.3	2 4.7		
	女性	61 100.0	35 57.4	28 45.9	18 29.5	24 39.3	17 27.9	11 18.0	3 4.9	4 6.6	2 3.3		
50～54歳	男性	40 100.0	23 57.5	25 62.5	20 50.0	13 32.5	6 15.0	4 10.0	1 2.5	1 2.5	2 5.0		
	女性	50 100.0	37 74.0	29 58.0	17 34.0	7 14.0	13 26.0	14 28.0	0 0.0	4 8.0	1 2.0		
55～59歳	男性	35 100.0	18 51.4	15 42.9	17 48.6	11 31.4	7 20.0	8 22.9	1 2.9	3 8.6	2 5.7		
	女性	63 100.0	33 52.4	36 57.1	25 39.7	22 34.9	16 25.4	15 23.8	1 1.6	2 3.2	4 6.3		
60～64歳	男性	56 100.0	20 35.7	27 48.2	26 46.4	22 39.3	16 28.6	8 14.3	1 1.8	4 7.1	4 7.1		
	女性	65 100.0	41 63.1	33 50.8	28 43.1	22 33.8	13 20.0	9 13.8	3 4.6	2 3.1	4 6.2		
65～69歳	男性	46 100.0	15 32.6	22 47.8	14 30.4	17 37.0	8 17.4	13 28.3	2 4.3	3 6.5	6 13.0		
	女性	75 100.0	37 49.3	26 34.7	24 32.0	26 34.7	13 17.3	14 18.7	0 0.0	5 6.7	16 21.3		
70～74歳	男性	61 100.0	21 34.4	20 32.8	20 32.8	22 36.1	8 13.1	14 23.0	0 0.0	1 1.6	15 24.6		
	女性	87 100.0	32 36.8	29 33.3	29 33.3	29 33.3	21 24.1	12 13.8	1 1.1	6 6.9	23 26.4		
75～79歳	男性	29 100.0	12 41.4	9 31.0	13 44.8	13 44.8	4 13.8	9 31.0	0 0.0	1 3.4	3 10.3		
	女性	53 100.0	18 34.0	16 30.2	8 15.1	12 22.6	2 3.8	10 18.9	0 0.0	0 0.0	22 41.5		
80歳以上	男性	36 100.0	11 30.6	10 27.8	13 36.1	13 36.1	5 13.9	8 22.2	0 0.0	1 2.8	13 36.1		
	女性	62 100.0	14 22.6	21 33.9	13 21.0	14 22.6	3 4.8	4 6.5	0 0.0	6 9.7	26 41.9		

◆表 ブロック別◆

	サンプル数	保育園、学校、医療機関等による早期発見を徹底する	児童相談所や市の相談窓口を充実させる	「児童虐待の疑いがある」という意識を持つ	地域で支え合うため、住民同士の関わりを深める取り組みを行う	子育て世帯への養育や家事手伝い等の支援を充実させる	命・中学校で子どもの権利や大切さを学ぶ機会を作る	その他	特にない・わからない	無回答	
全体	1,275 100.0	614 48.2	518 40.6	428 33.6	400 31.4	299 23.5	261 20.5	25 2.0	69 5.4	169 13.3	
ブロック別	東部A	91 100.0	40 44.0	35 38.5	32 35.2	28 30.8	19 20.9	13 14.3	1 1.1	3 3.3	17 18.7
	東部B	80 100.0	39 48.8	26 32.5	25 31.3	29 36.3	15 18.8	<b>23</b> <b>28.8</b>	1 1.3	5 6.3	13 16.3
	北部A	113 100.0	53 46.9	46 40.7	39 34.5	34 30.1	<b>36</b> <b>31.9</b>	26 23.0	2 1.8	11 9.7	5 4.4
	北部B	72 100.0	34 47.2	29 40.3	20 27.8	22 30.6	14 19.4	14 19.4	3 4.2	5 6.9	9 12.5
	中央東部	140 100.0	64 45.7	60 42.9	42 30.0	46 32.9	31 22.1	34 24.3	4 2.9	6 4.3	19 13.6
	南東部	108 100.0	50 46.3	<b>51</b> <b>47.2</b>	37 34.3	<b>43</b> <b>39.8</b>	22 20.4	<b>28</b> <b>25.9</b>	3 2.8	4 3.7	13 12.0
	中央部	177 100.0	90 50.8	75 42.4	68 38.4	47 26.6	44 24.9	32 18.1	3 1.7	8 4.5	24 13.6
	中央南部	205 100.0	106 51.7	89 43.4	74 36.1	65 31.7	51 24.9	37 18.0	3 1.5	14 6.8	19 9.3
	南西部	125 100.0	56 44.8	40 32.0	34 27.2	38 30.4	29 23.2	18 14.4	4 3.2	7 5.6	24 19.2
	西部A	55 100.0	28 50.9	19 34.5	<b>26</b> <b>47.3</b>	12 21.8	14 25.5	9 16.4	0 0.0	4 7.3	7 12.7
	西部B	74 100.0	36 48.6	<b>35</b> <b>47.3</b>	21 28.4	25 33.8	18 24.3	18 24.3	1 1.4	1 1.4	12 16.2

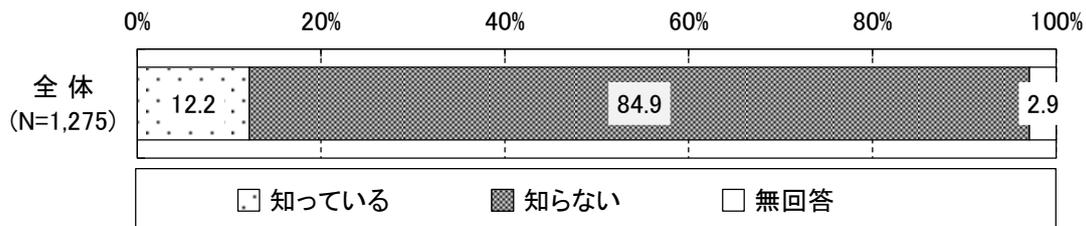
## 5 「高齢者の安全」について

### (23) 久留米市作成「転倒予防パンフレット」の認知状況

問 9. 久留米市では、高齢者の転倒予防に取り組んでいます。あなたは、久留米市で作成した「転倒予防パンフレット」を知っていますか。(○はひとつ)

転倒予防パンフレットを「知らない」人は8割強

●久留米市作成「転倒予防パンフレット」の認知状況について、「知らない」が84.9%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

- 「知っている」の割合を性別・年代別で見ると、男性・80歳以上、女性・70歳以上が、全体の割合に比べて高い。
- 「知らない」の割合を自治会の加入状況別で見ると、自治会に加入していない人が、全体の割合に比べて高い。
- 「知っている」の割合をブロック別で見ると、中央南部、南西部が、全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	知っている	知らない	無回答
全体		1,275 100.0	155 12.2	1,083 84.9	37 2.9
性別	男性	491 100.0	53 10.8	428 87.2	10 2.0
	女性	766 100.0	100 13.1	640 83.6	26 3.4
15～19歳	男性	21 100.0	1 4.8	20 95.2	0 0.0
	女性	27 100.0	2 7.4	25 92.6	0 0.0
20～24歳	男性	18 100.0	0 0.0	18 100.0	0 0.0
	女性	24 100.0	1 4.2	23 95.8	0 0.0
25～29歳	男性	17 100.0	2 11.8	15 88.2	0 0.0
	女性	28 100.0	3 10.7	25 89.3	0 0.0
30～34歳	男性	19 100.0	0 0.0	18 94.7	1 5.3
	女性	38 100.0	2 5.3	36 94.7	0 0.0
35～39歳	男性	33 100.0	0 0.0	33 100.0	0 0.0
	女性	59 100.0	3 5.1	56 94.9	0 0.0
40～44歳	男性	32 100.0	1 3.1	31 96.9	0 0.0
	女性	71 100.0	6 8.5	64 90.1	1 1.4
45～49歳	男性	43 100.0	3 7.0	38 88.4	2 4.7
	女性	61 100.0	9 14.8	52 85.2	0 0.0
50～54歳	男性	40 100.0	3 7.5	36 90.0	1 2.5
	女性	50 100.0	4 8.0	46 92.0	0 0.0
55～59歳	男性	35 100.0	3 8.6	32 91.4	0 0.0
	女性	63 100.0	5 7.9	57 90.5	1 1.6
60～64歳	男性	56 100.0	6 10.7	48 85.7	2 3.6
	女性	65 100.0	7 10.8	58 89.2	0 0.0
65～69歳	男性	46 100.0	3 6.5	43 93.5	0 0.0
	女性	75 100.0	10 13.3	62 82.7	3 4.0
70～74歳	男性	61 100.0	9 14.8	48 78.7	4 6.6
	女性	87 100.0	19 21.8	64 73.6	4 4.6
75～79歳	男性	29 100.0	10 34.5	19 65.5	0 0.0
	女性	53 100.0	10 18.9	37 69.8	6 11.3
80歳以上	男性	36 100.0	11 30.6	25 69.4	0 0.0
	女性	62 100.0	19 30.6	32 51.6	11 17.7

◆表 自治会の加入状況別◆

		サンプル数	知っている	知らない	無回答
全体		1,275 100.0	155 12.2	1,083 84.9	37 2.9
自治会の加入状況	加入している	1,033 100.0	144 13.9	858 83.1	31 3.0
	加入していない	130 100.0	7 5.4	119 91.5	4 3.1

◆表 ブロック別◆

		サンプル数	知っている	知らない	無回答
全体		1,275 100.0	155 12.2	1,083 84.9	37 2.9
ブロック別	東部A	91 100.0	13 14.3	75 82.4	3 3.3
	東部B	80 100.0	6 7.5	67 83.8	7 8.8
	北部A	113 100.0	13 11.5	99 87.6	1 0.9
	北部B	72 100.0	5 6.9	66 91.7	1 1.4
	中央東部	140 100.0	14 10.0	123 87.9	3 2.1
	南東部	108 100.0	13 12.0	92 85.2	3 2.8
	中央部	177 100.0	15 8.5	157 88.7	5 2.8
	中央南部	205 100.0	36 17.6	162 79.0	7 3.4
	南西部	125 100.0	22 17.6	100 80.0	3 2.4
	西部A	55 100.0	8 14.5	45 81.8	2 3.6
	西部B	74 100.0	8 10.8	65 87.8	1 1.4

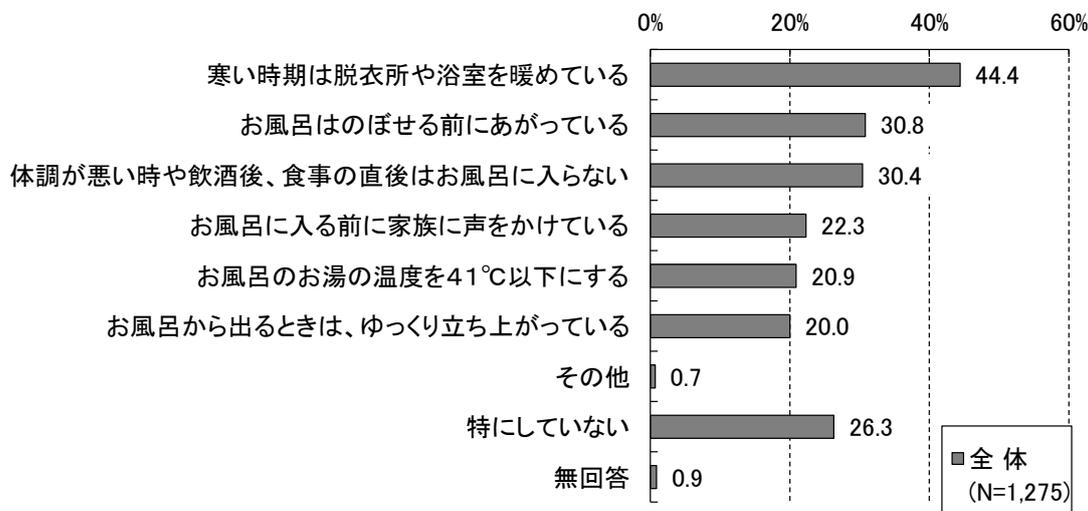
## 5 「高齢者の安全」について

### (24) 「ヒートショック」の対策で実践していること

問 10. 久留米市では、寒い時期に脱衣所から熱い湯船に入ることによって脳出血や脳梗塞、心筋梗塞等を起こしてしまう「ヒートショック」の予防啓発に取り組んでいます。あなたは、寒い時期に「ヒートショック」の対策をしていますか。(あてはまるものすべてに○)

何らかのヒートショック対策を実施している人は7割強

- 「ヒートショック」の対策で実践していることについて、「寒い時期は脱衣所や浴室を暖めている」が44.4%で最も高く、「お風呂はのぼせる前にあがっている」が30.8%と続く。



#### 【属性別特徴】

- 「寒い時期は脱衣所や浴室を暖めている」の割合を性別・年代別で見ると、男性・70～74歳、男性・80歳以上、女性・40～49歳、女性・55～74歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「お風呂はのぼせる前にあがっている」の割合を性別・年代別で見ると、男性・60～64歳、女性・30～34歳、女性・40～44歳、女性・50～59歳、女性・75歳以上が、全体の割合に比べて高い。
- 「寒い時期は脱衣所や浴室を暖めている」の割合をブロック別で見ると、北部Aが全体の割合に比べて高い。
- 「お風呂はのぼせる前にあがっている」の割合をブロック別で見ると、北部A、中央東部が全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	暖かい時期は脱衣所や浴室を	てお風呂はのぼせる前にあがっている	の体調が悪くお風呂に入らない	声をかけている前に家族に	お風呂のお湯の温度を41℃以下にする	お風呂から出るときは、ゆつ	その他	特にしていない	無回答
全体		1,275 100.0	566 44.4	393 30.8	387 30.4	284 22.3	266 20.9	255 20.0	9 0.7	335 26.3	11 0.9
性別	男性	491 100.0	187 38.1	133 27.1	125 25.5	91 18.5	93 18.9	88 17.9	4 0.8	<b>173</b> <b>35.2</b>	3 0.6
	女性	766 100.0	371 48.4	252 32.9	255 33.3	187 24.4	170 22.2	162 21.1	5 0.7	159 20.8	7 0.9
15～19歳	男性	21 100.0	6 28.6	5 23.8	0 0.0	5 23.8	1 4.8	1 4.8	0 0.0	<b>9</b> <b>42.9</b>	0 0.0
	女性	27 100.0	8 29.6	4 14.8	2 7.4	5 18.5	4 14.8	1 3.7	0 0.0	<b>10</b> <b>37.0</b>	0 0.0
20～24歳	男性	18 100.0	5 27.8	4 22.2	6 33.3	1 5.6	3 16.7	0 0.0	0 0.0	<b>8</b> <b>44.4</b>	0 0.0
	女性	24 100.0	6 25.0	<b>10</b> <b>41.7</b>	8 33.3	5 20.8	0 0.0	4 16.7	0 0.0	7 29.2	0 0.0
25～29歳	男性	17 100.0	5 29.4	3 17.6	1 5.9	3 17.6	2 11.8	4 23.5	0 0.0	<b>6</b> <b>35.3</b>	0 0.0
	女性	28 100.0	13 46.4	5 17.9	6 21.4	5 17.9	6 21.4	4 14.3	0 0.0	<b>10</b> <b>35.7</b>	0 0.0
30～34歳	男性	19 100.0	6 31.6	4 21.1	5 26.3	3 15.8	3 15.8	<b>6</b> <b>31.6</b>	1 5.3	<b>11</b> <b>57.9</b>	0 0.0
	女性	38 100.0	18 47.4	<b>15</b> <b>39.5</b>	9 23.7	<b>11</b> <b>28.9</b>	7 18.4	7 18.4	0 0.0	10 26.3	0 0.0
35～39歳	男性	33 100.0	11 33.3	6 18.2	4 12.1	3 9.1	5 15.2	1 3.0	0 0.0	<b>16</b> <b>48.5</b>	0 0.0
	女性	59 100.0	23 39.0	16 27.1	14 23.7	14 23.7	10 16.9	5 8.5	0 0.0	<b>21</b> <b>35.6</b>	0 0.0
40～44歳	男性	32 100.0	13 40.6	8 25.0	6 18.8	5 15.6	3 9.4	1 3.1	0 0.0	<b>12</b> <b>37.5</b>	0 0.0
	女性	71 100.0	<b>38</b> <b>53.5</b>	<b>26</b> <b>36.6</b>	20 28.2	14 19.7	15 21.1	6 8.5	0 0.0	16 22.5	0 0.0
45～49歳	男性	43 100.0	10 23.3	10 23.3	8 18.6	7 16.3	4 9.3	6 14.0	0 0.0	<b>22</b> <b>51.2</b>	0 0.0
	女性	61 100.0	<b>33</b> <b>54.1</b>	13 21.3	17 27.9	12 19.7	3 4.9	10 16.4	1 1.6	12 19.7	0 0.0
50～54歳	男性	40 100.0	14 35.0	6 15.0	7 17.5	6 15.0	5 12.5	5 12.5	0 0.0	<b>17</b> <b>42.5</b>	1 2.5
	女性	50 100.0	23 46.0	<b>18</b> <b>36.0</b>	17 34.0	<b>15</b> <b>30.0</b>	6 12.0	9 18.0	0 0.0	12 24.0	0 0.0
55～59歳	男性	35 100.0	9 25.7	6 17.1	7 20.0	3 8.6	4 11.4	4 11.4	0 0.0	<b>18</b> <b>51.4</b>	0 0.0
	女性	63 100.0	<b>36</b> <b>57.1</b>	<b>24</b> <b>38.1</b>	17 27.0	11 17.5	12 19.0	11 17.5	1 1.6	11 17.5	0 0.0
60～64歳	男性	56 100.0	26 46.4	<b>21</b> <b>37.5</b>	<b>20</b> <b>35.7</b>	7 12.5	7 12.5	10 17.9	1 1.8	15 26.8	0 0.0
	女性	65 100.0	<b>35</b> <b>53.8</b>	20 30.8	<b>27</b> <b>41.5</b>	12 18.5	16 24.6	14 21.5	2 3.1	11 16.9	0 0.0
65～69歳	男性	46 100.0	17 37.0	11 23.9	10 21.7	7 15.2	<b>15</b> <b>32.6</b>	6 13.0	0 0.0	<b>16</b> <b>34.8</b>	0 0.0
	女性	75 100.0	<b>40</b> <b>53.3</b>	23 30.7	<b>32</b> <b>42.7</b>	20 26.7	17 22.7	<b>19</b> <b>25.3</b>	0 0.0	10 13.3	1 1.3
70～74歳	男性	61 100.0	<b>31</b> <b>50.8</b>	19 31.1	13 21.3	14 23.0	14 23.0	14 23.0	2 3.3	14 23.0	2 3.3
	女性	87 100.0	<b>43</b> <b>49.4</b>	31 35.6	<b>37</b> <b>42.5</b>	20 23.0	<b>28</b> <b>32.2</b>	<b>29</b> <b>33.3</b>	0 0.0	13 14.9	3 3.4
75～79歳	男性	29 100.0	9 31.0	<b>17</b> <b>58.6</b>	<b>14</b> <b>48.3</b>	<b>15</b> <b>51.7</b>	<b>9</b> <b>31.0</b>	<b>12</b> <b>41.4</b>	0 0.0	3 10.3	0 0.0
	女性	53 100.0	24 45.3	<b>39.6</b> <b>74.7</b>	<b>47.2</b> <b>89.1</b>	<b>37.7</b> <b>70.8</b>	<b>41.5</b> <b>78.3</b>	<b>34.0</b> <b>63.8</b>	0 0.0	7 13.2	2 3.8
80歳以上	男性	36 100.0	<b>22</b> <b>61.1</b>	12 33.3	<b>22</b> <b>61.1</b>	11 30.6	<b>15</b> <b>41.7</b>	<b>16</b> <b>44.4</b>	0 0.0	6 16.7	0 0.0
	女性	62 100.0	30 48.4	<b>23</b> <b>37.1</b>	<b>23</b> <b>37.1</b>	<b>22</b> <b>35.5</b>	<b>24</b> <b>38.7</b>	<b>25</b> <b>40.3</b>	1 1.6	9 14.5	1 1.6

## 5 「高齢者の安全」について

◆表 ブロック別◆

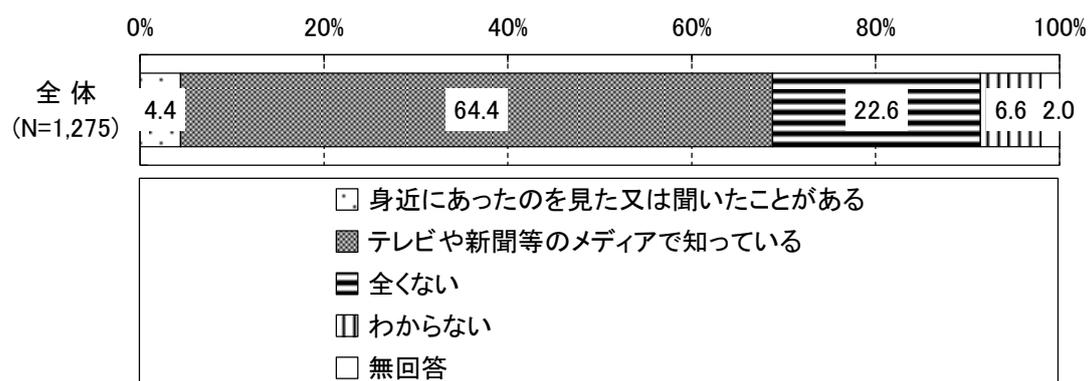
	サンプル数	寒い時期は脱衣所や浴室を暖めている	お風呂はのぼせる前にあがっている	体調が悪い時や飲酒後、食事の直後はお風呂に入らない	お風呂に入っている前に家族に声をかけている	お風呂のお湯の温度を41℃以下にする	お風呂から出るときは、ゆつくり立ち上がっている	その他	特にしていない	無回答	
全 体	1,275 100.0	566 44.4	393 30.8	387 30.4	284 22.3	266 20.9	255 20.0	9 0.7	335 26.3	11 0.9	
ブロック別	東部A	91 100.0	44 48.4	30 33.0	<b>33</b> <b>36.3</b>	21 23.1	13 14.3	22 24.2	1 1.1	20 22.0	0 0.0
	東部B	80 100.0	37 46.3	22 27.5	23 28.8	21 26.3	<b>21</b> <b>26.3</b>	14 17.5	0 0.0	<b>25</b> <b>31.3</b>	1 1.3
	北部A	113 100.0	<b>56</b> <b>49.6</b>	<b>48</b> <b>42.5</b>	<b>41</b> <b>36.3</b>	24 21.2	<b>31</b> <b>27.4</b>	22 19.5	1 0.9	27 23.9	0 0.0
	北部B	72 100.0	27 37.5	20 27.8	19 26.4	13 18.1	11 15.3	14 19.4	0 0.0	16 22.2	1 1.4
	中央東部	140 100.0	62 44.3	<b>52</b> <b>37.1</b>	40 28.6	32 22.9	36 25.7	31 22.1	0 0.0	32 22.9	1 0.7
	南東部	108 100.0	50 46.3	32 29.6	<b>41</b> <b>38.0</b>	<b>31</b> <b>28.7</b>	17 15.7	<b>30</b> <b>27.8</b>	1 0.9	23 21.3	0 0.0
	中央部	177 100.0	73 41.2	52 29.4	59 33.3	36 20.3	33 18.6	39 22.0	2 1.1	51 28.8	1 0.6
	中央南部	205 100.0	86 42.0	51 24.9	63 30.7	39 19.0	39 19.0	29 14.1	2 1.0	59 28.8	2 1.0
	南西部	125 100.0	56 44.8	36 28.8	29 23.2	26 20.8	28 22.4	25 20.0	0 0.0	34 27.2	3 2.4
	西部A	55 100.0	27 49.1	18 32.7	13 23.6	10 18.2	13 23.6	8 14.5	2 3.6	16 29.1	0 0.0
	西部B	74 100.0	34 45.9	20 27.0	15 20.3	20 27.0	17 23.0	13 17.6	0 0.0	23 31.1	0 0.0

## (25) 高齢者虐待を見聞きした経験

問 11. 下の表のような行為が高齢者虐待にあたります。あなたは、これまで高齢者虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。(〇はひとつ)

高齢者の虐待について、7割弱の人は「見聞きしたことがある」

- 高齢者の虐待を見聞きした経験について、「テレビや新聞等のメディアで知っている」が64.4%で最も高い。



## 【属性別特徴】

- 「テレビや新聞等のメディアで知っている」の割合を性別・年代別で見ると、男性・45～54歳、男性・65～69歳、女性・30～34歳、女性・45～49歳、女性・55～64歳が、全体の割合に比べて高い。

## 5 「高齢者の安全」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	身近に あった こと がある を見た 又は	テレビ や新聞 等の メディア	全く ない	わから ない	無回 答
全体		1,275 100.0	56 4.4	821 64.4	288 22.6	84 6.6	26 2.0
性別	男性	491 100.0	21 4.3	301 61.3	126 25.7	35 7.1	8 1.6
	女性	766 100.0	35 4.6	508 66.3	159 20.8	46 6.0	18 2.3
15～19歳	男性	21 100.0	0 0.0	<b>16</b> <b>76.2</b>	5 23.8	0 0.0	0 0.0
	女性	27 100.0	0 0.0	17 63.0	6 22.2	<b>4</b> <b>14.8</b>	0 0.0
20～24歳	男性	18 100.0	0 0.0	10 55.6	<b>8</b> <b>44.4</b>	0 0.0	0 0.0
	女性	24 100.0	0 0.0	16 66.7	6 25.0	2 8.3	0 0.0
25～29歳	男性	17 100.0	<b>2</b> <b>11.8</b>	9 52.9	<b>5</b> <b>29.4</b>	1 5.9	0 0.0
	女性	28 100.0	0 0.0	<b>20</b> <b>71.4</b>	7 25.0	1 3.6	0 0.0
30～34歳	男性	19 100.0	<b>2</b> <b>10.5</b>	12 63.2	3 15.8	2 10.5	0 0.0
	女性	38 100.0	<b>4</b> <b>10.5</b>	<b>28</b> <b>73.7</b>	4 10.5	2 5.3	0 0.0
35～39歳	男性	33 100.0	1 3.0	13 39.4	<b>13</b> <b>39.4</b>	<b>6</b> <b>18.2</b>	0 0.0
	女性	59 100.0	1 1.7	40 67.8	14 23.7	4 6.8	0 0.0
40～44歳	男性	32 100.0	2 6.3	18 56.3	<b>10</b> <b>31.3</b>	2 6.3	0 0.0
	女性	71 100.0	6 8.5	40 56.3	<b>21</b> <b>29.6</b>	4 5.6	0 0.0
45～49歳	男性	43 100.0	0 0.0	<b>32</b> <b>74.4</b>	10 23.3	1 2.3	0 0.0
	女性	61 100.0	<b>7</b> <b>11.5</b>	<b>47</b> <b>77.0</b>	6 9.8	1 1.6	0 0.0
50～54歳	男性	40 100.0	0 0.0	<b>30</b> <b>75.0</b>	8 20.0	1 2.5	1 2.5
	女性	50 100.0	3 6.0	34 68.0	11 22.0	2 4.0	0 0.0
55～59歳	男性	35 100.0	<b>5</b> <b>14.3</b>	19 54.3	8 22.9	3 8.6	0 0.0
	女性	63 100.0	3 4.8	<b>49</b> <b>77.8</b>	8 12.7	3 4.8	0 0.0
60～64歳	男性	56 100.0	2 3.6	35 62.5	<b>16</b> <b>28.6</b>	2 3.6	1 1.8
	女性	65 100.0	2 3.1	<b>49</b> <b>75.4</b>	13 20.0	1 1.5	0 0.0
65～69歳	男性	46 100.0	1 2.2	<b>33</b> <b>71.7</b>	8 17.4	3 6.5	1 2.2
	女性	75 100.0	4 5.3	48 64.0	16 21.3	5 6.7	2 2.7
70～74歳	男性	61 100.0	2 3.3	38 62.3	15 24.6	3 4.9	3 4.9
	女性	87 100.0	4 4.6	49 56.3	21 24.1	8 9.2	5 5.7
75～79歳	男性	29 100.0	0 0.0	16 55.2	<b>9</b> <b>31.0</b>	3 10.3	1 3.4
	女性	53 100.0	0 0.0	32 60.4	13 24.5	4 7.5	4 7.5
80歳以上	男性	36 100.0	<b>4</b> <b>11.1</b>	17 47.2	6 16.7	<b>8</b> <b>22.2</b>	1 2.8
	女性	62 100.0	1 1.6	36 58.1	13 21.0	5 8.1	7 11.3

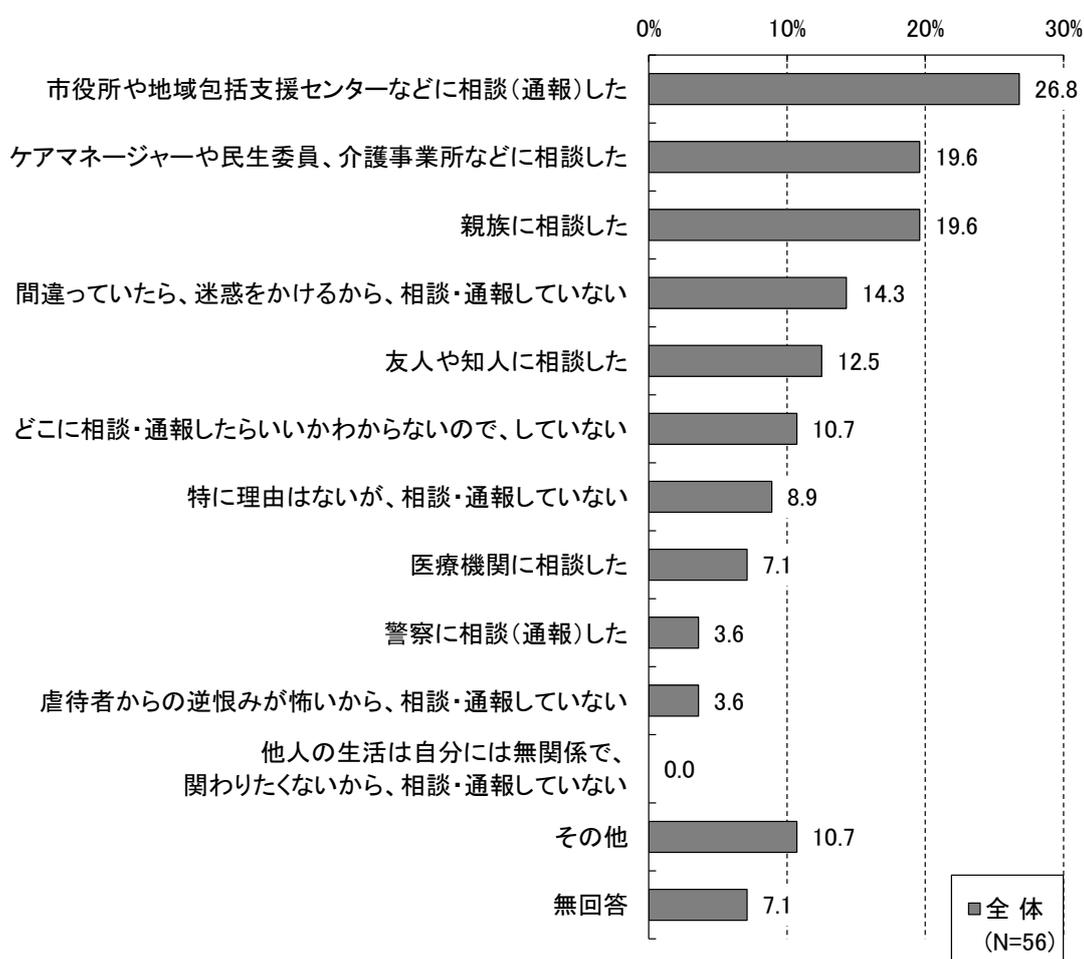
## (26) 高齢者の虐待を見聞きしたときの対応（相談または通報）

【問 11 で「1」と回答された方にお聞きします。】

問 11-1. あなたは、高齢者虐待を身近で見たり聞いたりしたとき、相談又は通報しましたか。（あてはまるものすべてに○）

高齢者虐待を見聞きしたとき、相談または通報した人は6割弱

- 高齢者虐待を見聞きしたときの対応（相談または通報）について、「市役所や地域包括支援センターなどに相談（通報）した」が26.8%で最も高い。
- その他の内訳について、「上司に相談」や「職場で共有」などの意見がみられた。



## 5 「高齢者の安全」について

◆表 性別◆

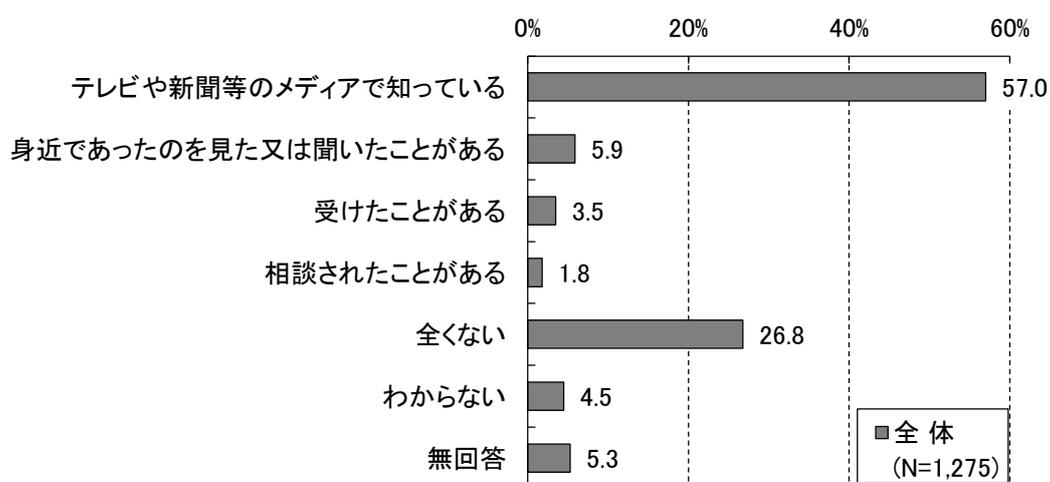
	サンプル数	相談・通報した	市役所や地域包括支援センターなどに相談（通報）した	ケアマネジャーや民生委員、介護事業所などに相談した	親族に相談した	友人や知人に相談した	医療機関に相談した	警察に相談（通報）した	相談・通報していない	間違っていたら、迷惑をかけるから、相談・通報していない	どこに相談・通報したらいいかわからないので、していない	特に理由はないが、相談・通報していない	虐待者からの逆恨みが怖いから、相談・通報していない	他人の生活は自分には無関係で、関わりたくないから、相談・通報していない	その他	無回答
全体	56 100.0	33 58.9	15 26.8	11 19.6	11 19.6	7 12.5	4 7.1	2 3.6	18 32.1	8 14.3	6 10.7	5 8.9	2 3.6	0 0.0	6 10.7	4 7.1
性別	男性	21 100.0	<b>14</b> <b>66.7</b>	6 28.6	3 14.3	<b>6</b> <b>28.6</b>	3 14.3	0 0.0	6 28.6	2 9.5	1 4.8	<b>3</b> <b>14.3</b>	1 4.8	0 0.0	1 4.8	2 9.5
	女性	35 100.0	19 54.3	9 25.7	8 22.9	5 14.3	4 11.4	4 11.4	2 5.7	12 34.3	6 17.1	5 14.3	2 5.7	1 2.9	0 0.0	5 14.3

## (27) この5年間にDVを受けた又は見聞きした経験

問 12. 配偶者（事実婚や別居中を含む）や交際相手の間で行われる下の表のような行為がDV（ドメスティック・バイオレンス）にあたります。あなたは、この5年間にDVを受けた又はその被害について見たり聞いたりしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

DVを知っている人は7割弱

- DVを受けた又は見聞きした経験について、「テレビや新聞等のメディアで知っている」が57.0%で最も高い。



## 【属性別特徴】

- 「テレビや新聞等のメディアで知っている」の割合を性別・年代別で見ると、男性・50～59歳、女性・45～64歳が、全体の割合に比べて高い。
- 見聞きした経験が「全くない」の割合を性別・年代別で見ると、男性・35～49歳、男性・60～64歳、男性・70～74歳、女性・70～74歳が、全体の割合に比べて高い。

## 6 「DV防止」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	知 つ て い る	テ レ ビ や 新 聞 等 の メ デ ィ ア で	聞 い た こ と が あ る	身 近 で あ っ た の を 見 た 又 は	受 け た こ と が あ る	相 談 さ れ た こ と が あ る	全 く な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体		1,275 100.0	727 57.0	75 5.9	44 3.5	23 1.8	342 26.8	57 4.5	68 5.3		
性別	男性	491 100.0	286 58.2	19 3.9	6 1.2	7 1.4	148 30.1	24 4.9	17 3.5		
	女性	766 100.0	432 56.4	55 7.2	37 4.8	16 2.1	191 24.9	32 4.2	48 6.3		
15～19歳	男性	21 100.0	11 52.4	2 9.5	0 0.0	0 0.0	9 42.9	0 0.0	0 0.0		
	女性	27 100.0	15 55.6	2 7.4	0 0.0	0 0.0	8 29.6	2 7.4	1 3.7		
20～24歳	男性	18 100.0	10 55.6	1 5.6	1 5.6	0 0.0	6 33.3	0 0.0	0 0.0		
	女性	24 100.0	15 62.5	3 12.5	1 4.2	0 0.0	4 16.7	2 8.3	0 0.0		
25～29歳	男性	17 100.0	13 76.5	1 5.9	0 0.0	0 0.0	4 23.5	0 0.0	0 0.0		
	女性	28 100.0	16 57.1	3 10.7	2 7.1	1 3.6	8 28.6	0 0.0	0 0.0		
30～34歳	男性	19 100.0	15 78.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 15.8	1 5.3	0 0.0		
	女性	38 100.0	23 60.5	4 10.5	2 5.3	3 7.9	8 21.1	3 7.9	0 0.0		
35～39歳	男性	33 100.0	17 51.5	1 3.0	1 3.0	1 3.0	12 36.4	2 6.1	0 0.0		
	女性	59 100.0	34 57.6	7 11.9	5 8.5	3 5.1	15 25.4	3 5.1	0 0.0		
40～44歳	男性	32 100.0	18 56.3	2 6.3	1 3.1	1 3.1	12 37.5	1 3.1	0 0.0		
	女性	71 100.0	40 56.3	7 9.9	5 7.0	3 4.2	17 23.9	3 4.2	1 1.4		
45～49歳	男性	43 100.0	24 55.8	0 0.0	1 2.3	1 2.3	15 34.9	2 4.7	1 2.3		
	女性	61 100.0	44 72.1	9 14.8	3 4.9	3 4.9	6 9.8	0 0.0	1 1.6		
50～54歳	男性	40 100.0	27 67.5	2 5.0	0 0.0	1 2.5	7 17.5	2 5.0	1 2.5		
	女性	50 100.0	31 62.0	4 8.0	4 8.0	0 0.0	13 26.0	2 4.0	0 0.0		
55～59歳	男性	35 100.0	22 62.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 28.6	2 5.7	1 2.9		
	女性	63 100.0	43 68.3	7 11.1	6 9.5	3 4.8	11 17.5	1 1.6	1 1.6		
60～64歳	男性	56 100.0	32 57.1	2 3.6	0 0.0	1 1.8	18 32.1	2 3.6	2 3.6		
	女性	65 100.0	46 70.8	4 6.2	3 4.6	0 0.0	12 18.5	2 3.1	0 0.0		
65～69歳	男性	46 100.0	28 60.9	1 2.2	1 2.2	0 0.0	13 28.3	1 2.2	3 6.5		
	女性	75 100.0	39 52.0	1 1.3	2 2.7	0 0.0	20 26.7	6 8.0	7 9.3		
70～74歳	男性	61 100.0	31 50.8	1 1.6	0 0.0	0 0.0	23 37.7	4 6.6	3 4.9		
	女性	87 100.0	33 37.9	2 2.3	3 3.4	0 0.0	37 42.5	3 3.4	10 11.5		
75～79歳	男性	29 100.0	18 62.1	2 6.9	0 0.0	0 0.0	7 24.1	3 10.3	1 3.4		
	女性	53 100.0	21 39.6	2 3.8	0 0.0	0 0.0	16 30.2	2 3.8	13 24.5		
80歳以上	男性	36 100.0	16 44.4	4 11.1	1 2.8	2 5.6	9 25.0	4 11.1	4 11.1		
	女性	62 100.0	29 46.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16 25.8	3 4.8	14 22.6		

## 【設問間別特徴】

- 「身近であったのを見た又は聞いたことがある」の割合を住居形態別でみると、借家（一戸建て）が、全体の割合に比べて高い。
- 「相談されたことがある」の割合を相談窓口の認知状況別でみると、相談窓口を知っている人が、全体の割合に比べて高い。
- 見聞きした経験が「全くない」の割合を相談窓口の認知状況別でみると、相談窓口を知らなかった人が、全体の割合に比べて高い。

◆表 住居形態別◆

		サンプル数	テレビや新聞等のメディアで知っている	身近であったのを見た又は聞いたことがある	受けたことがある	相談されたことがある	全くない	わからない	無回答
全体		1,275 100.0	727 57.0	75 5.9	44 3.5	23 1.8	342 26.8	57 4.5	68 5.3
住居形態別	持ち家（一戸建て）	817 100.0	479 58.6	45 5.5	23 2.8	9 1.1	220 26.9	34 4.2	43 5.3
	持ち家（集合住宅・分譲マンション）	129 100.0	79 61.2	4 3.1	7 5.4	2 1.6	30 23.3	8 6.2	4 3.1
	借家住宅（一戸建て）	45 100.0	20 44.4	<b>5</b> <b>11.1</b>	0 0.0	2 4.4	10 22.2	4 8.9	7 15.6
	賃貸住宅（アパート、マンション）	232 100.0	128 55.2	19 8.2	9 3.9	10 4.3	61 26.3	8 3.4	11 4.7
	勤務先給与住宅	15 100.0	6 40.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	<b>8</b> <b>53.3</b>	0 0.0	0 0.0
	（公務員住宅・社宅・寮など）								

◆表 相談窓口の認知状況別◆

		サンプル数	テレビや新聞等のメディアで知っている	又は身近であったのを見た	受けたことがある	相談されたことがある	全くない	わからない	無回答
全体		1,275 100.0	44 3.5	75 5.9	23 1.8	727 57.0	342 26.8	57 4.5	68 5.3
の相談状況別	知っている	624 100.0	21 3.4	46 7.4	16 2.6	<b>397</b> <b>63.6</b>	146 23.4	13 2.1	18 2.9
	知らなかった	568 100.0	23 4.0	26 4.6	6 1.1	304 53.5	<b>182</b> <b>32.0</b>	39 6.9	14 2.5

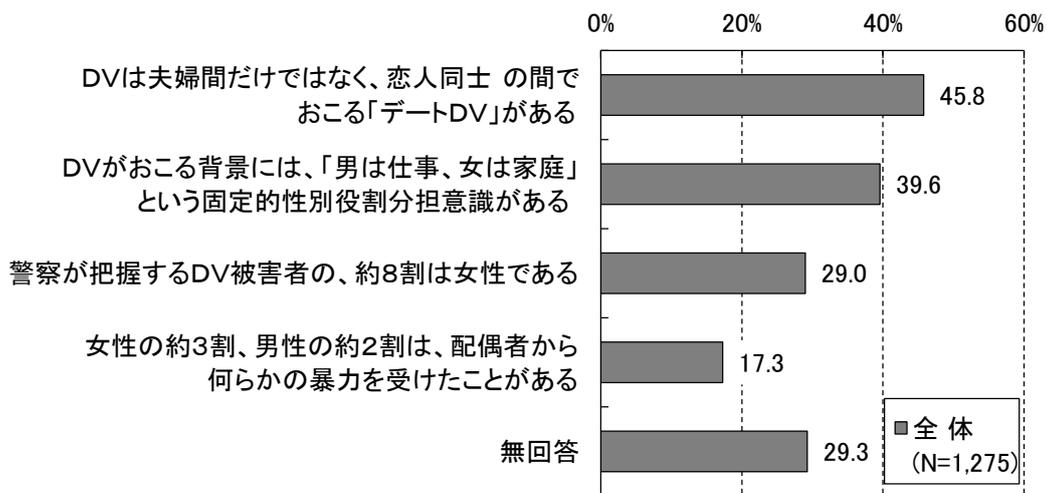
## 6 「DV防止」について

### (28) DVについて知っていること

問 13. あなたは、DVについて次のことを知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

DVについて、5割弱の人は「DVは夫婦間だけではなく、恋人同士の間でおこる「デートDV」がある」と知っている

- DVについて知っていることについて、「DVは夫婦間だけではなく、恋人同士の間でおこる「デートDV」がある」が45.8%で最も高く、「DVがおこる背景には、「男は仕事、女は家庭」という固定的性別役割分担意識がある」が39.6%と続く。



#### 【属性別特徴】

- 「DVは夫婦間だけではなく、恋人同士の間でおこる「デートDV」がある」の割合を性別・年代別で見ると、男性・40～44歳、男性・50～59歳、女性・30～64歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「DVがおこる背景には、「男は仕事、女は家庭」という固定的性別役割分担意識がある」の割合を性別・年代別で見ると、男性・50～54歳、男性・60～64歳、女性・30～44歳、女性・55～59歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「DVは夫婦間だけではなく、恋人同士の間でおこる「デートDV」がある」の割合をブロック別で見ると、中央部が全体の割合に比べて高い。
- 「DVがおこる背景には、「男は仕事、女は家庭」という固定的性別役割分担意識がある」の割合をブロック別で見ると、北部Aが全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	ト D D V 」 が あ る	D V は 夫 婦 間 で お こ る 「 デ ー 」 が あ る	定 的 性 別 役 割 分 担 意 識 が あ る	D V が お こ る 背 景 に は 「 男 性 の 暴 力 割 」 が あ る	警 察 が 把 握 す る D V 被 害 者 の 約 8 割 は 女 性 で あ る	を 受 け た こ と が あ る	は 、 配 偶 者 か ら 何 ら か の 暴 力 割 	女 性 の 約 3 割 、 男 性 の 約 2 割 を 受 け た こ と が あ る	無 回 答
全 体		1,275 100.0	584 45.8	505 39.6	370 29.0	221 17.3	374 29.3				
性別	男性	491 100.0	207 42.2	209 42.6	143 29.1	88 17.9	133 27.1				
	女性	766 100.0	371 48.4	291 38.0	222 29.0	129 16.8	232 30.3				
15～19歳	男性	21 100.0	14 66.7	12 57.1	6 28.6	2 9.5	1 4.8				
	女性	27 100.0	22 81.5	16 59.3	12 44.4	2 7.4	2 7.4				
20～24歳	男性	18 100.0	12 66.7	12 66.7	6 33.3	3 16.7	1 5.6				
	女性	24 100.0	18 75.0	9 37.5	10 41.7	7 29.2	3 12.5				
25～29歳	男性	17 100.0	10 58.8	9 52.9	6 35.3	5 29.4	4 23.5				
	女性	28 100.0	14 50.0	14 50.0	6 21.4	3 10.7	7 25.0				
30～34歳	男性	19 100.0	10 52.6	8 42.1	3 15.8	4 21.1	6 31.6				
	女性	38 100.0	26 68.4	17 44.7	18 47.4	9 23.7	6 15.8				
35～39歳	男性	33 100.0	15 45.5	12 36.4	8 24.2	8 24.2	12 36.4				
	女性	59 100.0	34 57.6	27 45.8	19 32.2	14 23.7	20 33.9				
40～44歳	男性	32 100.0	19 59.4	13 40.6	17 53.1	7 21.9	5 15.6				
	女性	71 100.0	42 59.2	35 49.3	20 28.2	12 16.9	13 18.3				
45～49歳	男性	43 100.0	21 48.8	17 39.5	12 27.9	3 7.0	10 23.3				
	女性	61 100.0	38 62.3	26 42.6	18 29.5	12 19.7	11 18.0				
50～54歳	男性	40 100.0	21 52.5	21 52.5	16 40.0	12 30.0	8 20.0				
	女性	50 100.0	34 68.0	19 38.0	16 32.0	14 28.0	7 14.0				
55～59歳	男性	35 100.0	21 60.0	15 42.9	11 31.4	9 25.7	9 25.7				
	女性	63 100.0	41 65.1	33 52.4	23 36.5	13 20.6	8 12.7				
60～64歳	男性	56 100.0	22 39.3	29 51.8	20 35.7	13 23.2	11 19.6				
	女性	65 100.0	34 52.3	25 38.5	28 43.1	12 18.5	14 21.5				
65～69歳	男性	46 100.0	14 30.4	17 37.0	11 23.9	6 13.0	13 28.3				
	女性	75 100.0	37 49.3	32 42.7	17 22.7	16 21.3	21 28.0				
70～74歳	男性	61 100.0	15 24.6	20 32.8	10 16.4	10 16.4	23 37.7				
	女性	87 100.0	16 18.4	16 18.4	21 24.1	10 11.5	48 55.2				
75～79歳	男性	29 100.0	6 20.7	11 37.9	7 24.1	2 6.9	11 37.9				
	女性	53 100.0	6 11.3	8 15.1	6 11.3	1 1.9	39 73.6				
80歳以上	男性	36 100.0	6 16.7	11 30.6	10 27.8	4 11.1	16 44.4				
	女性	62 100.0	7 11.3	14 22.6	8 12.9	4 6.5	40 64.5				

◆表 ブロック別◆

		サンプル数	ト D D V 」 が あ る	D V は 夫 婦 間 で お こ る 「 デ ー 」 が あ る	定 的 性 別 役 割 分 担 意 識 が あ る	D V が お こ る 背 景 に は 「 男 性 の 暴 力 割 」 が あ る	警 察 が 把 握 す る D V 被 害 者 の 約 8 割 は 女 性 で あ る	を 受 け た こ と が あ る	は 、 配 偶 者 か ら 何 ら か の 暴 力 割 	女 性 の 約 3 割 、 男 性 の 約 2 割 を 受 け た こ と が あ る	無 回 答
全 体		1,275 100.0	584 45.8	505 39.6	370 29.0	221 17.3	374 29.3				
ブロック別	東部A	91 100.0	39 42.9	38 41.8	24 26.4	12 13.2	27 29.7				
	東部B	80 100.0	23 28.8	23 28.8	18 22.5	8 10.0	36 45.0				
	北部A	113 100.0	54 47.8	51 45.1	32 28.3	22 19.5	27 23.9				
	北部B	72 100.0	30 41.7	30 41.7	23 31.9	10 13.9	25 34.7				
	中央東部	140 100.0	65 46.4	55 39.3	50 35.7	23 16.4	36 25.7				
	南東部	108 100.0	53 49.1	44 40.7	26 24.1	22 20.4	30 27.8				
	中央部	177 100.0	92 52.0	75 42.4	54 30.5	33 18.6	42 23.7				
	中央南部	205 100.0	102 49.8	83 40.5	69 33.7	41 20.0	56 27.3				
	南西部	125 100.0	56 44.8	50 40.0	34 27.2	21 16.8	36 28.8				
	西部A	55 100.0	24 43.6	18 32.7	14 25.5	8 14.5	16 29.1				
	西部B	74 100.0	26 35.1	25 33.8	13 17.6	9 12.2	33 44.6				

## 6 「DV防止」について

### 【設問間別特徴】

- DVについて知っていることを配偶者や恋人に対してDVをしているのではと思った経験別で見ると、「ほとんどなかった」人が全ての項目において全体の割合に比べて高い。

◆表 配偶者や恋人に対してDVをしているのではと思った経験別◆

	サンプル数	ト D V 」 が あ る	恋 人 同 士 の 間 間 だ け お こ る 「 デ ー 」	定 的 性 別 役 割 分 担 意 識 が あ る	D V が お こ る 背 景 に は 「 男 性 が お こ る 家 庭 」 と い う 固 定 的 性 別 役 割 分 担 意 識 が あ る	の 警 察 が 把 握 す る 女 性 D V 被 害 者	を は 女 性 の 約 3 割 、 男 性 の 約 2 割	無 回 答
全 体	1,275 100.0	584 45.8	505 39.6	370 29.0	221 17.3	374 29.3		
で は D V 者 や 恋 人 に 対 し て の 経 験 別	よくあった	5 100.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	
	ときどきあった	23 100.0	8 34.8	13 56.5	4 17.4	7 30.4	5 21.7	
	ほとんどなかった	87 100.0	45 51.7	44 50.6	30 34.5	20 23.0	10 11.5	
	全くなかった	981 100.0	498 50.8	414 42.2	309 31.5	173 17.6	244 24.9	
	わからない	100 100.0	30 30.0	32 32.0	24 24.0	19 19.0	38 38.0	

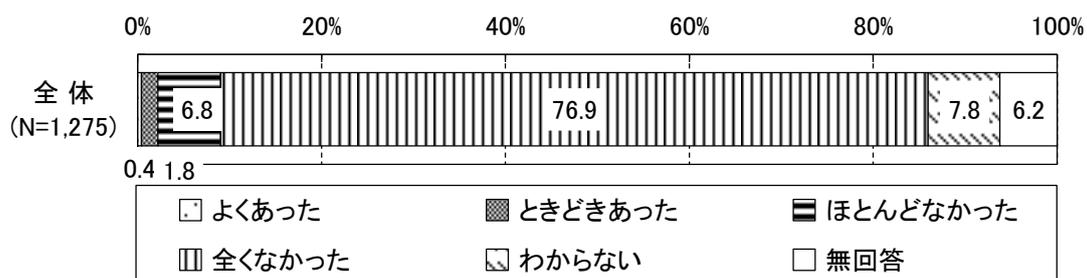
## (29) この5年間に自分が配偶者や恋人に対してDVをしていると思った経験

問 14. あなたは、この5年間に自分がDVをしているのではないかと思うことがありましたか。

(○はひとつ)

配偶者や恋人に対してDVをしていると思った経験がある人は1割以下

- 配偶者や恋人に対してDVをしていると思った経験の有無について、「全くなかった」が76.9%で最も高い。



## 【属性別特徴】

- 「全くなかった」の割合を性別・年代別で見ると、男性・45～49歳、女性・35～39歳、女性・45～64歳が、全体の割合に比べて高い。

## 6 「DV防止」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	よくあつた	ときどきあつた	ほとんどなかつた	全くなかつた	わからない	無回答	
全体		1,275 100.0	5 0.4	23 1.8	87 6.8	981 76.9	100 7.8	79 6.2	
性別	男性	491 100.0	4 0.8	15 3.1	48 9.8	361 73.5	47 9.6	16 3.3	
	女性	766 100.0	1 0.1	8 1.0	38 5.0	610 79.6	50 6.5	59 7.7	
性別・年代別	15～19歳	男性	21 100.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8	17 81.0	<b>3</b> 14.3	0 0.0
		女性	27 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	<b>27</b> 100.0	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	男性	18 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	<b>18</b> 100.0	0 0.0	0 0.0
		女性	24 100.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0	<b>21</b> 87.5	1 4.2	0 0.0
	25～29歳	男性	17 100.0	0 0.0	0 0.0	1 5.9	<b>15</b> 88.2	1 5.9	0 0.0
		女性	28 100.0	0 0.0	1 3.6	1 3.6	<b>24</b> 85.7	2 7.1	0 0.0
	30～34歳	男性	19 100.0	1 5.3	0 0.0	1 5.3	<b>16</b> 84.2	1 5.3	0 0.0
		女性	38 100.0	0 0.0	0 0.0	3 7.9	31 81.6	4 10.5	0 0.0
	35～39歳	男性	33 100.0	0 0.0	1 3.0	<b>4</b> 12.1	26 78.8	2 6.1	0 0.0
		女性	59 100.0	0 0.0	3 5.1	3 5.1	<b>49</b> 83.1	4 6.8	0 0.0
	40～44歳	男性	32 100.0	0 0.0	1 3.1	<b>4</b> 12.5	23 71.9	4 12.5	0 0.0
		女性	71 100.0	0 0.0	1 1.4	8 11.3	56 78.9	5 7.0	1 1.4
	45～49歳	男性	43 100.0	1 2.3	0 0.0	4 9.3	<b>36</b> 83.7	1 2.3	1 2.3
		女性	61 100.0	0 0.0	0 0.0	2 3.3	<b>55</b> 90.2	4 6.6	0 0.0
	50～54歳	男性	40 100.0	0 0.0	0 0.0	<b>8</b> 20.0	28 70.0	4 10.0	0 0.0
		女性	50 100.0	0 0.0	1 2.0	3 6.0	<b>45</b> 90.0	1 2.0	0 0.0
	55～59歳	男性	35 100.0	0 0.0	1 2.9	2 5.7	26 74.3	<b>5</b> 14.3	1 2.9
		女性	63 100.0	0 0.0	0 0.0	4 6.3	<b>53</b> 84.1	5 7.9	1 1.6
	60～64歳	男性	56 100.0	0 0.0	2 3.6	<b>7</b> 12.5	38 67.9	7 12.5	2 3.6
		女性	65 100.0	0 0.0	0 0.0	4 6.2	<b>58</b> 89.2	3 4.6	0 0.0
65～69歳	男性	46 100.0	1 2.2	1 2.2	2 4.3	32 69.6	<b>6</b> 13.0	4 8.7	
	女性	75 100.0	0 0.0	0 0.0	2 2.7	58 77.3	9 12.0	6 8.0	
70～74歳	男性	61 100.0	0 0.0	4 6.6	4 6.6	42 68.9	<b>8</b> 13.1	3 4.9	
	女性	87 100.0	0 0.0	0 0.0	3 3.4	63 72.4	6 6.9	15 17.2	
75～79歳	男性	29 100.0	0 0.0	1 3.4	2 6.9	22 75.9	2 6.9	2 6.9	
	女性	53 100.0	0 0.0	0 0.0	2 3.8	31 58.5	1 1.9	19 35.8	
80歳以上	男性	36 100.0	1 2.8	<b>4</b> 11.1	<b>8</b> 22.2	18 50.0	3 8.3	2 5.6	
	女性	62 100.0	0 0.0	1 1.6	3 4.8	37 59.7	4 6.5	17 27.4	

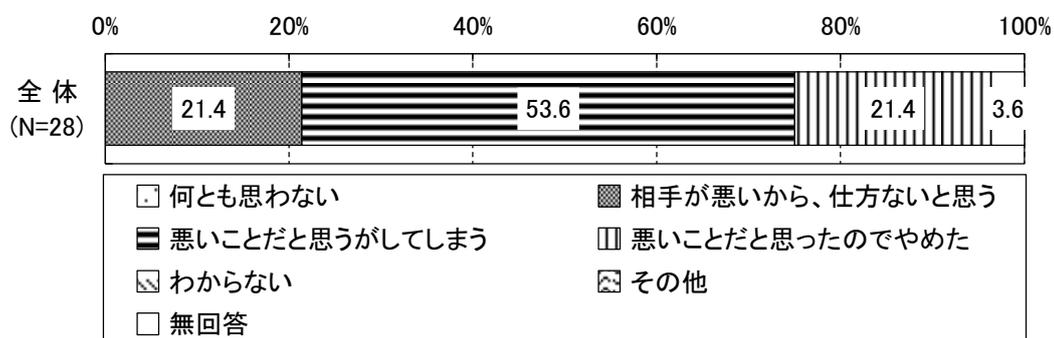
## (30) 自分がした行為について感じる事

【問 14 で、「1」又は「2」と回答された方にお聞きします。】

問 14-1. あなたは、その行為についてどう思っていますか。(〇はひとつ)

「悪いことだと思うがしてしまう」と思っている人は5割強

- 自分がした行為について感じる事について、「悪いことだと思うがしてしまう」が53.6%で最も高く、「相手が悪いから、仕方ないと思う」、「悪いことだと思ったのでやめた」が21.4%と続く。



## ◆表 性別◆

	サンプル数	何とも思わない	相手が悪いから、仕方ないと思う	悪いことだと思うがしてしまう	悪いことだと思ったのでやめた	わからない	その他	無回答
全体	28	0	6	15	6	0	0	1
	100.0	0.0	21.4	53.6	21.4	0.0	0.0	3.6
性別								
男性	19	0	3	9	6	0	0	1
	100.0	0.0	15.8	47.4	31.6	0.0	0.0	5.3
女性	9	0	3	6	0	0	0	0
	100.0	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0

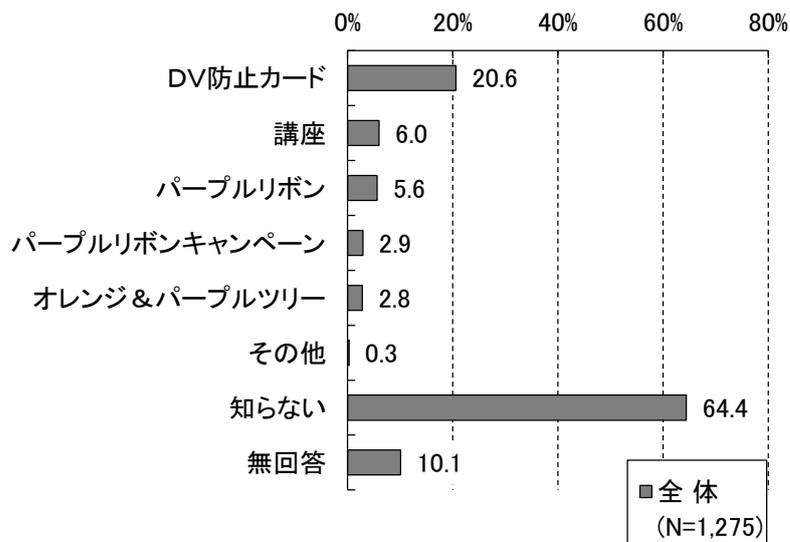
## 6 「DV防止」について

### (3 1) 久留米市でのDV防止啓発活動で知っているもの

問 15. あなたは、久留米市で行っているDV防止啓発活動のうち、次のものを知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

久留米市のDV防止啓発活動で「DV防止カード」を知っている人は2割強

●久留米市でのDV防止啓発活動で知っているものについて、「知らない」が64.4%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

- 「知らない」の割合を性別で見ると、男性が高い。
- 「DV防止カード」の割合を性別で見ると、女性が高い。
- 「知らない」の割合をブロック別で見ると、東部B、西部Bが、全体の割合に比べて高い。
- 「DV防止カード」の割合をブロック別で見ると、南東部が全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	DV防止カード	講座	パブリリボン	キャンペーン	オレんじ&パレンツリー	その他	知らない	無回答
全体		1,275 100.0	263 20.6	77 6.0	71 5.6	37 2.9	36 2.8	4 0.3	821 64.4	129 10.1
性別	男性	491 100.0	40 8.1	22 4.5	27 5.5	18 3.7	14 2.9	2 0.4	387 78.8	36 7.3
	女性	766 100.0	217 28.3	55 7.2	43 5.6	18 2.3	21 2.7	2 0.3	425 55.5	90 11.7
15～19歳	男性	21 100.0	1 4.8	0 0.0	3 14.3	1 4.8	2 9.5	0 0.0	18 85.7	0 0.0
	女性	27 100.0	5 18.5	3 11.1	2 7.4	1 3.7	2 7.4	0 0.0	15 55.6	2 7.4
20～24歳	男性	18 100.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	16 88.9	1 5.6
	女性	24 100.0	4 16.7	1 4.2	2 8.3	1 4.2	1 4.2	0 0.0	20 83.3	0 0.0
25～29歳	男性	17 100.0	3 17.6	3 17.6	2 11.8	2 11.8	2 11.8	0 0.0	11 64.7	1 5.9
	女性	28 100.0	6 21.4	2 7.1	1 3.6	2 7.1	1 3.6	0 0.0	20 71.4	0 0.0
30～34歳	男性	19 100.0	1 5.3	1 5.3	1 5.3	1 5.3	1 5.3	0 0.0	15 78.9	1 5.3
	女性	38 100.0	20 52.6	4 10.5	4 10.5	3 7.9	3 7.9	0 0.0	16 42.1	1 2.6
35～39歳	男性	33 100.0	3 9.1	1 3.0	4 12.1	4 12.1	2 6.1	0 0.0	24 72.7	1 3.0
	女性	59 100.0	25 42.4	6 10.2	2 3.4	2 3.4	2 3.4	0 0.0	30 50.8	3 5.1
40～44歳	男性	32 100.0	4 12.5	1 3.1	1 3.1	1 3.1	0 0.0	0 0.0	25 78.1	1 3.1
	女性	71 100.0	25 35.2	5 7.0	9 12.7	2 2.8	3 4.2	0 0.0	38 53.5	3 4.2
45～49歳	男性	43 100.0	2 4.7	1 2.3	1 2.3	1 2.3	0 0.0	0 0.0	37 86.0	2 4.7
	女性	61 100.0	21 34.4	7 11.5	8 13.1	2 3.3	3 4.9	1 1.6	33 54.1	2 3.3
50～54歳	男性	40 100.0	5 12.5	2 5.0	5 12.5	3 7.5	1 2.5	0 0.0	32 80.0	0 0.0
	女性	50 100.0	21 42.0	6 12.0	6 6.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	24 48.0	3 6.0
55～59歳	男性	35 100.0	6 17.1	3 8.6	3 8.6	3 8.6	3 8.6	0 0.0	26 74.3	2 5.7
	女性	63 100.0	21 33.3	7 11.1	4 6.3	2 3.2	1 1.6	0 0.0	35 55.6	4 6.3
60～64歳	男性	56 100.0	6 10.7	1 1.8	3 5.4	1 1.8	0 0.0	1 1.8	44 78.6	4 7.1
	女性	65 100.0	22 33.8	3 4.6	3 4.6	2 3.1	0 0.0	1 1.5	37 56.9	3 4.6
65～69歳	男性	46 100.0	1 2.2	2 4.3	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	38 82.6	5 10.9
	女性	75 100.0	22 29.3	3 4.0	2 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	41 54.7	11 14.7
70～74歳	男性	61 100.0	3 4.9	3 4.9	1 1.6	1 1.6	1 1.6	0 0.0	50 82.0	7 11.5
	女性	87 100.0	11 12.6	3 3.4	2 2.3	0 0.0	3 3.4	0 0.0	54 62.1	18 20.7
75～79歳	男性	29 100.0	1 3.4	1 3.4	1 3.4	0 0.0	0 0.0	1 3.4	23 79.3	3 10.3
	女性	53 100.0	8 15.1	4 7.5	1 1.9	1 1.9	1 1.9	0 0.0	26 49.1	18 34.0
80歳以上	男性	36 100.0	3 8.3	2 5.6	1 2.8	0 0.0	2 5.6	0 0.0	25 69.4	7 19.4
	女性	62 100.0	3 4.8	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	36 58.1	22 35.5

## 6 「DV防止」について

◆表 ブロック別◆

	サンプル数	DV防止カード	講座	パブリリボン	キャンベリボン	パオレンツ&ツリー	その他	知らない	無回答	
全体	1,275 100.0	263 20.6	77 6.0	71 5.6	37 2.9	36 2.8	4 0.3	821 64.4	129 10.1	
ブロック別	東部A	91 100.0	18 19.8	5 5.5	3 3.3	1 1.1	0 0.0	57 62.6	13 14.3	
	東部B	80 100.0	12 15.0	3 3.8	2 2.5	0 0.0	0 0.0	<b>56</b> <b>70.0</b>	10 12.5	
	北部A	113 100.0	24 21.2	7 6.2	7 6.2	4 3.5	4 3.5	0 66.4	75 7.1	
	北部B	72 100.0	18 25.0	3 4.2	2 2.8	1 1.4	0 0.0	1 62.5	45 11.1	
	中央東部	140 100.0	33 23.6	10 7.1	6 4.3	6 4.3	5 3.6	0 0.0	90 64.3	12 8.6
	南東部	108 100.0	<b>30</b> <b>27.8</b>	9 8.3	5 4.6	3 2.8	2 1.9	1 0.9	66 61.1	6 5.6
	中央部	177 100.0	39 22.0	9 5.1	17 9.6	10 5.6	9 5.1	0 0.0	114 64.4	14 7.9
	中央南部	205 100.0	47 22.9	20 9.8	17 8.3	8 3.9	9 4.4	2 1.0	123 60.0	18 8.8
	南西部	125 100.0	21 16.8	5 4.0	4 3.2	1 0.8	3 2.4	0 0.0	82 65.6	16 12.8
	西部A	55 100.0	6 10.9	5 9.1	1 1.8	1 1.8	1 1.8	0 0.0	33 60.0	13 23.6
	西部B	74 100.0	9 12.2	1 1.4	6 8.1	2 2.7	2 2.7	0 0.0	<b>55</b> <b>74.3</b>	8 10.8

### 【設問間別特徴】

- 「DV防止カード」、「講座」の割合を配偶者や恋人に対してDVをしているのではと思った経験別でみると、配偶者や恋人へのDV経験がほとんどなかった人が、全体の割合に比べて高い。
- 「知らない」の割合を配偶者や恋人に対してDVをしているのではと思った経験別でみると、配偶者や恋人へのDV経験がよくあった、ときどきあった人が、全体の割合に比べて高い。

◆表 配偶者や恋人に対してDVをしているのではと思った経験別◆

	サンプル数	DV防止カード	講座	パブリリボン	キャンベリボン	パオレンツ&ツリー	その他	知らない	無回答	
全体	1,275 100.0	263 20.6	77 6.0	71 5.6	37 2.9	36 2.8	4 0.3	821 64.4	129 10.1	
配偶者や恋人に対して経験別	よくあった	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 100.0	0 0.0	
	ときどきあった	23 100.0	3 13.0	0 0.0	1 4.3	<b>2</b> <b>8.7</b>	1 4.3	0 69.6	2 8.7	
	ほとんどなかった	87 100.0	<b>26</b> <b>29.9</b>	<b>10</b> <b>11.5</b>	7 8.0	4 4.6	6 6.9	0 57.5	50 4.6	
	全くなかった	981 100.0	212 21.6	63 6.4	58 5.9	29 3.0	26 2.7	3 0.3	658 67.1	61 6.2
	わからない	100 100.0	21 21.0	3 3.0	5 5.0	2 2.0	3 3.0	0 68.0	68 10.0	

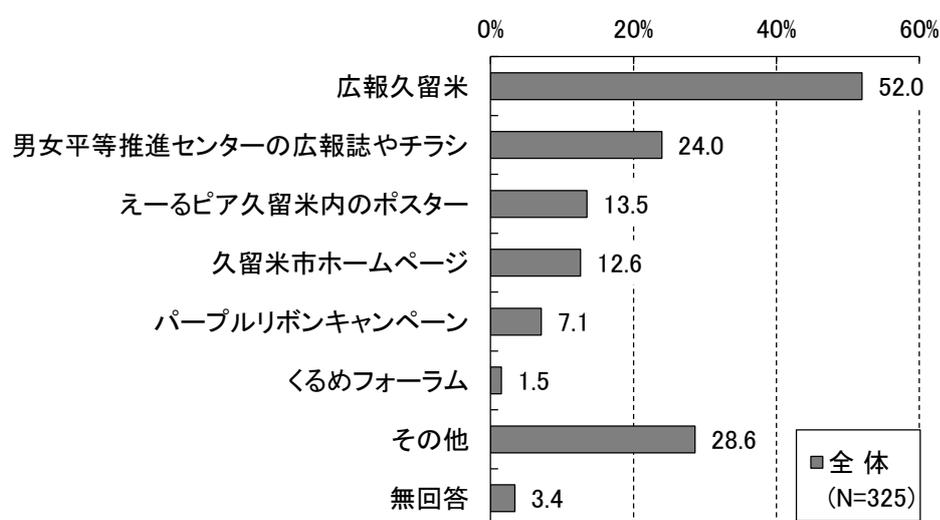
## (32) DV防止啓発活動を知った媒体

【問15で、「1」～「6」と回答された方にお聞きします。】

問15-1. それは何で知りましたか。(あてはまるものすべてに○)

DV防止啓発活動を知った媒体は、「広報久留米」が5割強

- DV防止啓発活動を知った媒体について、「広報久留米」が52.0%で最も高く、「その他」が28.6%、「男女平等推進センターの広報誌やチラシ」が24.0%と続く。
- その他の内訳について、「(公共施設や学校等の) お手洗い」や「SNS」などの意見がみられた。



## 【属性別特徴】

- 「広報久留米」、「久留米市ホームページ」、「パープルリボンキャンペーン」の割合を性別で見ると、男性が高い。
- 「その他」の割合を性別で見ると、女性が高い。

## 6 「DV防止」について

◆表 性別・年代別◆

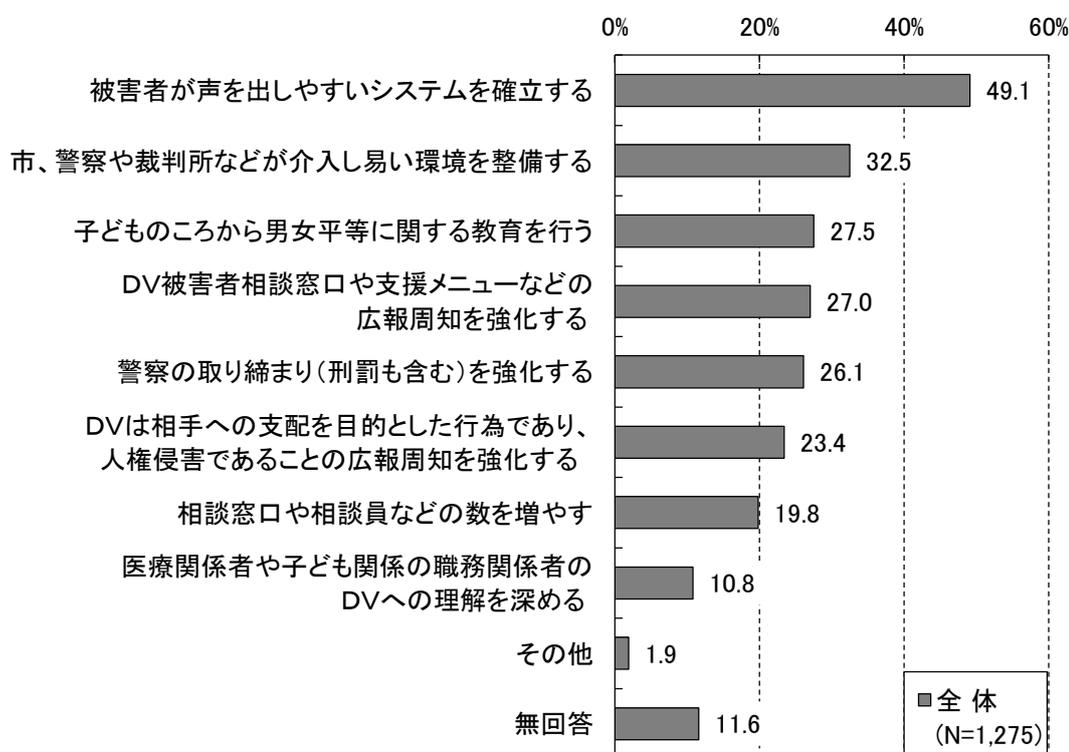
		サンプル数	広報久留米	の男女平等推進センター	ポスター 久留米市の	久留米市ホームページ	キャンペーン	くるめフォーラム	その他	無回答
全体		325 100.0	169 52.0	78 24.0	44 13.5	41 12.6	23 7.1	5 1.5	93 28.6	11 3.4
性別	男性	68 100.0	43 63.2	19 27.9	7 10.3	12 17.6	12 17.6	1 1.5	7 10.3	2 2.9
	女性	251 100.0	124 49.4	59 23.5	36 14.3	28 11.2	10 4.0	4 1.6	84 33.5	8 3.2
15～19歳	男性	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	10 100.0	4 40.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	4 40.0	0 0.0
20～24歳	男性	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
	女性	4 100.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0
25～29歳	男性	5 100.0	3 60.0	1 20.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	1 20.0	0 0.0
	女性	8 100.0	2 25.0	2 25.0	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	2 25.0	0 0.0
30～34歳	男性	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	21 100.0	11 52.4	6 28.6	2 9.5	2 9.5	1 4.8	0 0.0	6 28.6	1 4.8
35～39歳	男性	8 100.0	5 62.5	1 12.5	1 12.5	1 12.5	3 37.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	26 100.0	9 34.6	7 26.9	2 7.7	6 23.1	0 0.0	0 0.0	10 38.5	1 3.8
40～44歳	男性	6 100.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0
	女性	30 100.0	7 23.3	4 13.3	3 10.0	3 10.0	2 6.7	0 0.0	14 46.7	1 3.3
45～49歳	男性	4 100.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	26 100.0	11 42.3	4 15.4	3 11.5	3 11.5	1 3.8	0 0.0	16 61.5	2 7.7
50～54歳	男性	8 100.0	5 62.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	0 0.0
	女性	23 100.0	13 56.5	9 39.1	4 17.4	2 8.7	0 0.0	1 4.3	8 34.8	1 4.3
55～59歳	男性	7 100.0	5 71.4	2 28.6	0 0.0	3 42.9	2 28.6	0 0.0	1 14.3	0 0.0
	女性	24 100.0	15 62.5	6 25.0	4 16.7	2 8.3	2 8.3	1 4.2	6 25.0	0 0.0
60～64歳	男性	8 100.0	5 62.5	5 62.5	0 0.0	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5	1 12.5
	女性	25 100.0	15 60.0	7 28.0	2 8.0	3 12.0	1 4.0	0 0.0	6 24.0	1 4.0
65～69歳	男性	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	23 100.0	15 65.2	8 34.8	6 26.1	2 8.7	0 0.0	0 0.0	5 21.7	0 0.0
70～74歳	男性	4 100.0	3 75.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	女性	15 100.0	10 66.7	2 13.3	3 20.0	0 0.0	0 0.0	1 6.7	2 13.3	1 6.7
75～79歳	男性	3 100.0	2 66.7	1 33.3	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
	女性	9 100.0	7 77.8	3 33.3	2 22.2	1 11.1	1 11.1	1 11.1	0 0.0	0 0.0
80歳以上	男性	4 100.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	女性	4 100.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0

## (33) DV防止や早期発見のために有効だと思うこと

問 16. あなたは、DV防止や早期発見のために、何が有効だと思いますか。(あてはまるもの3つまで○)

「被害者が声を出しやすいシステムを確立する」ことが有効だと考えている人は5割弱

- DV防止や早期発見のために有効だと思うことについて、「被害者が声を出しやすいシステムを確立する」が49.1%で最も高く、「市、警察や裁判所などが介入し易い環境を整備する」32.5%、「子どものころから男女平等に関する教育を行う」27.5%が続く。



## 【属性別特徴】

- 「被害者が声を出しやすいシステムを確立する」の割合を性別・年代別で見ると、男性・35～44歳、男性・50～54歳、女性・35～44歳、女性・50～59歳、女性・65～69歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「市、警察や裁判所などが介入し易い環境を整備する」の割合を性別・年代別で見ると、男性・40～54歳、男性・65～69歳、女性・40～44歳、女性・50～54歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「被害者が声を出しやすいシステムを確立する」の割合をブロック別で見ると、南東部、中央部が、全体の割合に比べて高い。
- 「市、警察や裁判所などが介入し易い環境を整備する」の割合をブロック別で見ると、中央東部が全体の割合に比べて高い。

## 6 「DV防止」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	被害者が声を出しやすいうシステムを確立する	市警察や裁判所などが介入し易い環境を整備する	子どものころから男女平等に関する教育を行う	DV被害者相談窓口や支援メスニューなどの広報周知を強化する	警察の取り締まり（刑罰も含む）を強化する	たこの広報周知を強化することの広報周知を強化する	DVは相手への支配を目的とした行為であり、人権侵害であるとし	増相談窓口や相談員などの数を増やす	関係者のDVへの理解を深める	その他	無回答
全体		1,275 100.0	626 49.1	415 32.5	350 27.5	344 27.0	333 26.1	298 23.4	253 19.8	138 10.8	24 1.9	148 11.6	
性別	男性	491 100.0	223 45.4	178 36.3	127 25.9	132 26.9	137 27.9	118 24.0	97 19.8	51 10.4	12 2.4	44 9.0	
	女性	766 100.0	397 51.8	234 30.5	217 28.3	208 27.2	191 24.9	175 22.8	155 20.2	87 11.4	11 1.4	100 13.1	
性別・年代別	15～19歳	男性	21 100.0	8 38.1	3 14.3	5 23.8	7 33.3	5 23.8	6 28.6	5 23.8	4 19.0	1 4.8	0 0.0
		女性	27 100.0	18 66.7	7 25.9	12 44.4	4 14.8	14 51.9	8 29.6	7 25.9	3 11.1	0 0.0	0 0.0
	20～24歳	男性	18 100.0	9 50.0	13 72.2	4 22.2	4 22.2	8 44.4	4 22.2	3 16.7	3 16.7	0 0.0	0 0.0
		女性	24 100.0	14 58.3	8 33.3	11 45.8	8 33.3	8 33.3	5 20.8	6 25.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0
	25～29歳	男性	17 100.0	7 41.2	6 35.3	7 41.2	5 29.4	3 17.6	4 23.5	5 29.4	2 11.8	0 0.0	0 0.0
		女性	28 100.0	21 75.0	12 42.9	9 32.1	8 28.6	8 28.6	5 17.9	2 7.1	3 10.7	1 3.6	0 0.0
	30～34歳	男性	19 100.0	3 15.8	8 42.1	5 26.3	3 15.8	8 42.1	2 10.5	4 21.1	2 10.5	2 10.5	1 5.3
		女性	38 100.0	19 50.0	13 34.2	13 34.2	10 26.3	11 28.9	7 18.4	2 5.3	7 18.4	1 2.6	1 2.6
	35～39歳	男性	33 100.0	18 54.5	12 36.4	4 12.1	6 18.2	12 36.4	4 12.1	6 18.2	8 24.2	2 6.1	2 6.1
		女性	59 100.0	39 66.1	20 33.9	21 35.6	11 18.6	20 33.9	11 18.6	10 16.9	12 20.3	1 1.7	2 3.4
	40～44歳	男性	32 100.0	18 56.3	13 40.6	8 25.0	8 25.0	16 50.0	6 18.8	7 21.9	3 9.4	0 0.0	1 3.1
		女性	71 100.0	39 54.9	36 50.7	28 39.4	19 26.8	24 33.8	10 14.1	8 11.3	11 15.5	3 4.2	3 4.2
	45～49歳	男性	43 100.0	23 53.5	20 46.5	13 30.2	11 25.6	15 34.9	8 18.6	7 16.3	5 11.6	0 0.0	1 2.3
		女性	61 100.0	27 44.3	21 34.4	20 32.8	19 31.1	16 26.2	14 23.0	12 19.7	6 9.8	3 4.9	4 6.6
	50～54歳	男性	40 100.0	24 60.0	17 42.5	8 20.0	15 37.5	9 22.5	11 27.5	9 22.5	3 7.5	0 0.0	0 0.0
		女性	50 100.0	33 66.0	22 44.0	14 28.0	16 32.0	21 42.0	6 12.0	9 18.0	8 16.0	0 0.0	0 0.0
	55～59歳	男性	35 100.0	18 51.4	13 37.1	10 28.6	9 25.7	9 25.7	8 22.9	8 22.9	1 2.9	3 8.6	2 5.7
		女性	63 100.0	41 65.1	22 34.9	21 33.3	18 28.6	15 23.8	25 39.7	17 27.0	4 6.3	0 0.0	1 1.6
	60～64歳	男性	56 100.0	27 48.2	20 35.7	13 23.2	17 30.4	19 33.9	13 23.2	7 12.5	2 3.6	1 1.8	6 10.7
		女性	65 100.0	35 53.8	18 27.7	15 23.1	29 44.6	10 15.4	18 27.7	20 30.8	6 9.2	1 1.5	7 10.8
	65～69歳	男性	46 100.0	19 41.3	20 43.5	14 30.4	13 28.3	11 23.9	14 30.4	12 26.1	2 4.3	2 4.3	5 10.9
		女性	75 100.0	41 54.7	13 17.3	18 24.0	25 33.3	11 14.7	21 28.0	18 24.0	10 13.3	0 0.0	12 16.0
	70～74歳	男性	61 100.0	24 39.3	18 29.5	12 19.7	16 26.2	11 18.0	14 23.0	12 19.7	5 8.2	0 0.0	12 19.7
		女性	87 100.0	32 36.8	20 23.0	13 14.9	17 19.5	20 23.0	17 19.5	22 25.3	5 5.7	1 1.1	24 27.6
	75～79歳	男性	29 100.0	13 44.8	7 24.1	10 34.5	8 27.6	6 20.7	12 41.4	5 17.2	3 10.3	1 3.4	3 10.3
		女性	53 100.0	18 34.0	10 18.9	10 18.9	10 18.9	4 7.5	12 22.6	6 11.3	4 7.5	0 0.0	23 43.4
	80歳以上	男性	36 100.0	10 27.8	8 22.2	13 36.1	9 25.0	4 11.1	11 30.6	5 13.9	6 16.7	0 0.0	10 27.8
		女性	62 100.0	19 30.6	11 17.7	11 17.7	13 21.0	9 14.5	15 24.2	14 22.6	4 6.5	0 0.0	23 37.1

◆表 ブロック別◆

	サンプル数	被害者が声を出しやすきシステムを確立する	市、警察や裁判所などが介入し易い環境を整備する	子どものころから男女平等に関する教育を行う	DV被害者相談窓口や支援メ	警察の取り締まり（刑罰も含む）を強化する	た行為であり、人権侵害を目的とするとの広報周知を強化する	DVは相手への支配を目的とするとの広報周知を強化する	相談窓口や相談員などの数を増やす	医療関係者や子ども関係の職務	その他	無回答
全 体	1,275 100.0	626 49.1	415 32.5	350 27.5	344 27.0	333 26.1	298 23.4	253 19.8	138 10.8	24 1.9	148 11.6	
ブロック別	東部A	91 100.0	47 51.6	24 26.4	21 23.1	25 27.5	26 28.6	23 25.3	17 18.7	12 13.2	0 0.0	10 11.0
	東部B	80 100.0	38 47.5	22 27.5	21 26.3	23 28.8	15 18.8	16 20.0	13 16.3	11 13.8	2 2.5	16 20.0
	北部A	113 100.0	57 50.4	41 36.3	35 31.0	35 31.0	21 18.6	31 27.4	23 20.4	14 12.4	1 0.9	9 8.0
	北部B	72 100.0	34 47.2	21 29.2	<b>25</b> <b>34.7</b>	18 25.0	21 29.2	13 18.1	13 18.1	9 12.5	0 0.0	8 11.1
	中央東部	140 100.0	67 47.9	<b>54</b> <b>38.6</b>	35 25.0	31 22.1	<b>47</b> <b>33.6</b>	30 21.4	31 22.1	14 10.0	4 2.9	13 9.3
	南東部	108 100.0	<b>61</b> <b>56.5</b>	35 32.4	27 25.0	<b>38</b> <b>35.2</b>	23 21.3	<b>32</b> <b>29.6</b>	26 24.1	12 11.1	4 3.7	10 9.3
	中央部	177 100.0	<b>98</b> <b>55.4</b>	55 31.1	43 24.3	<b>57</b> <b>32.2</b>	49 27.7	41 23.2	34 19.2	23 13.0	6 3.4	16 9.0
	中央南部	205 100.0	96 46.8	70 34.1	64 31.2	46 22.4	56 27.3	49 23.9	<b>51</b> <b>24.9</b>	20 9.8	2 1.0	23 11.2
	南西部	125 100.0	59 47.2	45 36.0	35 28.0	28 22.4	<b>39</b> <b>31.2</b>	25 20.0	21 16.8	11 8.8	2 1.6	17 13.6
	西部A	55 100.0	22 40.0	14 25.5	10 18.2	15 27.3	8 14.5	10 18.2	12 21.8	6 10.9	1 1.8	11 20.0
	西部B	74 100.0	31 41.9	23 31.1	21 28.4	17 23.0	16 21.6	16 21.6	11 14.9	3 4.1	1 1.4	12 16.2

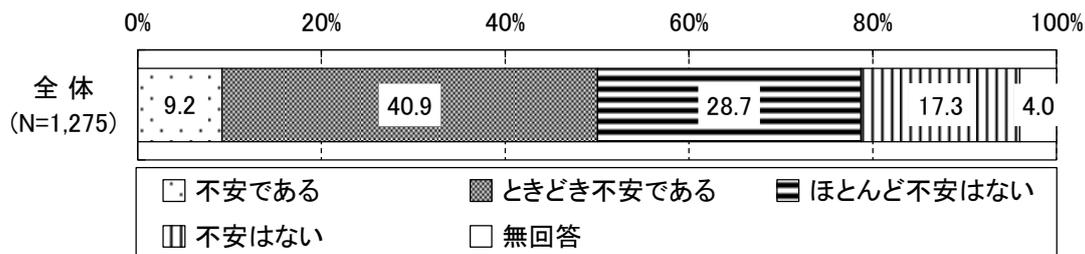
## 7 「犯罪の防止・防犯力の向上」について

### (34) 犯罪被害の不安

問 17. あなたは、生活の中で犯罪の被害にあうかもしれないという不安はありますか。(○はひとつ)

犯罪に対する不安がある人は5割強

●犯罪に対する不安について、「ときどき不安である」が40.9%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

- 「ときどき不安である」の割合を性別・年代別で見ると、男性・35～39歳、男性・45～49歳、男性・60～64歳、女性・40～64歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「不安である」の割合を性別・年代別で見ると、男性・40～44歳、女性・30～39歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「ときどき不安である」の割合をブロック別で見ると、東部A、南西部が、全体の割合に比べて高い。
- 「不安である」の割合をブロック別で見ると、北部Aが全体の割合に比べて高い。

7 「犯罪の防止・防犯力の向上」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	不安である	ときどき不安である	ほとんど不安はない	不安はない	無回答
全体		1,275 100.0	117 9.2	521 40.9	366 28.7	220 17.3	51 4.0
性別	男性	491 100.0	39 7.9	190 38.7	160 32.6	89 18.1	13 2.6
	女性	766 100.0	76 9.9	326 42.6	199 26.0	129 16.8	36 4.7
15~19歳	男性	21 100.0	0 0.0	7 33.3	<b>9</b> <b>42.9</b>	<b>5</b> <b>23.8</b>	0 0.0
	女性	27 100.0	<b>5</b> <b>18.5</b>	8 29.6	6 22.2	<b>8</b> <b>29.6</b>	0 0.0
20~24歳	男性	18 100.0	<b>3</b> <b>16.7</b>	3 16.7	5 27.8	<b>7</b> <b>38.9</b>	0 0.0
	女性	24 100.0	3 12.5	<b>16</b> <b>66.7</b>	4 16.7	1 4.2	0 0.0
25~29歳	男性	17 100.0	<b>4</b> <b>23.5</b>	3 17.6	<b>6</b> <b>35.3</b>	<b>4</b> <b>23.5</b>	0 0.0
	女性	28 100.0	3 10.7	<b>15</b> <b>53.6</b>	5 17.9	5 17.9	0 0.0
30~34歳	男性	19 100.0	0 0.0	<b>10</b> <b>52.6</b>	6 31.6	3 15.8	0 0.0
	女性	38 100.0	<b>9</b> <b>23.7</b>	17 44.7	9 23.7	3 7.9	0 0.0
35~39歳	男性	33 100.0	3 9.1	<b>19</b> <b>57.6</b>	8 24.2	3 9.1	0 0.0
	女性	59 100.0	<b>9</b> <b>15.3</b>	27 45.8	15 25.4	8 13.6	0 0.0
40~44歳	男性	32 100.0	<b>6</b> <b>18.8</b>	11 34.4	10 31.3	5 15.6	0 0.0
	女性	71 100.0	7 9.9	<b>39</b> <b>54.9</b>	18 25.4	7 9.9	0 0.0
45~49歳	男性	43 100.0	3 7.0	<b>20</b> <b>46.5</b>	<b>17</b> <b>39.5</b>	3 7.0	0 0.0
	女性	61 100.0	4 6.6	<b>33</b> <b>54.1</b>	19 31.1	5 8.2	0 0.0
50~54歳	男性	40 100.0	5 12.5	18 45.0	11 27.5	6 15.0	0 0.0
	女性	50 100.0	5 10.0	<b>31</b> <b>62.0</b>	9 18.0	5 10.0	0 0.0
55~59歳	男性	35 100.0	4 11.4	15 42.9	9 25.7	7 20.0	0 0.0
	女性	63 100.0	5 7.9	<b>34</b> <b>54.0</b>	15 23.8	9 14.3	0 0.0
60~64歳	男性	56 100.0	2 3.6	<b>26</b> <b>46.4</b>	17 30.4	11 19.6	0 0.0
	女性	65 100.0	3 4.6	<b>30</b> <b>46.2</b>	20 30.8	11 16.9	1 1.5
65~69歳	男性	46 100.0	2 4.3	14 30.4	<b>19</b> <b>41.3</b>	9 19.6	2 4.3
	女性	75 100.0	5 6.7	24 32.0	<b>30</b> <b>40.0</b>	15 20.0	1 1.3
70~74歳	男性	61 100.0	2 3.3	16 26.2	<b>27</b> <b>44.3</b>	13 21.3	3 4.9
	女性	87 100.0	8 9.2	23 26.4	27 31.0	<b>22</b> <b>25.3</b>	7 8.0
75~79歳	男性	29 100.0	2 6.9	12 41.4	5 17.2	<b>9</b> <b>31.0</b>	1 3.4
	女性	53 100.0	4 7.5	12 22.6	9 17.0	<b>15</b> <b>28.3</b>	13 24.5
80歳以上	男性	36 100.0	2 5.6	14 38.9	10 27.8	4 11.1	6 16.7
	女性	62 100.0	6 9.7	15 24.2	13 21.0	<b>14</b> <b>22.6</b>	14 22.6

◆表 ブロック別◆

		サンプル数	不安である	ときどき不安である	ほとんど不安はない	不安はない	無回答
全体		1,275 100.0	117 9.2	521 40.9	366 28.7	220 17.3	51 4.0
ブロック別	東部A	91 100.0	8 8.8	<b>45</b> <b>49.5</b>	21 23.1	13 14.3	4 4.4
	東部B	80 100.0	9 11.3	33 41.3	18 22.5	14 17.5	6 7.5
	北部A	113 100.0	<b>19</b> <b>16.8</b>	45 39.8	28 24.8	18 15.9	3 2.7
	北部B	72 100.0	8 11.1	31 43.1	20 27.8	10 13.9	3 4.2
	中央東部	140 100.0	17 12.1	61 43.6	39 27.9	18 12.9	5 3.6
	南東部	108 100.0	10 9.3	38 35.2	36 33.3	19 17.6	5 4.6
	中央部	177 100.0	10 5.6	71 40.1	52 29.4	39 22.0	5 2.8
	中央南部	205 100.0	17 8.3	80 39.0	64 31.2	37 18.0	7 3.4
	南西部	125 100.0	7 5.6	<b>58</b> <b>46.4</b>	35 28.0	21 16.8	4 3.2
	西部A	55 100.0	3 5.5	18 32.7	15 27.3	<b>16</b> <b>29.1</b>	3 5.5
	西部B	74 100.0	7 9.5	28 37.8	<b>25</b> <b>33.8</b>	11 14.9	3 4.1

## 7 「犯罪の防止・防犯力の向上」について

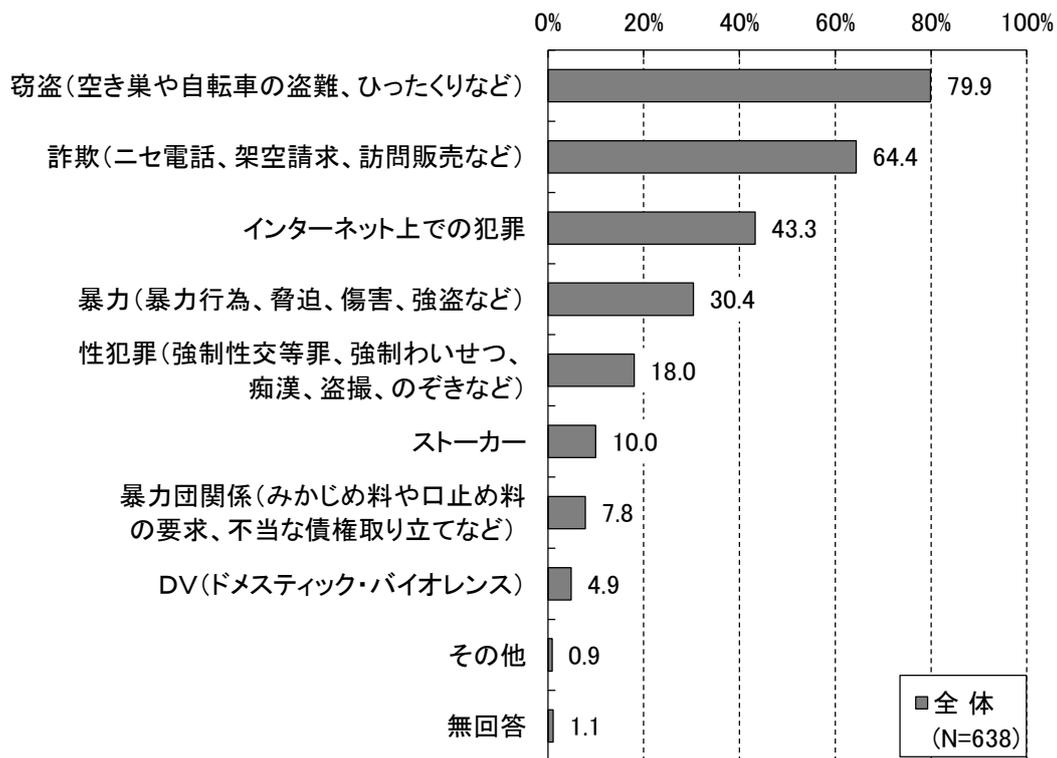
### (35) 不安を感じる犯罪

【問 17 で、「1」又は「2」と回答された方にお聞きします。】

問 17-1. あなたが、不安を感じる犯罪は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

8 割弱の人は「窃盗」を不安に感じている

●不安を感じる犯罪について、「窃盗」が 79.9%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

- 「窃盗」の割合を性別・年代別で見ると、男性・30～34歳、男性40～54歳、女性25～29歳、女性・45～49歳、女性・60～69歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「詐欺」の割合を性別・年代別で見ると、男性・40～44歳、男性・65～69歳、男性・75～79歳、女性・50～64歳、女性80歳以上が、全体の割合に比べて高い。

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	盗難、ひったくりなど	詐欺（ニセ電話、架空請求、訪問販売など）	インターネット上での犯罪	暴力（暴力行為、脅迫、傷害、強盗など）	強制的性交等罪、わいせつ、痴漢、盗撮、のぞきなど	性犯罪（強制性交等罪、わいせつ、痴漢、盗撮、のぞきなど）	ストーカー	取り立てなど	暴力団関係（みかじめ料や債権の要求、不当な債権）	DV（ドメスティック・バイオレンス）	その他	無回答
全体		638 100.0	510 79.9	411 64.4	276 43.3	194 30.4	115 18.0	64 10.0	50 7.8	31 4.9	6 0.9	7 1.1		
性別	男性	229 100.0	186 81.2	143 62.4	108 47.2	89 38.9	18 7.9	6 2.6	24 10.5	2 0.9	2 0.9	1 0.4		
	女性	402 100.0	319 79.4	262 65.2	165 41.0	102 25.4	97 24.1	58 14.4	26 6.5	29 7.2	4 1.0	6 1.5		
15～19歳	男性	7 100.0	5 71.4	3 42.9	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	13 100.0	10 76.9	6 46.2	6 46.2	7 53.8	9 69.2	6 46.2	4 30.8	4 30.8	0 0.0	0 0.0		
20～24歳	男性	6 100.0	5 83.3	3 50.0	4 66.7	4 66.7	1 16.7	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	19 100.0	9 47.4	9 47.4	9 47.4	4 21.1	10 52.6	8 42.1	1 5.3	3 15.8	0 0.0	0 0.0		
25～29歳	男性	7 100.0	4 57.1	2 28.6	4 57.1	4 57.1	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	18 100.0	16 88.9	11 61.1	7 38.9	5 27.8	7 38.9	3 16.7	2 11.1	1 5.6	0 0.0	1 5.6		
30～34歳	男性	10 100.0	10 100.0	4 40.0	3 30.0	7 70.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0		
	女性	26 100.0	22 84.6	18 69.2	8 30.8	10 38.5	11 42.3	5 19.2	4 15.4	2 7.7	0 0.0	0 0.0		
35～39歳	男性	22 100.0	15 68.2	10 45.5	13 59.1	13 59.1	1 4.5	0 0.0	3 13.6	0 0.0	0 0.0	1 4.5		
	女性	36 100.0	29 80.6	17 47.2	21 58.3	11 30.6	12 33.3	6 16.7	2 5.6	5 13.9	1 2.8	1 2.8		
40～44歳	男性	17 100.0	15 88.2	13 76.5	8 47.1	11 64.7	2 11.8	1 5.9	1 5.9	1 5.9	0 0.0	0 0.0		
	女性	46 100.0	36 78.3	30 65.2	24 52.2	13 28.3	18 39.1	7 15.2	2 4.3	3 6.5	1 2.2	1 2.2		
45～49歳	男性	23 100.0	21 91.3	15 65.2	12 52.2	7 30.4	4 17.4	1 4.3	2 8.7	0 0.0	1 4.3	0 0.0		
	女性	37 100.0	33 89.2	24 64.9	21 56.8	7 18.9	9 24.3	6 16.2	2 5.4	3 8.1	0 0.0	0 0.0		
50～54歳	男性	23 100.0	21 91.3	13 56.5	12 52.2	6 26.1	5 21.7	1 4.3	4 17.4	1 4.3	0 0.0	0 0.0		
	女性	36 100.0	29 80.6	25 69.4	18 50.0	7 19.4	6 16.7	6 16.7	3 8.3	3 8.3	1 2.8	0 0.0		
55～59歳	男性	19 100.0	16 84.2	13 68.4	9 47.4	6 31.6	1 5.3	0 0.0	3 15.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	39 100.0	33 84.6	29 74.4	19 48.7	9 23.1	9 23.1	5 12.8	1 2.6	4 10.3	0 0.0	0 0.0		
60～64歳	男性	28 100.0	23 82.1	18 64.3	15 53.6	8 28.6	1 3.6	1 3.6	1 3.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	33 100.0	31 93.9	24 72.7	9 27.3	6 18.2	2 6.1	2 6.1	2 6.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
65～69歳	男性	16 100.0	12 75.0	12 75.0	10 62.5	6 37.5	1 6.3	1 6.3	2 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	29 100.0	26 89.7	17 58.6	10 34.5	8 27.6	2 6.9	2 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
70～74歳	男性	18 100.0	14 77.8	12 66.7	5 27.8	5 27.8	0 0.0	0 0.0	2 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	31 100.0	26 83.9	21 67.7	9 29.0	10 32.3	2 6.5	2 6.5	2 6.5	1 3.2	1 3.2	1 3.2		
75～79歳	男性	14 100.0	11 78.6	11 78.6	3 21.4	4 28.6	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	16 100.0	9 56.3	11 68.8	2 12.5	3 18.8	0 0.0	0 0.0	1 6.3	0 0.0	0 0.0	1 6.3		
80歳以上	男性	16 100.0	11 68.8	11 68.8	4 25.0	6 37.5	0 0.0	0 0.0	2 12.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0		
	女性	21 100.0	9 42.9	18 85.7	1 4.8	2 9.5	0 0.0	1 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.8		

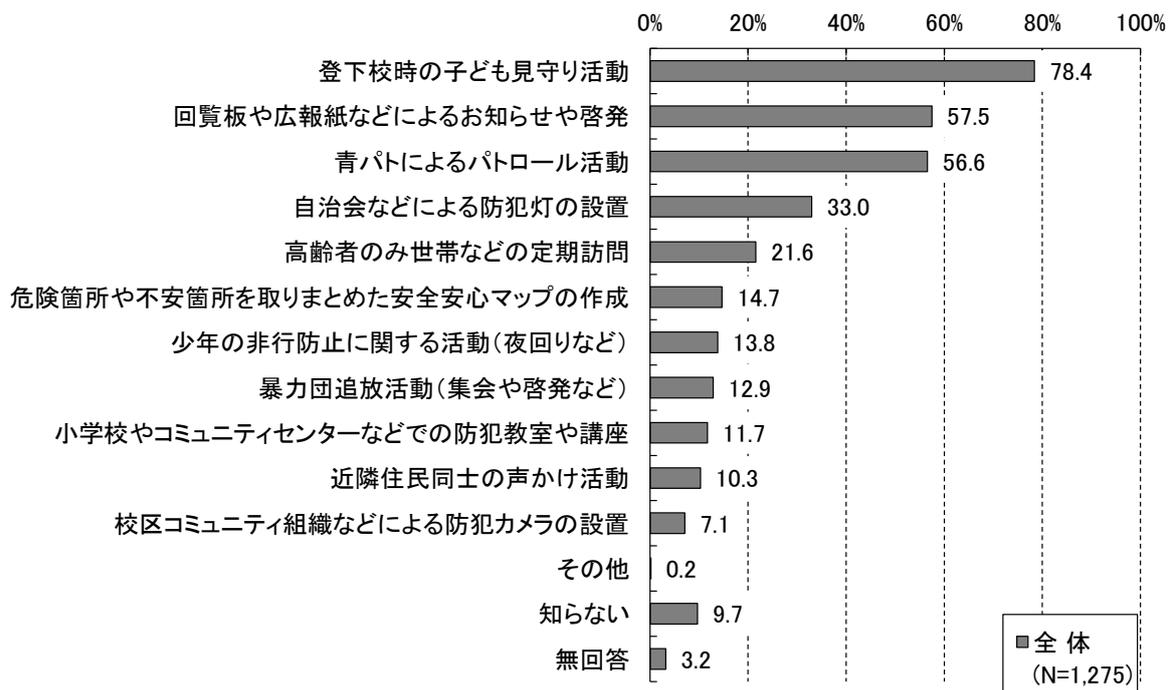
## 7 「犯罪の防止・防犯力の向上」について

### (36) 地域で行われている防犯活動の認知度

問 18. あなたは、お住まいの地域で行われている防犯活動を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

8 割弱の人は「登下校時の子ども見守り活動」を知っている

- 地域で行われている防犯活動の認知度について、「登下校時の子ども見守り活動」が 78.4%で最も高い。



#### 【属性別特徴】

- 「登下校時の子ども見守り活動」の割合を性別・年代別で見ると、男性・40～44歳、男性・55～59歳、女性・40～64歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「回覧板や広報紙などによるお知らせや啓発」の割合を性別・年代別で見ると、男性・55～59歳、男性・70～74歳、女性・35～39歳、女性・55～69歳が、全体の割合に比べて高い。
- 「登下校時の子ども見守り活動」の割合をブロック別で見ると、東部Aが全体の割合に比べて高い。
- 「青パトによるパトロール活動」の割合をブロック別で見ると、東部A、東部B、南西部が、全体の割合に比べて高い。

7 「犯罪の防止・防犯力の向上」について

◆表 性別・年代別◆

		サンプル数	登下校時の子ども見守り活動	お知らせや啓発	青パトによるパトロール活動	設置自治会などによる防犯灯の	高齢者のみ世帯などの定期訪問	危険箇所や不安箇所を取りまとめた安全安心マップの作成	(夜回りなど)少年の非行防止に関する活動	暴力団追放活動(集会や啓発など)	小学校やコミュニティセンなどでの防犯教室や講座	近隣住民同士の声かけ活動	校区コミュニティ組織などによる防犯カメラの設置	その他	知らない	無回答
全体		1,275 100.0	999 78.4	733 57.5	722 56.6	421 33.0	275 21.6	188 14.7	176 13.8	165 12.9	149 11.7	131 10.3	90 7.1	2 0.2	124 9.7	41 3.2
性別	男性	491 100.0	381 77.6	268 54.6	288 58.7	172 35.0	101 20.6	65 13.2	68 13.8	81 16.5	55 11.2	48 9.8	45 9.2	0 0.0	50 10.2	13 2.6
	女性	766 100.0	606 79.1	457 59.7	423 55.2	242 31.6	169 22.1	122 15.9	105 13.7	83 10.8	92 12.0	80 10.4	44 5.7	2 0.3	72 9.4	26 3.4
15~19歳	男性	21 100.0	15 71.4	12 57.1	15 71.4	3 14.3	2 9.5	3 14.3	3 14.3	4 19.0	6 28.6	1 4.8	1 4.8	0 0.0	3 14.3	0 0.0
	女性	27 100.0	22 81.5	14 51.9	16 59.3	4 14.8	1 3.7	7 25.9	5 18.5	4 14.8	11 40.7	2 7.4	3 11.1	0 0.0	4 14.8	0 0.0
20~24歳	男性	18 100.0	15 83.3	7 38.9	10 55.6	0 0.0	3 16.7	3 16.7	2 11.1	3 16.7	3 16.7	2 11.1	0 0.0	0 0.0	3 16.7	0 0.0
	女性	24 100.0	18 75.0	6 25.0	9 37.5	2 8.3	2 8.3	2 8.3	4 16.7	2 8.3	5 20.8	3 12.5	4 16.7	0 0.0	4 16.7	0 0.0
25~29歳	男性	17 100.0	14 82.4	5 29.4	11 64.7	2 11.8	2 11.8	2 11.8	2 11.8	2 11.8	2 11.8	2 11.8	2 11.8	0 0.0	5 29.4	0 0.0
	女性	28 100.0	20 71.4	11 39.3	9 32.1	0 0.0	2 7.1	1 3.6	2 7.1	1 3.6	1 3.6	1 3.6	0 0.0	0 0.0	8 28.6	0 0.0
30~34歳	男性	19 100.0	14 73.7	5 26.3	7 36.8	1 5.3	0 0.0	2 10.5	0 0.0	3 15.8	0 0.0	0 0.0	1 5.3	0 0.0	4 21.1	0 0.0
	女性	38 100.0	30 78.9	22 57.9	21 55.3	7 18.4	4 10.5	6 15.8	4 10.5	6 15.8	7 18.4	3 7.9	2 5.3	0 0.0	3 7.9	0 0.0
35~39歳	男性	33 100.0	23 69.7	13 39.4	15 45.5	9 27.3	1 3.0	7 21.2	5 15.2	7 21.2	7 21.2	1 3.0	5 15.2	0 0.0	7 21.2	0 0.0
	女性	59 100.0	48 81.4	37 62.7	34 57.6	11 18.6	6 10.2	12 20.3	7 11.9	4 6.8	10 16.9	6 10.2	2 3.4	0 0.0	7 11.9	0 0.0
40~44歳	男性	32 100.0	27 84.4	15 46.9	22 68.8	11 34.4	8 25.0	5 15.6	7 21.9	9 28.1	7 21.9	1 3.1	3 9.4	0 0.0	6 6.3	0 0.0
	女性	71 100.0	62 87.3	43 60.6	46 64.8	17 23.9	13 18.3	9 12.7	8 11.3	3 4.2	11 15.5	5 7.0	3 4.2	1 1.4	6 8.5	0 0.0
45~49歳	男性	43 100.0	29 67.4	20 46.5	19 44.2	9 20.9	7 16.3	3 7.0	5 11.6	4 9.3	2 4.7	2 4.7	6 14.0	0 0.0	7 16.3	0 0.0
	女性	61 100.0	53 86.9	36 59.0	37 60.7	17 27.9	10 16.4	17 27.9	11 18.0	10 16.4	10 16.4	3 4.9	2 3.3	1 1.6	5 8.2	0 0.0
50~54歳	男性	40 100.0	32 80.0	22 55.0	22 55.0	11 27.5	6 15.0	8 20.0	6 15.0	8 20.0	7 17.5	4 10.0	8 20.0	0 0.0	6 15.0	0 0.0
	女性	50 100.0	43 86.0	30 60.0	25 50.0	18 36.0	15 30.0	14 28.0	12 24.0	8 16.0	11 22.0	7 14.0	5 10.0	0 0.0	4 8.0	0 0.0
55~59歳	男性	35 100.0	31 88.6	26 74.3	21 60.0	14 40.0	10 28.6	6 17.1	6 17.1	3 8.6	2 5.7	4 11.4	2 5.7	0 0.0	1 2.9	0 0.0
	女性	63 100.0	54 85.7	43 68.3	41 65.1	27 42.9	17 27.0	15 23.8	11 17.5	8 12.7	3 4.8	2 3.2	7 11.1	0 0.0	3 4.8	0 0.0
60~64歳	男性	56 100.0	43 76.8	28 50.0	34 60.7	24 42.9	9 16.1	4 7.1	6 10.7	4 7.1	3 5.4	7 12.5	3 5.4	0 0.0	5 8.9	0 0.0
	女性	65 100.0	60 92.3	49 75.4	46 70.8	29 44.6	19 29.2	11 16.9	14 21.5	11 16.9	10 15.4	6 9.2	6 9.2	0 0.0	0 0.0	1 1.5
65~69歳	男性	46 100.0	36 78.3	26 56.5	30 65.2	20 43.5	11 23.9	7 15.2	7 15.2	7 15.2	2 4.3	4 8.7	3 6.5	0 0.0	4 8.7	3 6.5
	女性	75 100.0	59 78.7	54 72.0	46 61.3	35 46.7	22 29.3	11 14.7	10 13.3	4 5.3	3 4.0	12 16.0	3 4.0	0 0.0	7 9.3	1 1.3
70~74歳	男性	61 100.0	45 73.8	40 65.6	41 67.2	32 52.5	20 32.8	7 11.5	10 16.4	14 23.0	8 13.1	6 9.8	5 8.2	0 0.0	4 6.6	4 6.6
	女性	87 100.0	62 71.3	49 56.3	47 54.0	33 37.9	23 26.4	8 9.2	8 9.2	12 13.8	6 6.9	14 16.1	5 5.7	0 0.0	10 11.5	7 8.0
75~79歳	男性	29 100.0	26 89.7	25 86.2	24 82.8	19 65.5	10 34.5	4 13.8	4 13.8	6 20.7	2 6.9	7 24.1	3 10.3	0 0.0	1 3.4	0 0.0
	女性	53 100.0	34 64.2	27 50.9	27 50.9	18 34.0	13 24.5	2 3.8	1 1.9	7 13.2	1 1.9	6 11.3	1 1.9	0 0.0	4 7.5	9 17.0
80歳以上	男性	36 100.0	28 77.8	21 58.3	15 41.7	16 44.4	12 33.3	4 11.1	5 13.9	7 19.4	4 11.1	7 19.4	3 8.3	0 0.0	2 5.6	5 13.9
	女性	62 100.0	38 61.3	33 53.2	18 29.0	21 33.9	21 33.9	7 11.3	1 1.6	2 3.2	2 3.2	10 16.1	1 1.6	0 0.0	7 11.3	8 12.9

7 「犯罪の防止・防犯力の向上」について

◆表 ブロック別◆

	サンプル数	登下校時の子ども見守り活動	お知らせや広報紙などによる啓発	青パトによるパトロール活動	自治会などによる防犯灯の設置	高齢者のみ世帯などの定期訪問	危険箇所や不安箇所を取りまとめた安全安心マップの作成	少年の非行防止に関する活動（夜回りなど）	暴力団追放活動（集会や啓発など）	小学校やコミュニティセンターなどの防犯教室や講座	近隣住民同士の声かけ活動	校区コミュニティ組織などによる防犯カメラの設置	その他	知らない	無回答		
全体	1,275 100.0	999 78.4	733 57.5	722 56.6	421 33.0	275 21.6	188 14.7	176 13.8	165 12.9	149 11.7	131 10.3	90 7.1	2 0.2	124 9.7	41 3.2		
ブロック別	東部A	91 100.0	78 85.7	59 64.8	66 72.5	40 44.0	23 25.3	14 15.4	12 13.2	14 15.4	12 13.2	8 8.8	5 5.5	0 0.0	8 8.8	3 3.3	
	東部B	80 100.0	63 78.8	45 56.3	51 63.8	29 36.3	27 33.8	7 8.8	9 11.3	7 8.8	10 12.5	14 17.5	11 13.8	0 0.0	4 5.0	5 6.3	
	北部A	113 100.0	93 82.3	65 57.5	63 55.8	33 29.2	33 29.2	16 14.2	24 21.2	16 14.2	17 15.0	19 16.8	10 8.8	11 9.7	0 0.0	12 10.6	3 2.7
	北部B	72 100.0	60 83.3	42 58.3	44 61.1	33 45.8	15 20.8	11 15.3	7 9.7	8 11.1	7 9.7	8 11.1	2 2.8	0 0.0	5 6.9	3 4.2	
	中央東部	140 100.0	112 80.0	65 46.4	63 45.0	41 29.3	20 14.3	27 19.3	23 16.4	23 16.4	25 17.9	12 8.6	11 7.9	0 0.0	16 11.4	4 2.9	
	南東部	108 100.0	82 75.9	76 70.4	60 55.6	47 43.5	17 15.7	17 15.7	10 9.3	15 13.9	17 15.7	9 8.3	7 6.5	1 0.9	4 3.7	3 2.8	
	中央部	177 100.0	132 74.6	92 52.0	91 51.4	43 24.3	21 11.9	25 14.1	24 13.6	27 15.3	12 6.8	6 3.4	17 9.6	1 0.6	11 11.9	5 2.8	
	中央南部	205 100.0	156 76.1	119 58.0	122 59.5	53 25.9	54 26.3	35 17.1	34 16.6	28 13.7	22 10.7	29 14.1	13 6.3	0 0.0	24 11.7	7 3.4	
	南西部	125 100.0	100 80.0	81 64.8	83 66.4	48 38.4	32 25.6	18 14.4	14 11.2	15 12.0	9 7.2	8 6.4	6 4.8	0 0.0	10 8.0	2 1.6	
	西部A	55 100.0	44 80.0	36 65.5	31 56.4	20 36.4	16 29.1	7 12.7	9 16.4	4 7.3	8 14.5	12 21.8	3 5.5	0 0.0	5 9.1	2 3.6	
	西部B	74 100.0	57 77.0	43 58.1	34 45.9	27 36.5	22 29.7	9 12.2	4 5.4	5 6.8	5 6.8	12 16.2	2 2.7	0 0.0	7 9.5	2 2.7	